

Network Camera

設置説明書 _____ **JP**

Installation Manual _____ **GB**

Manuel d'installation _____ **FR**

Manual de instalación _____ **ES**

お買い上げいただきありがとうございます。

お客様へ

本製品の取り付けには、確実な作業が必要になります。必ず、販売店や工事店に依頼して、安全性に充分考慮して確実な取り付けを行ってください。



警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この設置説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この設置説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。**お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

IPELA
SNC-RZ50N/RZ50P

© 2005 Sony Corporation



3990920010



この説明書は 100%古紙再生紙を使用しています。

Printed on 100% recycled paper.

お問い合わせは
「ソニー業務用製品ご相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35

<http://www.sony.net/>

Sony Corporation

Printed in Japan

安全のために

ソニー製品は正しく使用すれば事故が起きないように、安全には充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。

事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4 ～ 6 ページの注意事項をよくお読みください。製品全般および設置の注意事項が記されています。

定期点検を実施する

長期間、安全にお使いいただくために、定期点検をすることをおすすめします。点検の内容や費用については、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

故障したら使用を中止する

すぐに、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

- ・ 煙が出たら
- ・ 異常な音、においがしたら
- ・ 内部に水、異物が入ったら
- ・ 製品を落としたりキャビネットを破損したりしたときは



- ① 電源コードおよび接続ケーブルを抜く。
- ② お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご連絡する。

警告表示の意味

設置説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあります。



注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災



感電

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



水ぬれ禁止



ぬれ手禁止

行為を指示する記号



指示

目次

概要

特長	7
使用上のご注意	8
CCD 特有の現象	10
付属品	10
付属の説明書について	12
説明書の種類	12
CD-ROM マニュアルの使い かた	12
各部の名称と働き	13

基本的な設置と接続

設置する	17
天井に設置する	17
デスクトップに設置する	22
コンピューターまたはネットワーク に接続する	23
必要なシステム構成	23
本機をコンピューターに接続 する	23
本機をネットワークに接続 する	24
電源を接続する	24
本機に IP アドレスを割り当てる	25
セットアッププログラムを使って IP アドレスを割り当てる	26
Web ブラウザでモニタリングす る	29

その他

仕様	31
寸法図	34
I/O ポートのピン配列と使い かた	36
本機を廃棄するときは	37
保証書とアフターサービス	38



下記の注意を守らないと、**火災や感電、落下**により**死亡や大けが**につながる可能性があります。

設置や配線工事のときに屋内配線や屋内配管を傷つけないよう気をつけろ



指示

特に壁に穴を開けたり、電源コードやケーブルを固定したりするときは十分に気をつけてください。屋内配線や屋内配管の傷は、火災や感電、漏電の原因となります。

指定された電源ケーブルや AC 電源アダプター、接続ケーブルを使う



指示

設置説明書に記されている電源ケーブルや、AC 電源アダプター、接続ケーブルを使わないと、火災や故障の原因となる場合があります。

水にぬれる場所で使用しない



水ぬれすると、漏電による感電、発火の原因となることがあります。

水ぬれ禁止

指定された電源電圧で使用する



指示

指定されたものと異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

電源コードのプラグおよびコネクターは突き当たるまで差し込む



指示

真っ直ぐに突き当たるまで差し込まないと、火災や感電の原因となります。

設置は専門の工事業者に依頼する



指示

設置については、必ずお買い上げ店またはソニーの業務用製品ご相談窓口にご相談ください。天井への設置は、本機と取り付け金具を含む重量に充分耐えられる強度があることをお確かめの上、確実に取り付けてください。充分な強度がないと、落下して、大けがの原因となります。また、1年に一度は、取り付けがゆるんでいないことを点検してください。また、使用状況に応じて、点検の間隔を短くしてください。

製品の設置は充分な強度のある場所に取り付ける



指示

強度の不十分な場所に設置すると、落下、転倒などにより、けがの原因となります。

機器や部品の取り付けは正しく行う



指示

機器や部品の取り付け方や、本機の分離・合体の方法を誤ると、本機や部品が落下して、けがの原因となることがあります。設置説明書に記載されている方法に従って、確実に行ってください。

雨のあたる場所や、油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には設置しない



禁止

上記のような場所やこの設置説明書に記されている使用条件以外の環境に設置すると、火災や感電の原因となることがあります。



下記の注意を守らないと、**火災や感電、落下**
により**死亡や大けが**につながる可能性があります。

電源コードや接続コードを傷つけない



禁止

電源コードや接続コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものを載せたり、引っ張ったりしない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

不安定な場所に設置しない



禁止

次のような場所に設置すると倒れたり落ちたりして、けがの原因になることがあります。

- ぐらついた台の上
 - 傾いたところ
 - 振動や衝撃のかかるところ
- また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。

壁や天井に設置するときは、ACアダプターが落下しないようしっかり固定する



指示

ACアダプターが落下して頭に当たると、大けがの原因となります。

電源コードやケーブルを窓やドアにはさみ込まない



指示

コードやケーブルが傷つくと、ショートによる火災や感電の原因となります。



下記の注意を守らないと、**けが**をしたり周辺の物品に**損害**を与えたりすることがあります。

分解や改造をしない



分解禁止

分解や改造をすると、火災や感電、けがの原因となることがあります。

内部の点検や修理は、お買い上げ店またはソニーの業務用製品ご相談窓口にご依頼ください。

接続の際は電源を切る



指示

電源を入れたままで電源コードや接続ケーブルを接続すると、感電や故障の原因になることがあります。

直射日光に当たる場所、熱器具の近くには置かない



禁止

変形したり、故障したりするだけでなく、レンズの特性により火災の原因となることがあります。特に、窓際に置くときなどご注意ください。

移動させるときは電源コード、接続コードを抜く



指示

接続したまま移動させると、コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

ぬれた手で電源プラグをさわらない



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。

内部に水や異物を入れない



禁止

水や異物が入ると、火災の原因となります。

万一、水や異物が入ったときは、すぐに本機が接続されている電源供給機器の電源コードや DC 電源ケーブル、本機の接続ケーブルを抜いて、お買い上げ店またはソニーの業務用製品ご相談窓口にご相談ください。

特長

ネットワークを介した高画質モニタリング

ネットワーク (10BASE-T/100BASE-TX) を介してコンピュータから Web ブラウザを使って、見たい部分を見たい大きさにコントロールし、カメラの高画質ライブ画像をモニタリングできます。最大毎秒 30 フレーム (SNC-RZ50N) または 25 フレーム (SNC-RZ50P) でモニタリングできます。また、1 台のカメラ画像を 20 人までのユーザーが同時に見ることができます。映像圧縮方式 (映像コーデック) には JPEG/MPEG4 の 2 方式を採用しています。用途に応じて、1 つの方式に限定する「シングルコーデック」、または JPEG と MPEG4 の 2 つの方式を同時に動作させることができる「デュアルコーデック」を選択できます。

リモートコントロール可能な高速パン・チルト機構および高倍率 AF ズームレンズ搭載

パン・チルトとも最大 300° / 秒の高速で駆動します。パンは - 170° ~ + 170°、チルトは、- 90° ~ + 25° の範囲で動作可能です。また、光学 26 倍、デジタル 12 倍、最大 312 倍の高倍率ズーム機能を搭載しています。

ワイヤレス LAN

CF カードスロットまたは PC カードスロットへワイヤレスカード SNCA-CFW1 (別売り) を挿入することで、無線 (802.11b 方式) でカメラの映像を送信することができます。

CF カードスロットを使う場合は、ソニーのワイヤレスカード SNCA-CFW1 (別売り) をそのまま挿入してください。PC カードスロットへ挿入する場合は、市販の Compact Flash Type II-PCMCIA 変換アダプターをお使いください。

メールや FTP を使った画像配信

外部センサー入力、内蔵の動体 / 不動態検知機能およびマニュアルトリガーボタンと連動して、その時点の静止画像をメールに添付して送ったり、その時点またはその前後の連続静止画を FTP サーバーに送信したりできます。また、静止画像を定期的送信することもできます。

プリセット位置、ツアー機能

16 種類のパン・チルト・ズーム位置 (プリセット位置) を記憶することができます。また、5 種類のツアー機能 (自動パン・チルト・ズーム動作) をプログラムすることができます。記憶したプリセット位置は、外部センサー入力や内蔵の動体 / 不動態検知機能と連動して動作させることができます。

インテリジェント動体 / 不動態検知機能を搭載

撮影映像中に動く物体を検知する「動体検知機能」と、撮影映像中に物体が一定時間、留まったことを検知する「不動態検知機能」を搭載し、インテリジェントな検知で映像を監視できます。

アラーム出力機能

2 系統のアラーム出力を装備しており、外部センサー入力や内蔵の動体 / 不動態検知機能、マニュアルトリガーボタン、デイ / ナイト機能または時刻と連動して周辺デバイスをコントロールできます。

ダイレクトパンチルト

ビューアー内の任意の場所をクリックすると、クリックした場所にカメラを向けることができます。また、ビューアー画像内の任意の場所をドラッグすると、ドラッグした場所にカメラを向け、同時にズームすることもできます。

使用上のご注意

使用・保管場所について

次のような場所での使用および保管は避けてください。故障の原因となります。

- ・ 極端に暑いところや寒いところ（使用温度は 0℃～+ 40℃）
- ・ 直射日光が長時間あたる場所や暖房器具の近く
- ・ 強い磁気を発するものの近く
- ・ 強力な電波を発するテレビやラジオの送信所の近く
- ・ 強い振動や衝撃のあるところ

放熱について

動作中は布などで包まないでください。内部の温度が上がり、故障や事故の原因となります。

輸送について

輸送するときは、付属のカートンとクッション、または同等品で梱包し、強い衝撃を与えないようにしてください。

お手入れについて

- ・ レンズや光学フィルターの表面に付着したごみやほこりは、ブローで払ってください。
- ・ 外装の汚れは、乾いたやわらかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤溶液を少し含ませた布で汚れを拭き取ったあと、からぶきしてください。
- ・ アルコール、ベンジン、シンナー、殺虫剤など揮発性のものをかけると、表面の仕上げをいためたり、表示が消えたりすることがあります。

レーザービームについてのご注意

レーザービームは CCD センサーに損傷を与えることがあります。レーザービームを使用した撮影環境では、CCD 表面にレーザービームが照射されないように充分注意してください。

- ・ ネットワークカメラを使用することにより、インターネットを通じて容易にカメラ映像にアクセスすることができます。一方で第三者によりネットワークを通じてモニタリング画像および音声を閲覧、使用等される可能性があります。ネットワークの設定およびご利用については、被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、お客様の責任で行ってください。
- ・ ネットワークカメラへのアクセス権限は、ユーザー名およびパスワードを設定することにより行われます。それ以上のカメラによる認証作業は行われません。

権利者の許諾を得ることなく、このソフトウェアおよびユーザーガイドの内容の全部または一部を複写すること、およびこのソフトウェアを賃貸に使用することは、著作権法上禁止されています。

© 2005 Sony Corporation

ソフトウェアを使用したことによるお客様の損害、または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切その責任を負いかねます。

万一、製造上の原因による不良がありましたらお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。

このソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

- ・ “IPELA” および **IPELA** は、ソニー株式会社の商標です。
- ・ “VISCA” は、ソニー株式会社の商標です。
- ・ Microsoft、Windows、Internet Explorer および MS-DOS は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ Java は Sun Microsystems, Inc. の商標です。
- ・ Intel および Pentium は、アメリカ合衆国および他の国におけるインテルコーポレーションの登録商標です。
- ・ Adobe、Acrobat および Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- ・ CompactFlash（コンパクトフラッシュ）および CF は、サンディスク社の商標です。

その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中で ®、™ マークは明記していません。

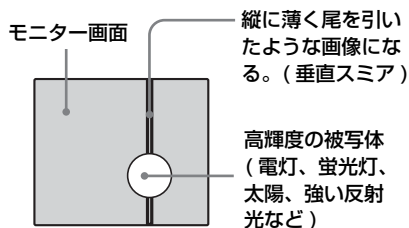
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

CCD 特有の現象

CCD* カメラの場合、次のような現象が起きることがありますが、故障ではありません。

スミア

高輝度の被写体を写したときに、明るい帯状の縦線(垂直スミア)がモニター画面に見える現象です。(下図参照)



この現象は、CCD がインターライン転送方式を採用しているため、フォトセンサーの深いところに入った赤外線などにより誘起された電荷が、レジスターに転送されるために起こるものです。

折り返しひずみ

縞模様、線などを写したとき、ギザギザのちらつきが見えることがあります。

傷

CCD はフォトセンサー(素子)が縦横に並んでできており、フォトセンサーのいずれかに欠陥があると、その部分だけ画像が写らず、モニター画面に傷となって見えます(実用上支障がない程度)。

微小白点

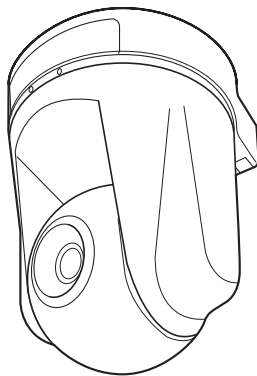
高温時に暗い被写体を写している場合、画面全体に多数の白点が現れることがあります。

* CCD は Charge-Coupled Device の略です。

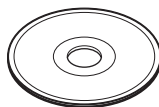
付属品

梱包を開けたら、以下の付属品が一式そろっているか確認してください。

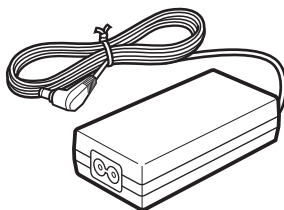
カメラ本体 (1)



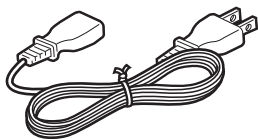
CD-ROM (ユーザーガイド、付属プログラム) (1)



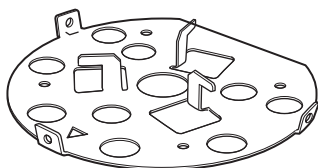
AC 電源アダプター (1)



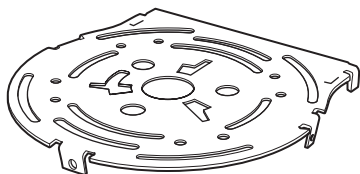
電源コード (1)



シーリングブラケット (下) (1)



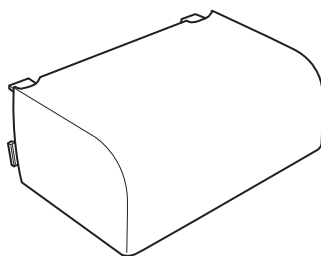
シーリングブラケット (上) (1)



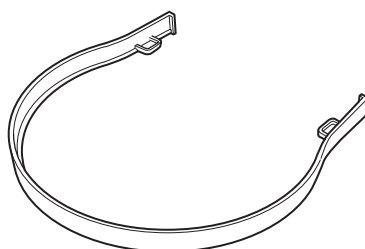
落下防止用ワイヤーロープ (1)



ケーブルカバー (1)



マウントカバー (1)



落
煙

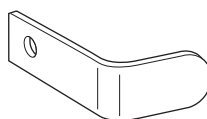
取り付け用ネジ ⊕M3 × 6 (9)



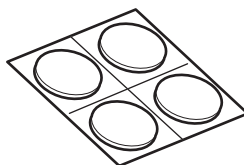
段付きネジ ⊕M4 (1)



プラグ押さえ (1)



ゴム足 (4)



保証書 (冊子) (1)

保証シート (1)

設置説明書 (本書) (1)

付属の説明書について

説明書の種類

本機には、以下の説明書が付属されています。

設置説明書（本書）

この設置説明書には、カメラ本体の各部の名称や設置、接続のしかたが記載されています。操作の前に必ずお読みください。

ユーザーガイド（CD-ROM に収録）

カメラのセットアップの方法や、Web ブラウザを介したコントロールの方法が記載されています。

ユーザーガイドの開きかたは、下記の「CD-ROM マニュアルの使いかた」をご覧ください。

CD-ROM マニュアルの使いかた

付属の CD-ROM には、本機のユーザーガイド（日本語、英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、中国語）が収録されています。

CD-ROM の動作環境

付属の CD-ROM を動作させるには、次の環境が必要です。

- ・ コンピューター：Intel Pentium プロセッサ搭載のコンピューター
搭載メモリー：64MB 以上
CD-ROM ドライブ：8 倍速以上

- ・ ディスプレイモニター：解像度 1024 × 768 ドット以上
- ・ OS: Microsoft Windows 2000、Windows XP

上記の条件を満たさない環境では、CD-ROM の動作が遅くなったり、まったく動作しなかったりすることがあります。

準備

付属の CD-ROM に収録されているユーザーガイドを使用するためには、以下のソフトウェアがコンピューターにインストールされている必要があります。

- ・ Adobe Acrobat Reader 4.0 以上、または Adobe Reader 6.0 以上

ソフトウェアがインストールされていない場合は、次の URL からダウンロードできます。

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

マニュアルを読むには

1 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに入れる。

しばらくすると画面に CD-ROM の内容が表示されます。

2 「Japanese」をクリックする。

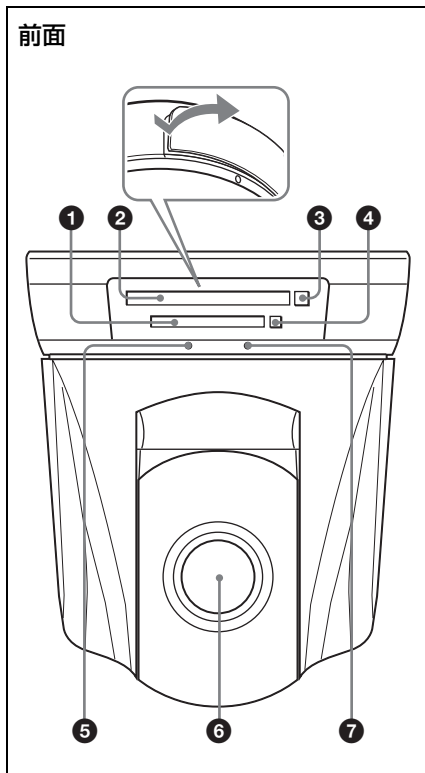
アプリケーションが起動し、ユーザーガイドの表紙が画面に表示されます。

「目次」の各項目をクリックすると、その見出しのページが表示されます。

ご注意

ハードウェアの故障または CD-ROM の誤使用により、CD-ROM 内の情報が読めなくなったり消失したりした場合は、ソニーのサービス担当者にご依頼ください (有料)。

各部の名称と働き



① CF カードスロット

別売りの専用ワイヤレスカード SNCA-CFW1 または推奨の CF メモリーカードを装着することができます。

また、SNCA-CFW1 には別売りのワイヤレス LAN アンテナ SNCA-AN1 を取り付けることができ、無線 LAN での通信可能範囲を広げることができます。

ご注意

- ・ CF メモリーカードの上面を、本機の NETWORK インジケーター側にして装着してください。
- ・ 動作確認済みの CF メモリーカードについては、ソニー業務用製品ご相談窓口にお問い合わせください。

② PC カードスロット

別売りのワイヤレスカード SNCA-CFW1 または 推奨 ATA メモリーカードを装着することができます。

ワイヤレスカードの場合：市販の CompactFlash type II-PCMCIA 変換アダプターに SNCA-CFW1 を入れ、装着します。

また、SNCA-CFW1 には別売りのワイヤレス LAN アンテナ SNCA-AN1 を取り付けることができ、無線 LAN での通信可能範囲を広げることができます。

ご注意

- ・ PC カードの上面を、本機の底面側にして装着してください。
- ・ 動作確認済みの ATA メモリーカードについては、ソニー業務用製品ご相談窓口にお問い合わせください。

③ PC カードレバー

PC カードスロットに装着された PC カードを抜くときに使用します。

④ CF カードレバー

CF カードスロットに装着された CF メモリーカードを抜くときに使用します。

⑤ NETWORK (ネットワーク) インジケーター (緑)

ネットワークに接続されているときは緑色で点灯、または点滅します。ネットワークに接続されていないときは消灯しています。

⑥ レンズ

光学 26 倍オートフォーカスレンズを標準装備しています。

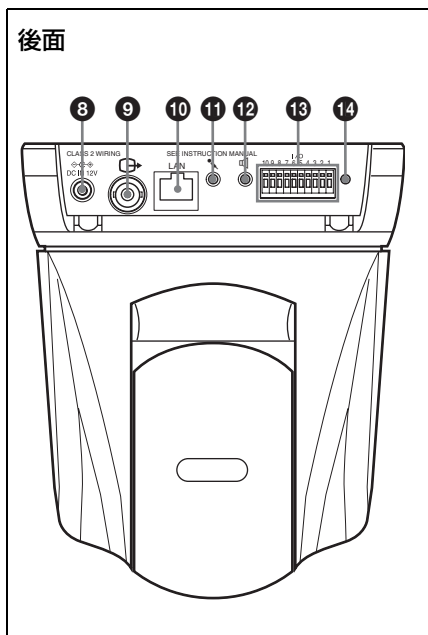
⑦ POWER (パワー) インジケーター (緑)

カメラに電源が供給されると、カメラ内部でシステムチェックを行います。

正常に動作している場合はこのインジケーターが点灯します。

内部でシステムエラーが発生している場合は 1 秒ごとに点滅します。この場合は、お買い上げ店、またはお近くのソニーのサービス窓口にご相談ください。

後面



⑧ DC IN 12V (電源入力) 端子

付属の AC 電源アダプターを接続します。

⑨ (映像出力) 端子 (BNC 型)

本機からの映像をコンポジット信号として出力します。

コンポジットビデオ入力端子を持つビデオモニターなどと接続します。

⑩ LAN(ネットワーク) ポート (RJ45)

ネットワークケーブル (UTP、カテゴリ 5) を使用してネットワーク (10BASE-T/100BASE-TX) に接続します。

⑪ (マイク入力) 端子 (ミニジャック、モノラル)

市販のマイクを接続します。プラグインパワー方式 (基準電圧 2.5VDC) に対応しています。

本機には次の仕様のマイクが接続できます。

タイプ: エレクトレットコンデン

サーマイクロホン

プラグインパワー方式

指向性: 無指向性

感度: $-40 \pm 3.5\text{dB}$

周波数帯域: 50 ~ 15,000Hz

プラグ: $\phi 3.5\text{mm}$ ミニプラグ

⑫ (ライン出力) 端子 (ミニジャック、モノラル)

市販のアンプ内蔵スピーカーを接続します。

本機には次の仕様のスピーカーが接続できます。

タイプ: アクティブスピーカー

インピーダンス: 入力インピーダン

ス $4.7\text{K}\Omega$ 以上

プラグ: $\phi 3.5\text{mm}$ ミニプラグ

⑬ I/O (入出力) ポート

RS-232C ポート、2 系統のセンサー入力、2 系統のアラーム出力を備えています。

RS-232C ポートは、RS-232C インターフェースを介して周辺機器と接続し、本機のコントロールやデータ送受信をするときに使用します。

センサー入力は、メール (SMTP) などのアプリケーションに連動させる場合に使用します。

アラーム出力は、外部センサー入力や内蔵の動体 / 不動体検知機能、マニュアルトリガーボタン、デイ / ナ

イト機能または時刻と連動して周辺機器をコントロールするときに使用します。

ご注意

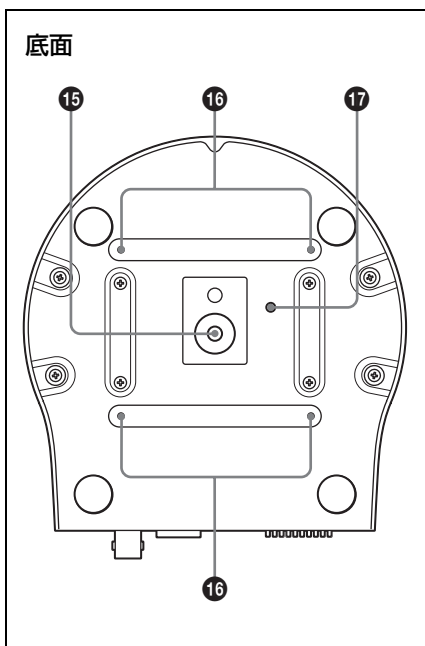
本機の I/O ポートは VISCA コマンドに対応しています。ただし、一部サポートしていないコマンドもあります。

- ◆ピン配列と配線については、「I/O ポートのピン配列と使いかた」(36 ページ)をご覧ください。

14 リセットスイッチ

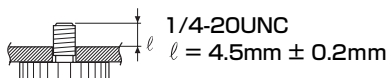
先の細いもので、このスイッチを押しながら電源を供給すると、工場出荷時の設定に戻ります。

- ◆各機能や設定について詳しくは、付属の CD-ROM に収録されているユーザーガイドをご覧ください。



15 三脚取り付け用ネジ穴

三脚を使用するとき、このネジ穴を使って固定します。



ご注意

4.5mm \pm 0.2mm 以外のネジを使用すると、取り付けが不完全になったり、本機の内部を破損して故障の原因となることがあります。

16 シーリングブラケット取り付けネジ穴

本機を天井に設置するとき、付属のシーリングブラケットを本機に取り付けるためのネジ穴です。

17 落下防止用ワイヤーロープ取り付けネジ穴

本機を天井に設置するとき、付属の落下防止用ワイヤーロープを、付属の段付きネジ \oplus M4 を使って固定します。

- ◆天井への設置方法は、「天井に設置する」(17 ページ)をご覧ください。

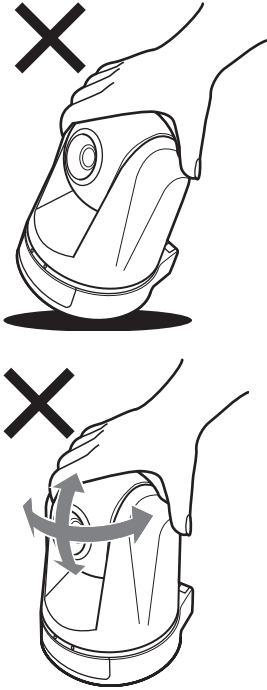
重要

機器の名称と電気定格は、底面に表示されています。

設置する

ご注意

- ・持ち運ぶときは、カメラヘッド部を持たないでください。
- ・カメラヘッド部をパン方向、チルト方向に手で回さないでください。故障の原因となります。



天井に設置する

シーリングブラケットとワイヤーロープ、ネジを使って、既存の天井のジャンクションボックスなどにカメラを取り付けることができます。
設置する際には、水平な天井に設置してください。やむをえず傾きのある天

井に設置する場合は、パン・チルト動作の性能を保証するため傾きが水平面に対して $\pm 5^\circ$ 以内の天井に設置してください。

警告

- ・天井に設置する場合は、専門の工事業者に依頼してください。
- ・天井への設置は、本体とシーリングブラケットを含む重量に充分耐えられる強度があることをお確かめの上、確実に取り付けてください。充分な強度がないと落下して大けがの原因となります。
- ・落下事故防止のため、付属のワイヤーロープを必ず取り付けてください。
- ・天井へ設置した場合は、1年に一度は取り付けがゆるんでいないことを点検してください。また、使用状況に応じて点検の間隔を短くしてください。

設置する前に

カメラの撮影方向を決めてから、天井にジャンクションボックス、接続ケーブル用の各穴を開けておきます。

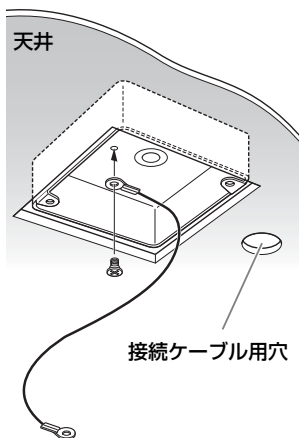
ご注意

接続ケーブルは、シーリングブラケット(上)の中を通して配線できません。天井の本体後部の位置に、配線用の穴が必要です。

設置のしかた

1 天井のジャンクションボックスへ 落下防止用ワイヤーロープを取り 付ける

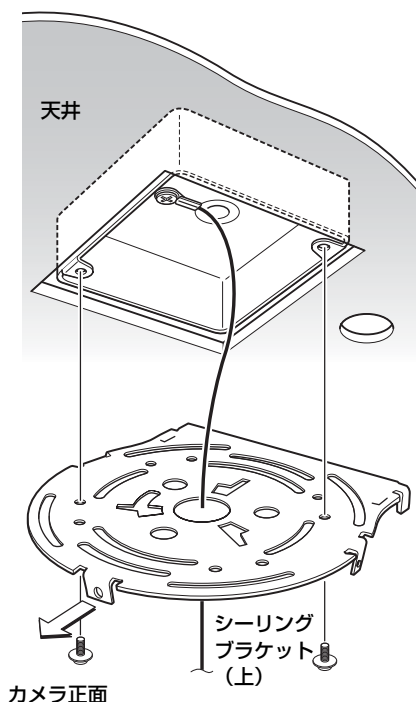
ジャンクションボックスのネジ穴に
合ったネジ（付属していません）を
お使いください。



2 シーリングブラケット（上）を天 井のジャンクションボックスに取り 付ける。

ジャンクションボックスのネジ穴に
合ったネジ（付属していません）を
お使いください。

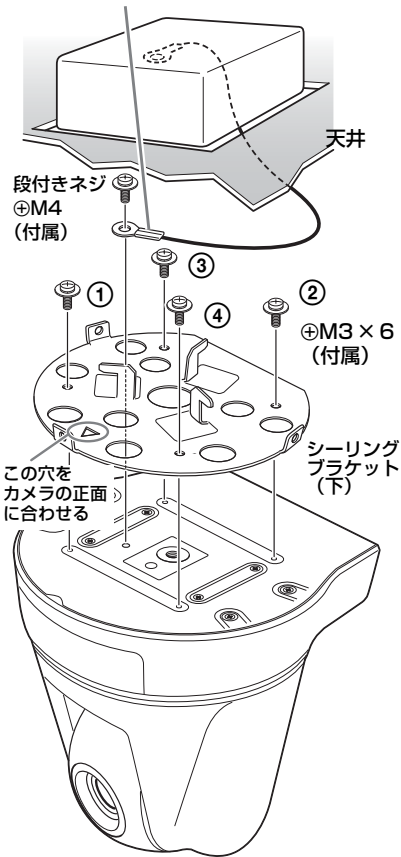
シーリングブラケット（上）の形状
で丸みがある方の先端にネジ穴が開
いています。あとでカメラの正面に
なる位置です。カメラが正面を向く
よう、向きを調整して取り付けてく
ださい。



3 シーリングブラケット（下）を付属のネジ（ $\oplus M3 \times 6$ ）4本でカメラの底面に取り付ける。 また、ワイヤーロープも付属の段付きネジ $\oplus M4$ でカメラの底面に取り付ける。

ブラケットのネジ穴をカメラ本体の穴に合わせて取り付けます。
シーリングブラケットの三角穴がカメラの正面に来るように取り付けます。

ワイヤーロープ



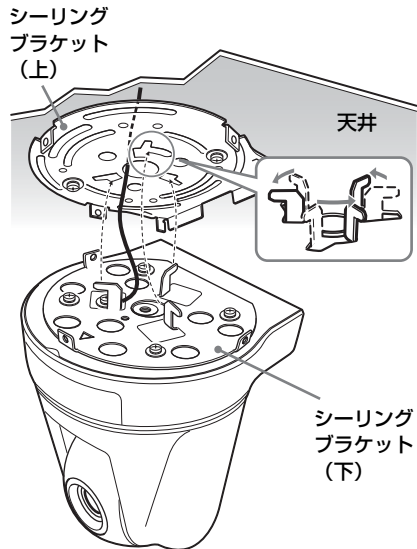
ネジは図中の番号順に仮止めしてください。

仮止めが終わったら、それぞれのネジをしっかりと締めてください。

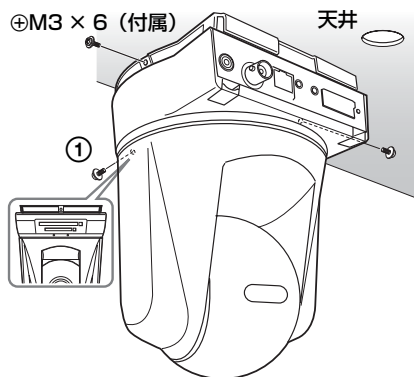
⚠ 警告

シーリングブラケット取り付け用ネジは付属のネジをご使用ください。
付属品以外のネジを使用した場合、本体内部を破損する恐れがあります。

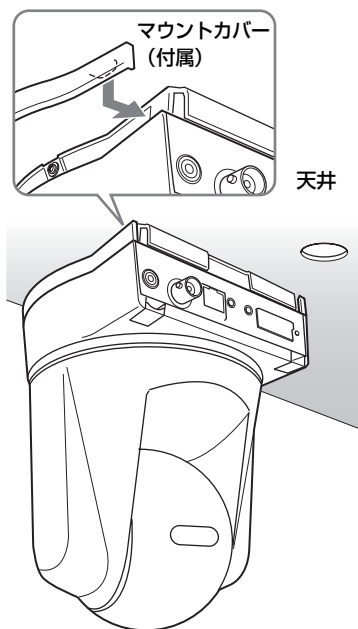
4 シーリングブラケット（下）の突起をシーリングブラケット（上）の穴に差し込み、シーリングブラケット（下）とカメラを時計回りに回して仮固定する。



- 5** 付属のネジ(⊕M3 × 6)3 本で ① から固定する。

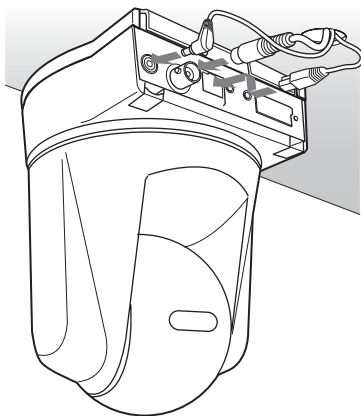


- 6** シーリングブラケットの周りにマウントカバーを取り付ける。

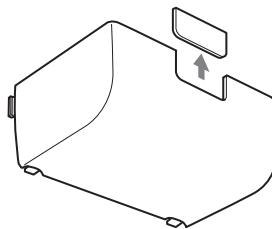


- 7** カメラ後面の端子にケーブルを接続する。

天井

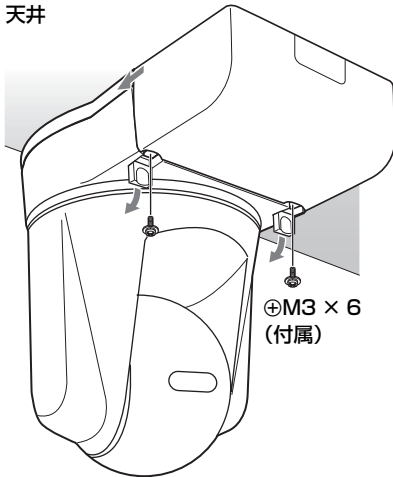


- 8** ケーブルカバーの後ろからケーブル類を引き出す場合は、カバーの薄くなっている部分をカッターなどで切り取る。



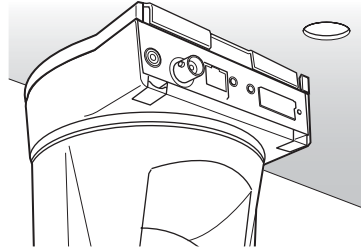
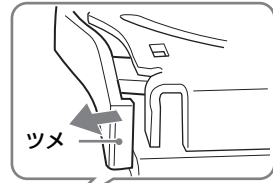
- 9 ケーブルカバーのツメを、シーリングブラケット（上）の後ろ側のすき間に差し込んで仮固定する。その後、付属のネジ（ $\oplus M3 \times 6$ ）2本で取り付ける。

天井



ご注意

接続したケーブル類は接続部に負荷がかからないように処理してください。



- 4 「設置のしかた」の手順5でカメラを固定したネジ3本を取りはずす。
- 5 カメラ全体を天井側へ押し上げながら反時計回りに回転させ、突き当たったところで引き抜く。

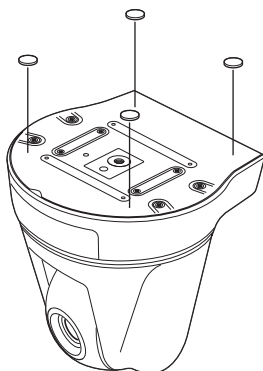
カメラのはずしかた

- 1 「設置のしかた」の手順9でケーブルカバーを固定したネジ2本ははずし、ケーブルカバーを取りはずす。
- 2 カメラ後面の端子からケーブルを取りはずす。
- 3 「設置のしかた」の手順6で取り付けたマウントカバーをはずす。
図のように先端のツメの部分をはずしてください。

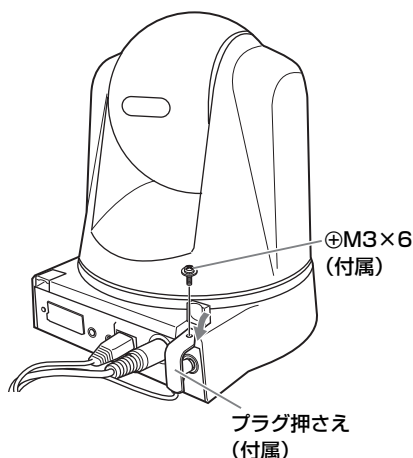
デスクトップに設置する

設置する際には、水平なところに設置してください。やむをえず傾きのあるところに設置する場合は、パン・チルト動作の性能を保証するため傾きが水平面に対して $\pm 5^\circ$ 以内のところに設置してください。この場合、必ず落下防止処置を行ってください。

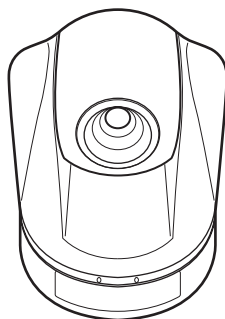
- 1 付属のゴム足4個をカメラの底面に貼り付ける。



- 2 前面の Sony バッジを回転させて上下を合わせる。
- 3 AC 電源アダプターを接続し、プラグが外れないようにプラグ押さえを付属のネジ（ $\oplus M3 \times 6$ ）1本で取り付ける。



- 4 デスクトップに置く。



ご注意

本機は、初期設定では天井に取り付けた状態で画像が正視できるように設定されています。

デスクトップなどに置いて使用するときは、画像反転機能を使って画像を上下反転させることができます。

◆画像反転機能の設定については、付属の CD-ROM に収録されているユーザーガイドをご覧ください。

コンピューターまたはネットワークに接続する

コンピューターへの接続には市販のネットワークケーブル（クロスケーブル）をご用意ください。

ネットワークへ接続するときは、市販のネットワークケーブル（ストレートケーブル）をご用意ください。

必要なシステム構成

カメラの映像を見たり、制御したりするコンピューターには、次の動作環境が必要です。

プロセッサー

Intel Pentium 4、1.5 GHz 以上
(Pentium 4、2.4 GHz 以上を推奨)

RAM

256 MB 以上

OS

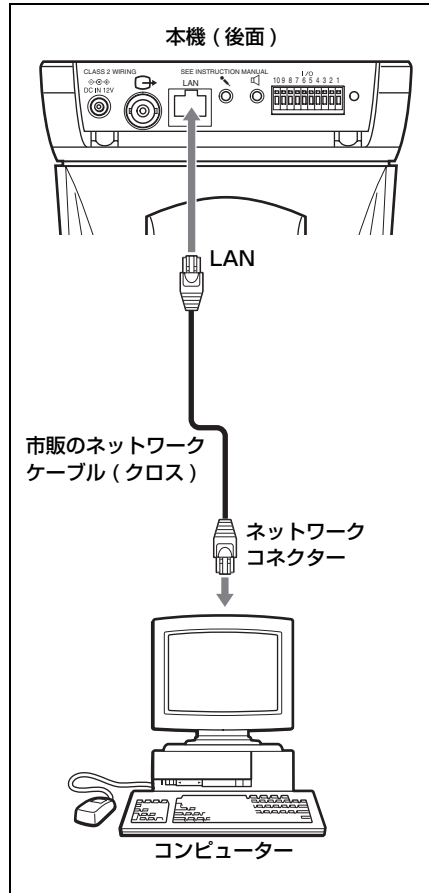
Microsoft Windows 2000、Windows XP

Web ブラウザ

Microsoft Internet Explorer Ver.6.0 以降

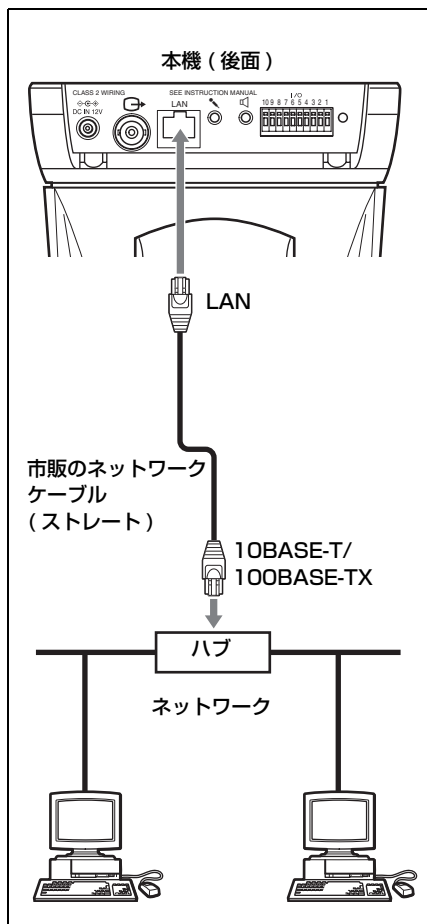
本機をコンピューターに接続する

市販のネットワークケーブル（クロスケーブル）を使って、本機の LAN ポートとコンピューターのネットワークコネクタを接続する。



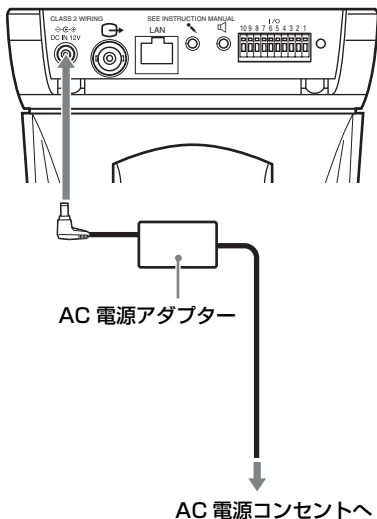
本機をネットワークに接続する

市販のネットワークケーブル（ストレートケーブル）を使って、本機の LAN ポートとネットワークのハブを接続する。



電源を接続する

付属の AC 電源アダプターに電源コードを接続し、本機の DC IN 12V 端子と AC 電源コンセントを接続する。



本機に IP アドレスを割り当てる

ネットワークを介してカメラに接続するためには、本機に新しい IP アドレスを割り当てる必要があります。

IP アドレスを割り当てるときは、本機をコンピューターまたはネットワークへ接続してください。（「コンピューターまたはネットワークに接続する」(23 ページ)）

IP アドレスの割り当ては、次の 2 通りの方法で行うことができます。

・ 付属の CD-ROM に収録されている セットアッププログラムを使う

◆操作方法は、「セットアッププログラムを使って IP アドレスを割り当てる」(26 ページ)をご覧ください。

・ ARP (Address Resolution Protocol) コマンドを使う

コンピューターでコマンドプロンプトを開き、指定の ARP コマンドを入力します。

◆詳しい操作方法は、付属の CD-ROM に収録されているユーザーガイドの「ARP コマンドを使って IP アドレスを割り当てる」をご覧ください。

ご注意

本機に割り当てる IP アドレスは、必ずシステム管理者と相談の上、決定してください。

Windows XP Service Pack 2 をご利用の場合のご注意

・お使いのコンピューターにパーソナルファイアーウォールソフトウェアや、アンチウイルスソフトウェアなどを使用している場合、セットアッププログラムが正しく動作しないことがあります。このような場合は、該当のソフトウェアを無効にするか、または ARP コマンドを使ってカメラに IP アドレスを割り当てるなどの別の方法で IP アドレスを割り当ててください。（付属の CD-ROM に収録されているユーザーガイドをご覧ください。）

・ Windows XP Service Pack 2 をご利用の場合、「Windows ファイアーウォール機能」を [無効] にしないと、IP Setup Program は正常に動作しません。

次の手順で「Windows ファイアーウォール機能」を [無効] にしてください。

1 [コントロールパネル] から [Windows ファイアーウォール] を開く。

（カテゴリ表示の場合は [セキュリティセンター] の中にあります。）

2 [無効] を選択し、[OK] をクリックする。

セットアッププログラムを使って IP アドレスを割り当てる

1 付属の CD-ROM をコンピューターの CD-ROM ドライブに入れる。

しばらくすると、画面に CD-ROM の内容が表示されます。

2 IP Setup Program の Setup アイコンをクリックする。

「ファイルのダウンロード」ダイアログが表示されます。

3 [開く] をクリックする。

ご注意

「ファイルのダウンロード」ダイアログで[保存]をクリックすると、正常にインストールできません。
ダウンロードされたファイルを削除して、もう一度 Setup アイコンをクリックしてください。

4 画面に表示されるウィザードに従って「IP Setup Program」をインストールする。

使用許諾に関する文面が表示されたら、よくお読みいただき、承諾の上、インストールを行ってください。

5 IP Setup Program を起動する。

Network タブが表示され、IP Setup Program がローカルネットワーク上に接続されているネットワークカメラを検出してリスト表示します。

MAC address	IP address	Model	Serial No.	Version No.
00-01-4a-cd-77-b8	192.168.0.100	SNC-R250N	001015	1.00

☒ Obtain an IP address automatically
☐ Use the following IP address

IP address:
Subnet mask:
Default gateway:

☒ Obtain DNS server address automatically
☐ Use the following DNS server address

Primary DNS server address:
Secondary DNS server address:
Third DNS server address:
Fourth DNS server address:

HTTP port No.: ☒ 80 ☐ (1024 to 65535)
Administrator name:
Administrator password:

Reboot Cancel OK

6 リストから IP アドレスを割り当てたいカメラをクリックして選択する。

MAC address	IP address	Model	Serial No.	Version No.
00-01-4a-cd-77-b8	192.168.0.100	SNC-R250N	001015	1.00

選択されたカメラのネットワーク設定状況が画面に表示されます。

7 IP アドレスを設定する。

IP アドレスを DHCP サーバーから自動的に取得するときは

[Obtain an IP address automatically] を選択します。

☒ Obtain an IP address automatically
☐ Use the following IP address

IP address (IP アドレス)、Subnet mask (サブネットマスク)、Default gateway (デフォルトゲートウェイ) が自動的に割り当てられます。

固定 IP アドレスを設定するときは

[Use the following IP address] を選択し、[IP address]、[Subnet mask]、[Default gateway] 欄にそれぞれの値を入力します。

ご注意

[Obtain an IP address automatically] を選択する場合は、ネットワーク上で DHCP サーバーが稼働していることを確認してください。

8 DNS サーバーアドレスを設定する。

DNS サーバーアドレスを自動取得するには

[Obtain DNS server address automatically] を選択します。

DNS サーバーアドレスを自動取得しないときは

[Use the following DNS server address] を選択してから、[Primary DNS server address] と [Secondary DNS server address] に DNS サーバーアドレスを入力します。

ご注意

本機では [Third DNS server address]、[Fourth DNS server address] は入力しても無効です。

9 HTTP ポート番号を設定する。

通常は、HTTP port No. の [80] を選択します。[80] 以外のポート番号に設定するときは、テキストボックスを選択し、ポート番号 1024 ～ 65535 を入力します。

10 [Administrator name] と [Administrator password] に管理者の名前とパスワードを入力する。

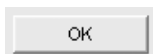
工場出荷時は、両方とも「admin」に設定されています。

ご注意

ここでは、管理者の名前とパスワードの変更はできません。

変更のしかたは、付属の CD-ROM に入っているユーザーガイドの「ユーザー設定をする - ユーザーメニュー」をご覧ください。

11 正しく入力されていることを確認してから [OK] をクリックする。



「Setting OK」が表示されれば、IP アドレスの設定は終了です。



12 直接カメラにアクセスするには、リスト上のカメラ名をダブルクリックする。

MAC address	IP address	Model	Serial No.	Version No.
00:01:4a:cd:77:b8	192.168.0.100	SNC-RZ50N	001015	1.00

補足

工場出荷時のカメラのネットワークは次のように設定されています。

IP address (IP アドレス) : 192.168.0.100

Subnet mask (サブネットマスク) :
255.0.0.0

ワイヤレス LAN 設定

タイプ : アドホック

SSID : snc-rz50

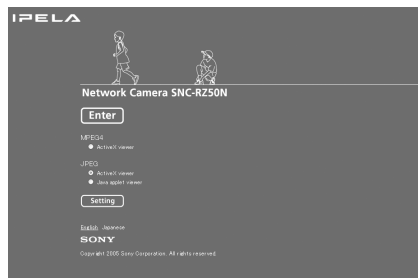
チャンネル : 11 ch

WEP : なし

IP address (IP アドレス) : 10.0.0.100

Subnet mask (サブネットマスク) :
255.0.0.0

ネットワークカメラのウェルカムページが表示されます。



ご注意

IP アドレスが正しく設定されていないと、手順 12 の操作をしてもウェルカムページが表示されません。この場合は IP アドレスの設定をやり直してみてください。

Web ブラウザでモニタリングする

本機に IP アドレスを割り当てたら、実際に Web ブラウザから本機にアクセスできることを確認します。

ここでは、Internet Explorer を使った操作のしかたを説明します。

◆ Web ブラウザを使った操作について詳しくは、付属の CD-ROM に収録されている「ユーザーガイド」をご覧ください。

1 コンピューターで Web ブラウザを起動し、本機の IP アドレスをアドレス欄に入力する。

例：



ウェルカムページが表示されます。



2 [Enter] をクリックする。

メインビューアーが表示されます。



メインビューアーが正しく表示されればカメラにアクセスできることの確認は完了です。

初めてカメラのメインビューアーを表示するときは

[Enter] をクリックすると「セキュリティ警告」が表示されます。[はい] をクリックすると、ActiveX コントロールがインストールされ、メインビューアーが表示されます。



ご注意

- ・ Internet Explorer のローカルエリアネットワーク (LAN) の設定を自動構成にすると、画像が表示されない場合があります。この場合は自動構成を使用不可にして手動でプロキシサーバー

を設定してください。プロキシサーバーの設定については、ネットワーク管理者にご相談ください。

- Windows 2000、Windows XP をお使いの場合は、ActiveX viewer のインストール時に「管理者権限」でコンピュータにログインしておく必要があります。

補足

本ソフトウェアの各ページは、Internet Explorer の表示文字サイズ [中] で最適化されています。

ウェルカムページを正しく表示させるには

ウェルカムページを正しく動作させるためには、以下の手順で Internet Explorer のセキュリティレベルを [中] 以下に設定してください。

- 1 Internet Explorer のメニューバーから [ツール] — [インターネットオプション] — [セキュリティ] タブの順に選択する。
- 2 [インターネット] アイコン (本機をインターネット環境で使用しているとき)、または [イントラネット] アイコン (本機をイントラネット環境で使用しているとき) をクリックする。
- 3 レベルバーを操作して [中] 以下にする。(レベルバーが表示されていない場合は、[既定のレベル] ボタンをクリックしてからレベルバーを操作してください。)

コンピュータでウイルス対策ソフトウェアなどをお使いの場合

- コンピューターでウイルス対策ソフトウェアやセキュリティソフトウェア、パーソナルファイアーウォール、ポップアップブロッカーなどをお使いの場合、画像表示のフレームレートが低下するなど、カメラのパフォーマンスが低下する場合があります。
- 本機にアクセスしたときに表示される Web ページは Java スクリプトを使用しています。ご使用になるコンピュータで上記のウイルス対策ソフトウェアなどをお使いの場合には、Web ページが正しく表示されない場合があります。

仕様

ネットワーク

プロトコル TCP/IP、ARP、ICMP、
HTTP、FTP(サーバー / ク
ライアント)、SMTP(クラ
イアント)、DHCP(クラ
イアント)、DNS(クラ
イアント)、NTP(クラ
イアント)、SNMP(MIB-2)、RTP/RTCP

圧縮方式

映像圧縮方式

JPEG/MPEG4

音声圧縮方式

G.711/G.726 (40, 32, 24,
16 kbps)

画像出力サイズ

640 × 480 (VGA)、
320 × 240 (QVGA)、
160 × 120 (QQVGA)

最大フレームレート

SNC-RZ50N : 30 fps
SNC-RZ50P : 25 fps

ブラウザ Internet Explorer Ver.6.0 以降

(対応 OS : Microsoft
Windows 2000、Windows
XP)

コンピューター環境

CPU: Pentium 4、1.5GHz 以
上 (Pentium 4、2.4GHz 以上
推奨)
RAM: 256 MB 以上
表示サイズ : 1024 × 768 画
素

最大ユーザーアクセス数

20 ユーザー

ネットワークセキュリティ

パスワード (基本認証)

IP フィルタリング

ホームページのカスタマイズ

内蔵フラッシュメモリー、CF
メモリーカードまたは ATA
メモリーカード内のホーム
ページを立ち上げ可能

その他の機能

動体 / 不動体検知機能、画像
切り出し機能、時計内蔵 な
ど

カメラ

信号方式 SNC-RZ50N : NTSC カラー方
式

SNC-RZ50P : PAL カラー方式

撮像素子 1/4 型カラー CCD

(総画素数

SNC-RZ50N : 約 63 万画素

SNC-RZ50P : 約 74 万画素)

(有効画素数

SNC-RZ50N : 約 34 万画素

SNC-RZ50P : 約 40 万画素)

レンズ 光学 26 倍、デジタル 12 倍

f = 3.5 ~ 91 mm、F1.6 ~ F3.8

水平画角 1.7 ° ~ 42.0 °

最至近撮影距離

TELE 端 1,500 mm

WIDE 端 320 mm

最低被写体照度

2.2 lx (F1.6/50 IRE)

シャッタースピード

1 ~ 1/10,000 秒

水平解像度 SNC-RZ50N : 450TV 本
(WIDE 端)
SNC-RZ50P : 450TV 本
(WIDE 端)
映像 S/N 50 dB 以上

メカ駆動

パン駆動 - 170° ~ +170°
最大速度 300° / 秒
チルト駆動 - 90° ~ +25°
最大速度 300° / 秒

インターフェース

ネットワークポート
10BASE-T/100BASE-TX (RJ-45)
I/O ポート センサー入力 : × 2、MAKE
接点
アラーム出力 : × 2 (最大
AC/DC 24 V、1 A)
(メカニカルリレー出力、
本体とは電氣的に絶縁)
シリアルインターフェース
RS-232C : × 1
映像出力端子
VIDEO OUT (BNC 型)
1.0Vp-p、75Ω 不平衡、
同期負極性
PC カードスロット
PCMCIA Type II
CF カードスロット
CF Type I/II
マイク入力 ミニジャック (モノラル)
プラグインパワー方式対応
(基準電圧 2.5VDC)
推奨負荷インピーダンス
2.2kΩ
ライン出力 ミニジャック (モノラル)、最
大出力レベル : 1Vrms

その他

電源電圧 DC 12V ± 10%
消費電力 最大 20W
使用温度 0℃ ~ + 40℃
保存温度 - 20℃ ~ + 60℃
動作湿度 20 ~ 80 %
保存湿度 20 ~ 95 %
外形寸法 (高さ / 幅 / 奥行き)
166 × 140 × 142 mm
(突起部含まず)
質量 約 1.2 kg
付属品 CD-ROM (ユーザーガイド、
付属プログラム) (1)
AC 電源アダプター (1)
電源コード (1)
シーリングブラケット (上)
(1)
シーリングブラケット (下)
(1)
ケーブルカバー (1)
マウントカバー (1)
取り付け用ネジ (⊕M3 × 6)
(9)
段付きネジ ⊕M4 (1)
プラグ押さえ (1)
落下防止用ワイヤーロープ
(1)
ゴム足 (4)
保証書 (冊子) (1)
保証シート (1)
設置説明書 (1)

別売りアクセサリ

天井埋め込み金具
YT-ICB550 (クリアー / ス
モーク)
マウントアダプター
YT-MA550

ワイヤレスカード

SNCA-CFW1

ワイヤレス LAN アンテナ

SNCA-AN1

本機の仕様および外観は、改良のため
予告なく変更することがありますが、
ご了承ください。

定期交換部品について

本機で使用されている部品の中には
有寿命部品として定期交換が必要な
もの（電解コンデンサーなど）があ
ります。

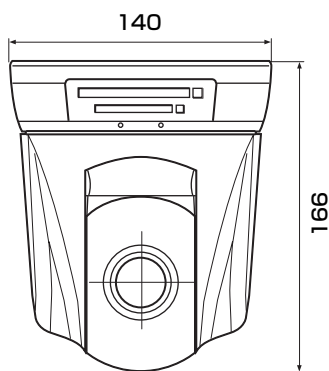
使用環境や条件により部品の寿命は
異なりますので、長期間ご使用され
る場合は定期点検をお勧めします。

◆詳しくはお買い上げ店にお問い合わせ
ください。

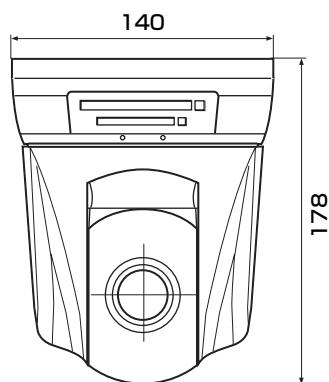
その他

寸法図

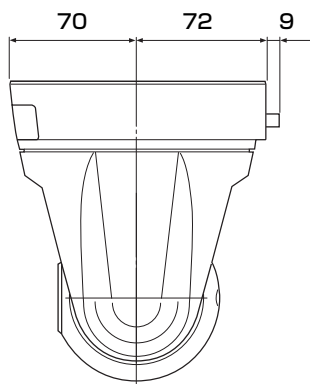
正面



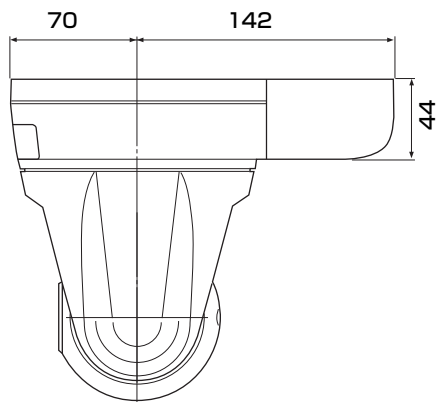
正面（シーリングブラケット付き）



側面

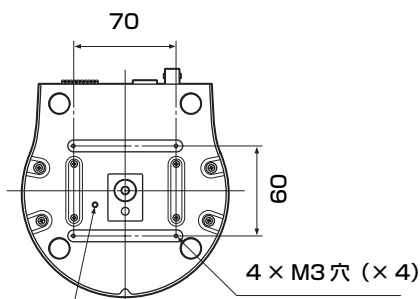


側面（ケーブルカバー付き）

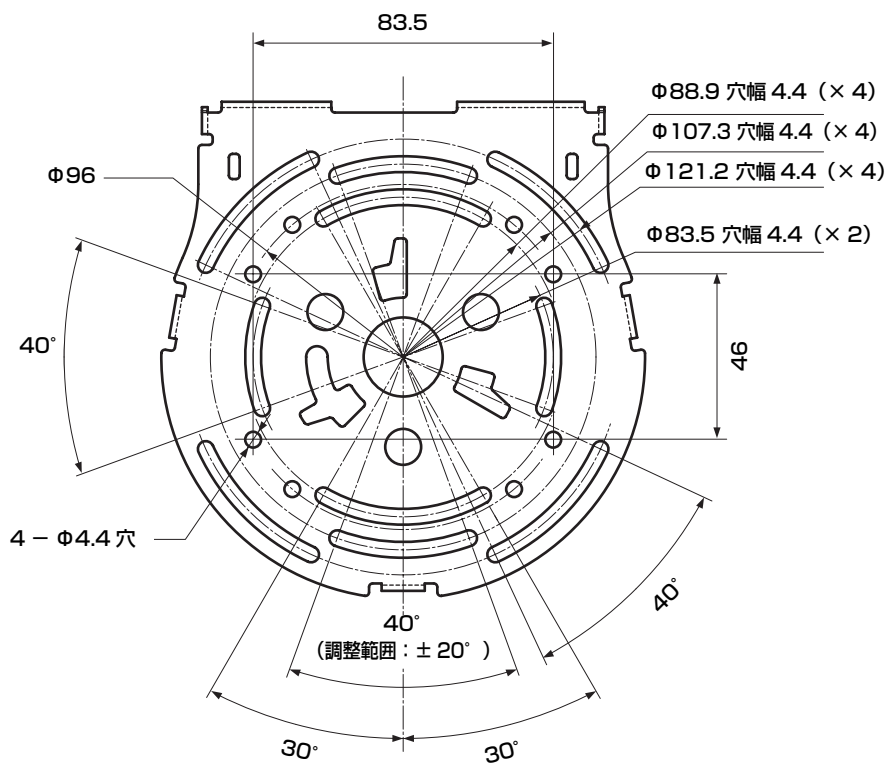


単位：mm

底面



シーリングブラケット (上)

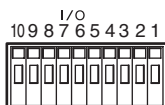


単位 : mm

その他

I/O ポートのピン配列と使いかた

I/O ポートのピン配列

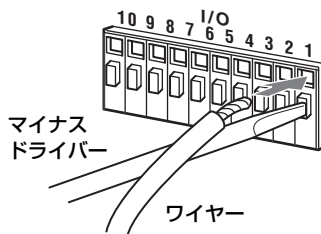


ピン 番号	ピン名称
1	センサー入力 1 +
2	センサー入力 1 - (GND)
3	センサー入力 2 +
4	センサー入力 2 - (GND)
5	アラーム出力 1 +
6	アラーム出力 1 -
7	アラーム出力 2 +
8	アラーム出力 2 -
9	RS232C ・ RX
10	RS232C ・ TX

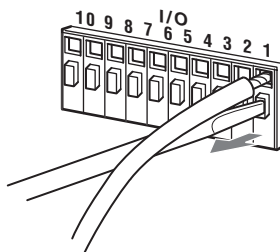
付属の I/O コネクターハウジングの 使いかた

ワイヤー（AWG No.28 ～ 22）を接続したい穴の下ボタンをマイナスドライバーなどで押しながらワイヤーを差し込み、その後マイナスドライバーをボタンから離します。

①



②



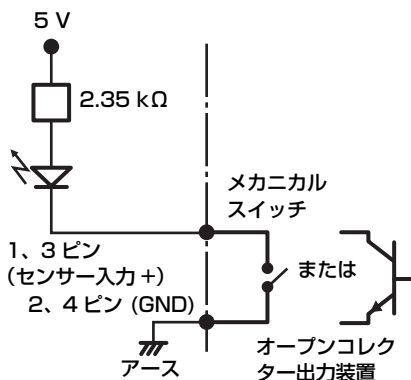
同じ手順で、必要なワイヤーをすべて接続します。

センサー入力への配線図

メカニカルスイッチ / オープンコレクター出力装置

カメラ内部

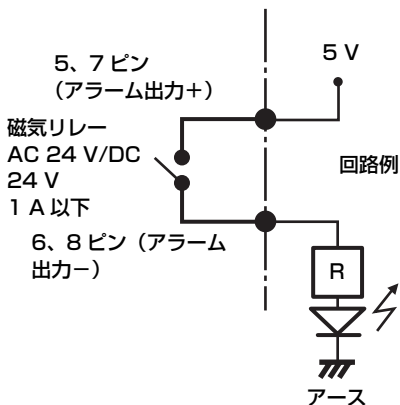
外部



アラーム出力への配線図

カメラ内部

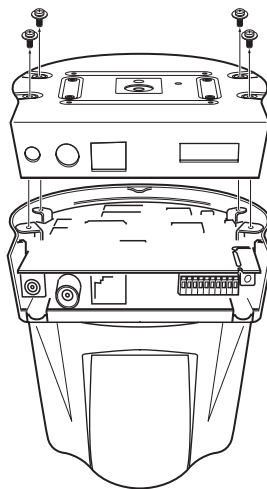
外部



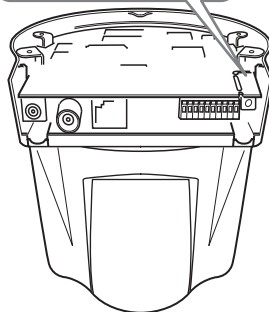
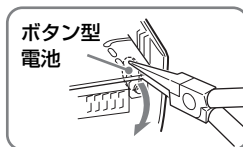
本機を廃棄するときは

環境保護のため充電式ボタン型電池を取りはずし、適宜処理してください。

- 1 ネジ 4 本をはずし、本機の底板を取りはずす。



- 2 ボタン型電池が付いている基板をラジオペンチなどでつかみ、矢印の方向に折り曲げてははずす。



その他

保証書とアフターサービス

保証書

- ・この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際にお受け取りください。
- ・所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店、またはお近くのソニー業務用製品ご相談窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

Owner's Record

The model and serial numbers are located on the bottom. Record these numbers in the spaces provided below.

Refer to these numbers whenever you call upon your Sony dealer regarding this product.

Model No. _____ Serial No. _____

WARNING

To reduce a risk of fire or electric shock, do not expose this product to rain or moisture.

To avoid electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

AC power adaptor

Model No.: MPA-AC1 (Sony)

CAUTION: This unit is for use only with the supplied AC power adaptor. Use with other AC power adaptors may cause hazards such as a fire.

WARNING

This installation should be made by a qualified service person and should conform to all local codes.

WARNING

A readily accessible disconnect device shall be incorporated in the building installation wiring.

WARNING (for Installers only)

Instructions for installing the equipment on the ceiling:

After the installation, ensure the connection is capable of supporting five times the weight of the equipment downwards.

CAUTION

The rating label is located on the bottom.

CAUTION for LAN port

For safety reason, do not connect the LAN port to any network devices that might have excessive voltage.

For customers in the U.S.A. (SNC-RZ50N only)

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

The shielded interface cable recommended in this manual must be used with this equipment in order to comply with the limits for a digital device pursuant to Subpart B of Part 15 of FCC Rules.

For customers in Canada (SNC-RZ50N only)

This Class A digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

GB

For customers in other countries

WARNING

This is a Class A product. In a domestic environment, this product may cause radio interference in which case the user may be required to take adequate measures.

In the case that interference should occur, consult your nearest authorized Sony service facility.

ATTENTION

The electromagnetic fields at specific frequencies may influence the picture of the unit.

For the customers in Netherlands

Voor de klanten in Nederland

Dit apparaat bevat een vast ingebouwde batterij die niet vervangen hoeft te worden tijdens de levensduur van het apparaat.



Raadpleeg uw leverancier indien de batterij toch vervangen moet worden.

De batterij mag alleen vervangen worden door vakbekwaam servicepersoneel.

Gooi de batterij niet weg maar lever deze in als klein chemisch afval (KCA).

Lever het apparaat aan het einde van de levensduur in voor recycling, de batterij zal dan op correcte wijze verwerkt worden.

仅适用于台湾的用户



廢電池請回收
僅適用於台灣

Table of Contents

Overview

Features	4
Precautions	5
Operating Precautions	5
Typical CCD Phenomena	7
Supplied Accessories	7
About the Supplied Manuals	9
Names of Manuals	9
Using the CD-ROM Manuals	9
Location and Functions of Parts and Controls	10

Basic Installation and Connections

Installing the Camera	14
Installing the Camera on the Ceiling	14
Installing the Camera on the Desk Top	19
Connecting to a Computer or a Network	20
System Requirements	20
Connecting the Camera to a Computer	20
Connecting the Camera to a Local Network	21
Connecting Power	21
Assigning the IP Address to the Camera	22
Assigning the IP Address Using the Setup Program	23
Accessing the Camera Using the Web Browser	25

Others

Specifications	27
Dimensions	29
Pin Assignment and Use of I/O Port	31
When You Discard the Camera	32

Features

High-quality monitoring via the network

You can monitor a high-quality live image from the camera using the Web browser on a computer connected to a 10BASE-T or 100BASE-TX network. The maximum frame rate is 30 fps for SNC-RZ50N and 25 fps for SNC-RZ50P.

Up to 20 users can view the image from one camera at the same time.

The camera supports JPEG and MPEG4 video compression (video codecs) and can operate in either the “Single codec” or “Dual codec” mode. The “Single codec” mode allows monitoring one of the two video codecs, and the “Dual codec” mode allows monitoring in JPEG and MPEG4 simultaneously.

Remote-controllable high-speed pan/tilt mechanism and high magnification auto-focus zoom lens

The camera is provided with a high-speed (300° rotation/second) pan/tilt mechanism, which allows –170° to +170° panning and –90° to +25° tilting. The camera is also provided with a high-magnification zoom lens with optical zoom of 26 magnifications and digital zoom of 12 magnifications, for a total of 312 magnifications.

Wireless LAN

Inserting the optional SNCA-CFW1 wireless card into the CF card slot or PC card slot enables you to transmit images from the camera via wireless LAN (802.11b).

If you use the CF card slot, insert the Sony wireless card SNCA-CFW1 (optional) in it. If you use the PC card slot, use with a commercially available Compact Flash Type II-PCMCIA converting adaptor.

Image transmission using an e-mail or FTP

You can send a still image from the camera as an attachment of an e-mail or to an FTP server, by setting off a trigger using an external sensor input, built-in object detection function or manual trigger button occurs. You can also send still images sequentially for a determined period before and after the trigger to an FTP server, or send them periodically.

Preset positions and Tour programs

You can save up to 16 preset positions (pan, tilt and zoom positions) of the camera, and up to 5 tour programs composed from the preset positions. You can activate the preset positions by synchronizing them with an external sensor input or built-in detection function.

Intelligent object detection function

The camera is provided an intelligent object detection function to watch images. This function combines “Moving object detection” that detects moving objects in camera images with “Unattended object detection” that detects objects that do not move for a specified period in camera images.

Alarm output

The camera is equipped with two sets of alarm outputs. You can use the alarms to control peripheral devices by synchronizing them with the external sensor inputs, built-in detection function, manual trigger button, Day/Night function or timer.

Direct panning/tilting

Clicking on a desired point in the viewer allows you to pan and tilt the camera in the direction of that point. Dragging a desired area in the viewer allows you to zoom in the dragged area as well as pan and tilt the camera.

Precautions

This Sony product has been designed with safety in mind. However, if not used properly electrical products can cause fires which may lead to serious body injury. To avoid such accidents, be sure to heed the following.

Heed the safety precautions

Be sure to follow the general safety precautions, and the “Operating Precautions.”

In case of a breakdown

In case of a system breakdown, discontinue use and contact your authorized Sony dealer.

In case of abnormal operation

- If the unit emits smoke or an unusual smell,
 - If water or other foreign objects enter the cabinet, or
 - If you drop the unit or damage the cabinet:
- 1 Disconnect the camera cable and the connecting cables.
 - 2 Contact your authorized Sony dealer or the store where you purchased the product.

Operating Precautions

Operating or storage location

Avoid operating or storing the camera in the following locations:

- Extremely hot or cold places (Operating temperature: 0°C to +40°C [32°F to 104°F])
- Exposed to direct sunlight for a long time, or close to heating equipment (e.g., near heaters)
- Close to sources of strong magnetism
- Close to sources of powerful electromagnetic radiation, such as radios or TV transmitters
- Locations subject to strong vibration or shock

Ventilation

To prevent heat buildup, do not block air circulation around the camera.

Transportation

When transporting the camera, repack it as originally packed at the factory or in materials of equal quality.

Cleaning

- Use a blower to remove dust from the lens or optical filter.
- Use a soft, dry cloth to clean the external surfaces of the camera. Stubborn stains can be removed using a soft cloth dampened with a small quantity of detergent solution, then wipe dry.
- Do not use volatile solvents such as alcohol, benzene or thinners as they may damage the surface finishes.

Note on laser beams

Laser beams may damage the CCDs. If you shoot a scene that includes a laser beam, be careful not to let a laser beam become directed into the CCDs of the camera.

- You should keep in mind that the images or audio you are monitoring may be protected by privacy and other legal rights, and the responsibility for making sure you are complying with applicable laws is yours alone.
- Access to the images and audio is protected only by a user name and the password you set up. No further authentication is provided nor should you presume that any other protective filtering is done by the service. Since the service is Internet-based, there is a risk that the image or audio you are monitoring can be viewed or used by a third-party via the network.

NOTICE TO USERS

© 2005 Sony Corporation. All rights reserved. This manual or the software described herein, in whole or in part, may not be reproduced, translated or reduced to any machine readable form without prior written approval from Sony Corporation.

SONY CORPORATION PROVIDES NO WARRANTY WITH REGARD TO THIS MANUAL, THE SOFTWARE OR OTHER INFORMATION CONTAINED HEREIN AND HEREBY EXPRESSLY DISCLAIMS ANY IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR ANY PARTICULAR PURPOSE WITH REGARD TO THIS MANUAL, THE SOFTWARE OR SUCH OTHER INFORMATION. IN NO EVENT SHALL SONY CORPORATION BE LIABLE FOR ANY INCIDENTAL, CONSEQUENTIAL OR SPECIAL DAMAGES, WHETHER BASED ON TORT, CONTRACT, OR OTHERWISE, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THIS MANUAL, THE SOFTWARE OR OTHER INFORMATION CONTAINED HEREIN OR THE USE THEREOF.

Sony Corporation reserves the right to make any modification to this manual or the information contained herein at any time without notice.

The software described herein may also be governed by the terms of a separate user license agreement.

- “IPELA” and **IPELA** are trademarks of Sony Corporation.
- “VISCA” is a trademark of Sony Corporation.
- Microsoft, Windows, Internet Explorer and MS-DOS are registered trademarks of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries.
- Java is a trademark of Sun Microsystems, Inc. in the United States and other countries.
- Intel and Pentium are registered trademarks of Intel Corporation or its subsidiaries in the United States and other countries.
- Adobe, Acrobat and Adobe Reader are trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries.
- CompactFlash and CF are trademarks of SanDisk Corporation, registered in the United States and other countries.

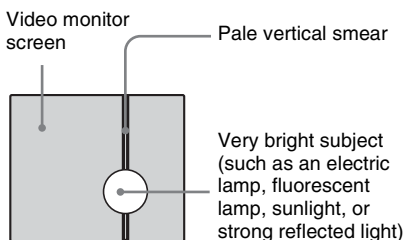
All other company and product names are trademarks or registered trademarks of the respective companies or their respective makers.

Typical CCD Phenomena

The following phenomena may appear on the monitor screen while you are using a CCD* color video camera. These phenomena stem from the high sensitivity of the CCD image sensors, and do not indicate a fault within the camera.

Vertical smear

A “smear” may appear to extend vertically from very bright subjects, as shown below.



This phenomenon is common to CCD imaging elements using an interline transfer system, and is caused when electric charge induced by infrared radiation deep within the photo sensor is transferred to the resistors.

Aliasing

When shooting fine stripes, straight lines or similar patterns, the lines may become slightly jagged.

Blemishes

A CCD image sensor consists of an array of individual picture elements (pixels). A malfunctioning sensor element will show up as a single pixel blemish in the image. This is generally not a problem.

White speckles

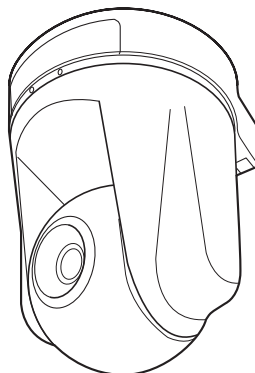
When you shoot a poorly illuminated object at a high temperature, small white dots may appear all over the entire screen image.

* CCD: Charge-Coupled Device

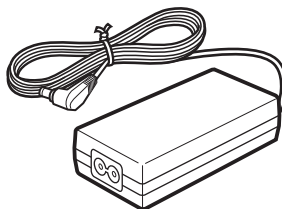
Supplied Accessories

When you unpack, check that all the supplied accessories are included.

Camera (1)



AC power adaptor (1)

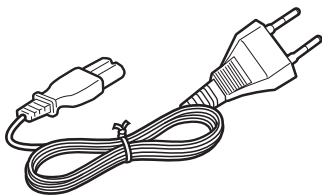


AC power cord (1)

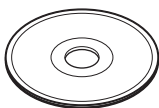
USA and Canadian model



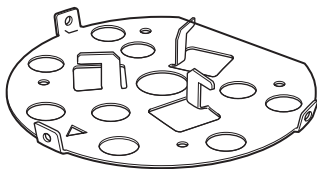
European model



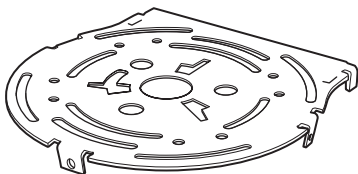
CD-ROM (including the User's Guide and supplied programs) (1)



Lower ceiling bracket (1)



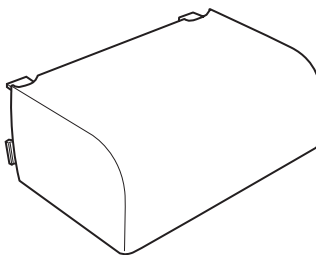
Upper ceiling bracket (1)



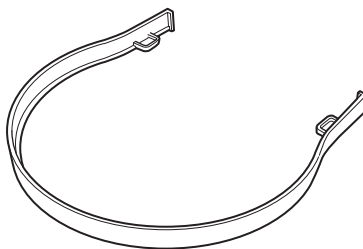
Fall-prevention wire rope (1)



Cable cover (1)



Mounting bracket cover (1)



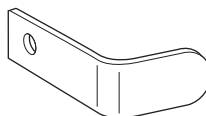
Screws \oplus M3 \times 6 (9)



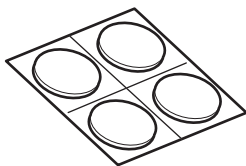
Shoulder screw \oplus M4 (1)



Plug retainer (1)



Rubber foot (4)



Installation Manual (this document)
(1)

B&P Warranty Booklet (1)
(SNC-RZ50N only)

About the Supplied Manuals

Names of Manuals

The following manuals are supplied with this unit.

Installation Manual (this document)

The Installation Manual describes the names and functions of the parts of the camera, the installation and connections of the camera, etc. Be sure to read it before operating the camera.

User's Guide (stored in the CD-ROM)

The User's Guide describes the setup of the camera and the operations from the Web browser.

To open the User's Guide, see "Using the CD-ROM Manuals" below.

Using the CD-ROM Manuals

The supplied CD-ROM disc includes the User's Guides for the this unit (Japanese, English, French, German, Spanish, Italian and Chinese versions).

CD-ROM System Requirements

The following are required to access the supplied CD-ROM disc.

- Computer: PC with Intel Pentium CPU
Installed memory: 64 MB or more
CD-ROM drive: × 8 or faster
- Monitor: Monitor supporting resolution of 1024 × 768 or higher
- OS: Microsoft Windows 2000, Windows XP

When these requirements are not met, access to the CD-ROM disc may be slow, or not possible at all.

Preparations

The Adobe Acrobat Reader Version 4.0 or later or the Adobe Reader Version 6.0 or later must be installed on your computer in order to use the User's Guide stored in the CD-ROM disc.

Note

If Adobe Acrobat Reader or Adobe Reader is not installed, it may be downloaded from the following URL:

<http://www.adobe.com/products/acrobat/readstep2.html>

Reading the manual in the CD-ROM

- 1 Insert the supplied CD-ROM into the CD-ROM drive.

After a short time a window will open displaying the files on the CD-ROM.

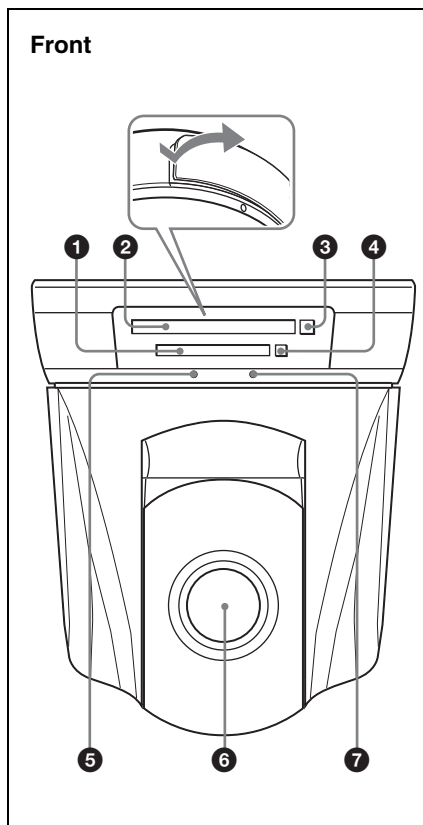
- 2 Click "English."

The application will start, then the cover page of the User's Guide is displayed. Clicking an item in the Table of Contents allows you jump to the relevant page.

Note

If you lose the CD-ROM disc or become unable to read its content, for example because of a hardware failure, contact a Sony service representative.

Location and Functions of Parts and Controls



1 CF card slot

Insert the optional SNCA-CFW1 wireless card especially designed to use with this camera or the recommended CF memory card into the slot. And the SNCA-CFW1 can be attached with the optional SNCA-AN1 wireless LAN antenna. It can expand the transmission area with the wireless LAN.

Notes

- Insert the CF memory card with its front side towards the NETWORK indicator.
- For the verified CF memory cards, contact your authorized Sony dealer.

2 PC card slot

This slot is used for the optional SNCA-CFW1 wireless card or recommended ATA memory card.

In case of the wireless card: Insert the SNCA-CFW1 into a commercially available type II-PCMCIA adaptor and insert the adaptor into the PC card slot. A wider wireless LAN area is available if you attach the optional SNCA-AN1 wireless LAN antenna to the SNCA-CFW1.

Notes

- Insert the PC card with its front side towards the bottom of the camera.
- For the verified ATA memory cards, contact your authorized Sony dealer.

3 PC card lever

Press the lever to remove the PC card from the PC card slot.

4 CF card lever

Press the lever to remove the CF memory card from the CF card slot.

5 NETWORK indicator (green)

The indicator lights up or flashes in green when the camera is connected to the network.

The indicator goes off when the camera is not connected to the network.

6 Lens

A $\times 26$ optical zoom, auto-focus lens is mounted as standard equipment.

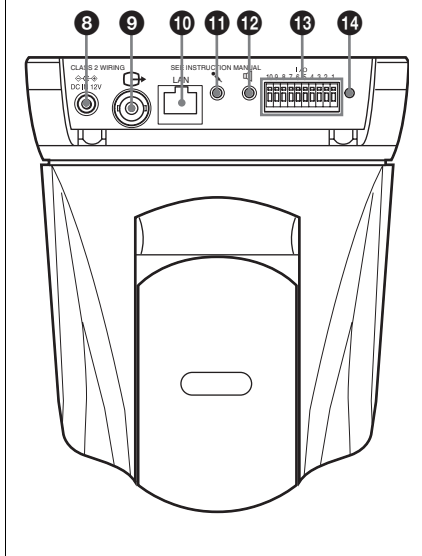
7 POWER indicator (green)

When the power is supplied to the camera, the camera starts checking the system.

If the system works normally, this indicator lights up.

If a system error occurs, this indicator flashes every second. In this case, consult your authorized Sony dealer.

Rear



8 DC IN 12 V (power input) connector

Connect the supplied AC power adaptor.

9 (video output) connector (BNC type)

Outputs a composite video signal. Connect to a composite video input connector of a video monitor, etc.

10 LAN (network) port (RJ45)

Connect to the 10BASE-T or 100BASE-TX network using a network cable (UTP, category 5).

11 (microphone input) jack (minijack, monaural)

Connect a commercially available microphone. This jack supports plug-in-power microphones (rated voltage: 2.5 V DC).

You can connect the microphones of the following specifications to this camera.

Type: Electret condenser microphone

Plug-in power system

Directivity: Omni-directional

Sensitivity: -40 ± 3.5 dB

Frequency range: 50 – 15,000 Hz

Plug: $\phi 3.5$ Mini-plug

12 (line output) jack (minijack, monaural)

Connect a commercially available speaker system with the built-in amplifier.

You can connect the speakers of the following specifications to this camera.

Type: Active speaker

Impedance: Input impedance 4.7 kohms or more

Plug: $\phi 3.5$ Mini-plug

13 I/O (Input/Output) port

This port is provided with an RS-232C port, two sensor inputs and two alarm outputs.

The RS-232C port is used when you connect peripheral devices to the camera using the RS-232C interface, and control the camera or transmit/receive data from the devices.

The sensor input is used as the alarm input. The camera operation can be synchronized with e-mail (SMTP) or other applications.

The alarm output is used to control connected peripheral devices by synchronizing with an external sensor input, the built-in detection function, a manual trigger button, Day/Night function or the timer function.

For pin assignment and wiring, see "Pin Assignment and Use of I/O Port" on page 31.

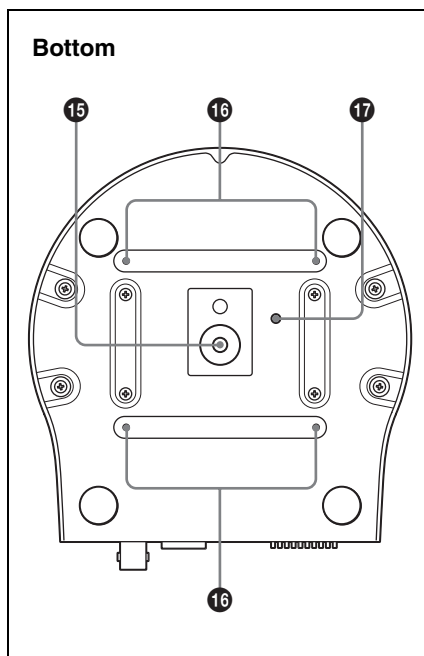
Note

The I/O port of this unit corresponds to the VISCA command. However, there are some commands which are not supported.

14 Reset switch

To reset the camera to the factory default settings, supply the power to the camera, while holding down this switch with a pointed object.

For details on each function and required settings, see the User's Guide stored in the supplied CD-ROM.



15 Tripod hole

Use this hole when attaching the camera to a tripod (screw: 1/4", 20 UNC)



U1/4", 20 UNC
 $\ell = 4.5 \text{ mm} \pm 0.2 \text{ mm}$
(ISO standard)

Caution

Use the mounting screw whose length is $4.5 \text{ mm} \pm 0.2 \text{ mm}$ only. Use of other screws may cause improper mounting and damage parts inside the camera.

16 Ceiling bracket mounting screw holes

When installing the camera on the ceiling, fix the supplied ceiling brackets to these holes using the supplied screws ($\oplus\text{M3} \times 6$).

17 Screw hole for fall-prevention wire rope

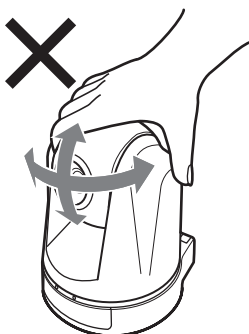
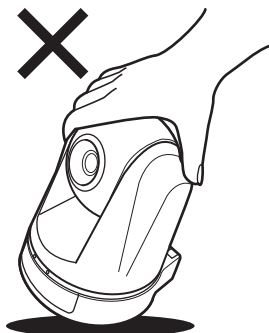
When installing the camera on the ceiling, fix the supplied fall-prevention wire rope to this hole using the supplied shoulder screw ($\oplus\text{M4}$).

For installation on the ceiling, see “Installing the Camera on the Ceiling” on page 14.

Installing the Camera

Notes

- Do not grasp the camera head when carrying the camera.
- Do not turn the camera head manually. Doing so will result in the camera malfunctioning.



Installing the Camera on the Ceiling

Using the supplied ceiling brackets, wire rope and screws, you can utilize existing junction boxes, etc., to attach the camera to the ceiling.

When you install the camera, always install it on a level ceiling. If you have to install it on a sloping or uneven ceiling, make sure that the place where you install it is within ± 5 degrees of the horizontal in order to ensure the pan/tilt mechanism functions properly.

Caution

- If you attach the camera to the ceiling, entrust the installation to an experienced contractor or installer.
- If you install the camera on the ceiling, ensure that the ceiling is strong enough to withstand the weight of the camera plus the ceiling brackets and then install the camera securely. If the ceiling is not strong enough, the camera may fall and cause serious injury.
- To prevent the camera from falling, make sure to attach the supplied wire rope.
- If you attach the camera to the ceiling, check periodically, at least once a year, to ensure that the connection has not loosened. If conditions warrant, make this periodic check more frequently.

Before installation

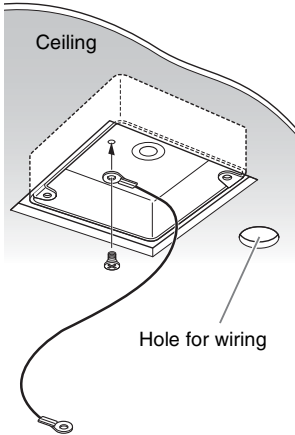
After deciding the direction in which the camera will shoot, make the required holes for the junction box, and connecting cables.

Note

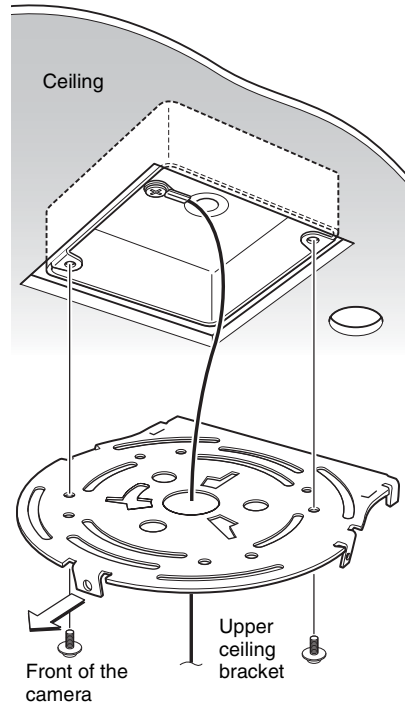
The connecting cables cannot be passed through the upper ceiling bracket. A hole for the wiring is required in the ceiling at the back of the camera where it is attached to the ceiling.

Installation

- 1 Attach the fall-prevention wire rope to the junction box in the ceiling.
Use a screw hole and a screw (not supplied) in the junction box to attach the wire rope.



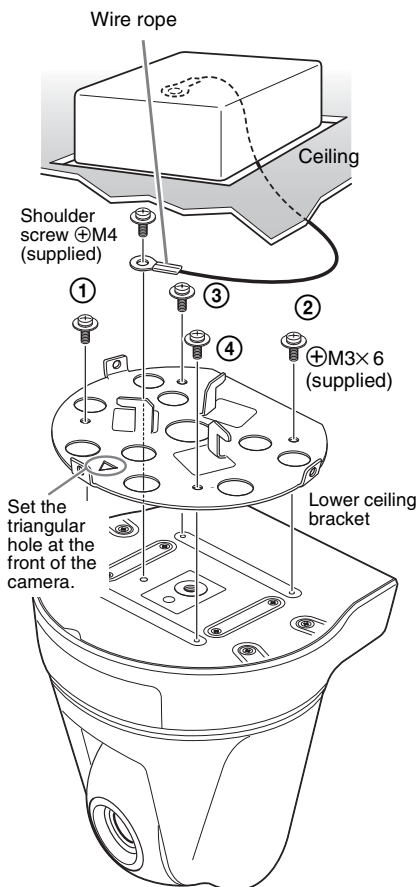
- 2 Attach the upper ceiling bracket to the junction box on the ceiling.
Align the holes in the bracket with those in the junction box, and use appropriate screws (not supplied).
There are elongated holes for the screws along the rounded edges of the upper ceiling bracket. Later, the front of the camera will be positioned along this edge. Face the camera toward the front, adjust the aim, and attach it securely.



- 3** Attach the lower ceiling bracket to the bottom of the camera using the supplied four screws (⊕M3 × 6).

Attach also the wire rope to the bottom of the camera using the supplied shoulder screw (⊕M4).

When attaching, align the screw holes on the bottom of the camera with those in the ceiling bracket, and set the triangular hole in the ceiling bracket at the front of the camera.

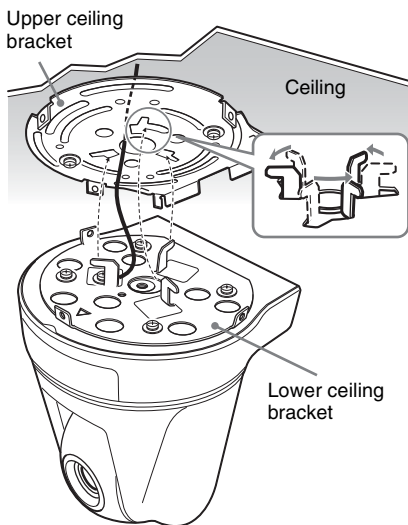


Tighten the screws a little bit at a time in the numbered order shown in the illustration. After all of the screws are temporarily tightened in the proper manner, securely tighten each one in turn.

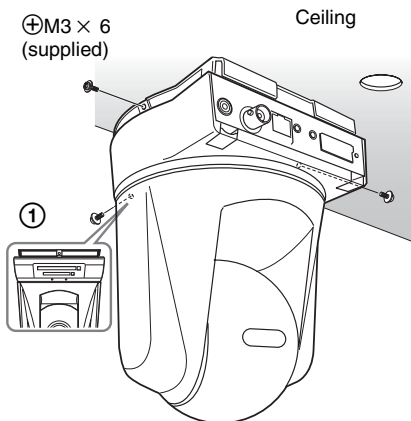
Caution

To attach the ceiling bracket, use only the screws supplied with the camera. Using other screws may damage the camera.

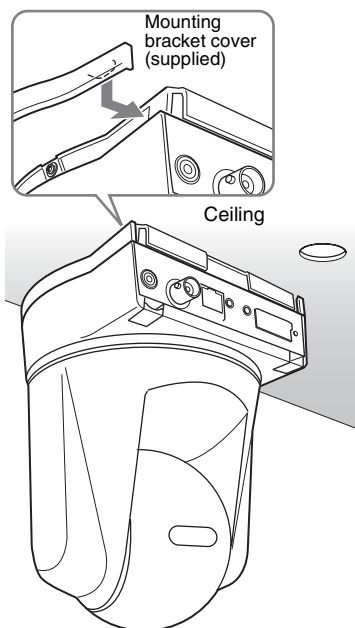
- 4** Insert the raised protrusions on the lower ceiling bracket into the spaces provided in the upper ceiling bracket, and temporarily fix them by turning the camera with lower ceiling bracket clockwise.



- 5 Attach it using the supplied three screws (⊕M3 × 6), starting with the screw at position ①.

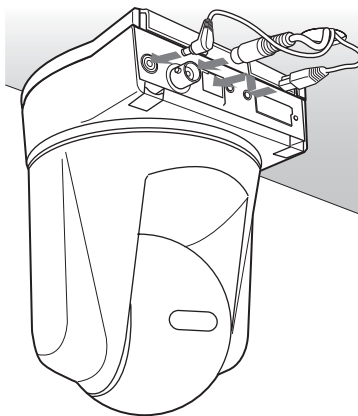


- 6 Attach the mounting bracket cover around the ceiling bracket.

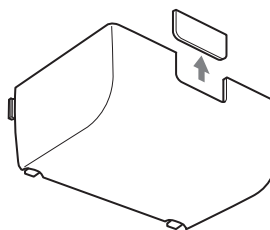


- 7 Connect the cables to the connectors on the rear of the camera.

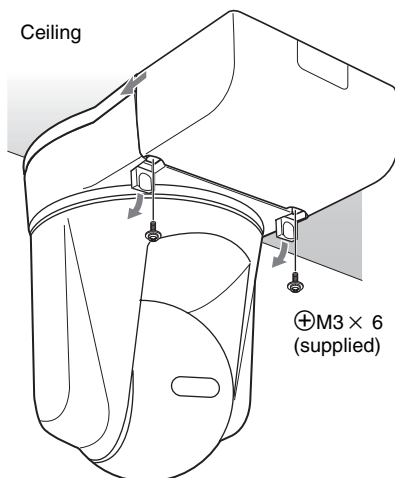
Ceiling



- 8 To extend the cables through the rear of the cable cover, cut out the thinner portion of the cover using a cutter knife.



- 9** Temporarily attach the cable cover by inserting the raised protrusions on the cable cover into the gaps at the rear of the upper ceiling cover. Then fix the cable cover using the supplied two screws (⊕M3 × 6).

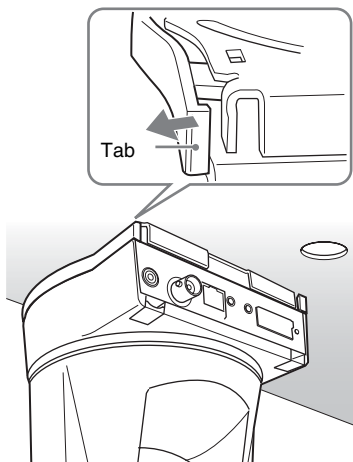


Note

Take proper steps to ensure that the load of the connected cables does not cause problems.

Removing the camera

- 1** Remove two screws used to attach the cable cover in step 9 of “Installation” and remove the cable cover.
- 2** Disconnect the cables from the connectors at the rear of the camera.
- 3** Remove the mounting bracket cover that is attached in step 6 of “Installation”.
First take off the tab on the edge as in the illustration.

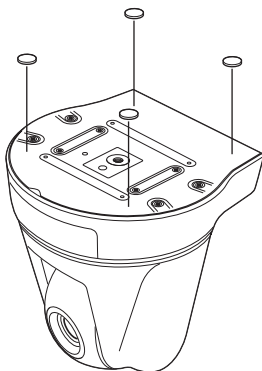


- 4** Remove three screws used to attach the camera in step 5 of “Installation.”
- 5** Pushing the entire camera up towards the ceiling, turn the camera counterclockwise as far as it goes, then pull it out.

Installing the Camera on the Desk Top

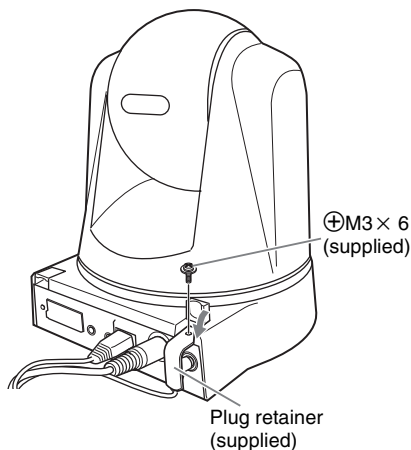
When you install the camera, always install it on a level surface. If you have to install it on a sloping or uneven surface, make sure that the place where you install it is within ± 5 degrees of the horizontal in order to ensure the pan/tilt mechanism functions properly. In this case, be sure to take the fall-prevention measures.

- 1 Paste the supplied four rubber feet on the bottom of the camera.

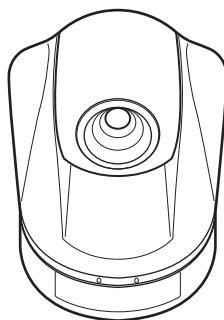


- 2 Turn the Sony badge on the front to fit top and bottom.

- 3 Connect the AC power adaptor and attach the plug retainer using the supplied screw ($\oplus M3 \times 6$) to prevent it coming out.



- 4 Place the camera on the desktop.



Note

By default, the images from the camera are displayed normally when the camera is installed on the ceiling. To display the images from the camera in correct way when you place the camera on the desk top, use the E.flip function.

For the setting of the E.flip function, see the User's Guide stored in the supplied CD-ROM.

Connecting to a Computer or a Network

To connect to the computer, use a commercially available network cable (cross cable).

To connect to the network, use a commercially available network cable (straight cable).

System Requirements

These are the requirements for the computer that displays the image or controls the camera.

Processor

Intel Pentium 4, 1.5 GHz or higher (Pentium 4, 2.4 GHz or higher recommended)

RAM

256 MB or more

OS

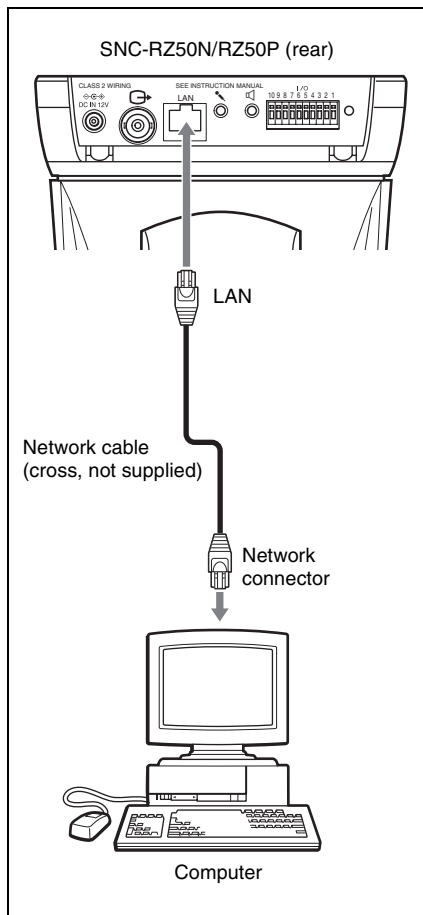
Microsoft Windows 2000, Windows XP

Web browser

Microsoft Internet Explorer Ver. 6.0 or later

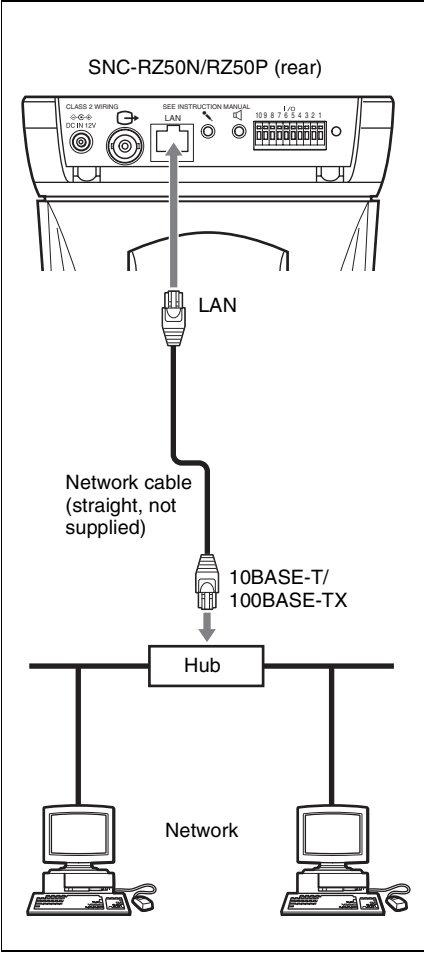
Connecting the Camera to a Computer

Using a commercially available network cable (cross), connect the LAN port on the camera to the network connector of a computer.



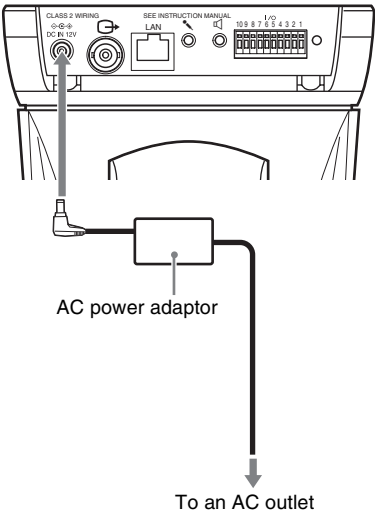
Connecting the Camera to a Local Network

Using a commercially available network cable, connect the LAN port on the camera to a hub in the network.



Connecting Power

Connect the supplied power cord to the supplied AC power adaptor, then connect the DC IN 12V connector of the camera and an AC outlet.



Assigning the IP Address to the Camera

To connect the camera to a network, you need to assign a new IP address to the camera.

Before assigning the IP address, connect the camera to a computer or a network.

For details, see “Connecting to a Computer or a Network” on page 20.

You can assign the IP address in two ways:

- **Using the setup program stored in the supplied CD-ROM**

For details on the operations, see “Assigning the IP Address Using the Setup Program” on page 23.

- **Using the ARP (Address Resolution Protocol) commands**

Open the command prompt on the computer and enter the specified ARP commands.

For details on the operations, see “Assigning the IP Address to the Camera Using ARP Commands” in the User’s Guide stored in the supplied CD-ROM.

Note

For determining the IP address to be assigned to the camera, consult your system administrator.

Note for Windows XP Service Pack 2

- The Setup Program may not operate correctly if you use a personal firewall or antivirus software in your computer. In that case, disable the software or assign an IP address to the camera using another method. See the User’s Guide stored in the supplied CD-ROM.
- If you use Windows XP Service Pack 2, disable the Windows Firewall function. Otherwise, the IP Setup Program will not operate correctly.
To disable Windows Firewall, perform the following operation.

1 Open Windows Firewall from Control Panel.

On the category display, you can find **Windows Firewall** in **Security Center**.

2 Select **Off**, and click **OK**.

Assigning the IP Address Using the Setup Program

1 Insert the supplied CD-ROM disc into your CD-ROM drive.

After a short time a window will open displaying the files on the CD-ROM.

2 Click the Setup icon of IP Setup Program.

The File Download dialog opens.

3 Click Open.

Note

You cannot install the IP Setup Program properly if you click **Save** in the File Download dialog.

Delete the downloaded file, and click the Setup icon again.

4 Install the IP Setup Program to your computer following the wizard displayed.

If “Software License Agreement” is displayed, read it carefully and accept the agreement to continue the installation.

5 Start the IP Setup Program.

The program detects the network camera(s) connected on the local network and lists it (them) on the **Network** tab window.

MAC address	IP address	Model	Serial No.	Version No.
00-01-4a-cd-77-b8	192.168.0.100	SNC-R250N	001015	1.00

☒ Obtain an IP address automatically
☐ Use the following IP address
 IP address:
 Subnet mask:
 Default gateway:

☒ Obtain DNS server address automatically
☐ Use the following DNS server address
 Primary DNS server address:
 Secondary DNS server address:
 Third DNS server address:
 Fourth DNS server address:

HTTP port No. ☒ 80 ☐ (1024 to 65535)
 Administrator name:
 Administrator password:

6 Click the camera to which you want to assign a new IP address in the list.

MAC address	IP address	Model	Serial No.	Version No.
00-01-4a-cd-77-b8	192.168.0.100	SNC-R250N	001015	1.00

The network settings for the selected camera are displayed.

7 Set the IP address.

To obtain the IP address automatically from a DHCP server:

Select **Obtain an IP address automatically**.

☒ Obtain an IP address automatically
☐ Use the following IP address

The IP address, Subnet mask and Default gateway are assigned automatically.

To specify the IP address manually:

Select **Use the following IP address**, and type the IP address, Subnet mask

and Default gateway in the relevant boxes.

☐ Obtain an IP address automatically
☒ Use the following IP address

IP address: 192 . 168 . 0 . 100
Subnet mask: 255 . 0 . 0 . 0
Default gateway:

Note

When you select **Obtain an IP address automatically**, make sure that a DHCP server is operating on the network.

8 Set the DNS server address.

To obtain the DNS server addresses automatically:
Select **Obtain DNS server address automatically**.

☒ Obtain DNS server address automatically
☐ Use the following DNS server address

To specify the DNS server addresses manually:
Select **Use the following DNS server address**, and type the Primary DNS server address and Secondary DNS server address in the relevant boxes.

☒ Use the following DNS server address

Primary DNS server address: 192 . 168 . 0 . 200
Secondary DNS server address: 192 . 168 . 0 . 201
Third DNS server address:
Fourth DNS server address:

Note

The Third DNS server address and Fourth DNS server address are invalid for this camera.

9 Set the HTTP port number.

HTTP port No. (1024 to 65535)

Normally select **80** for the HTTP port No. To use another port number, select the text box and type a port number between 1024 and 65535.

10 Type the Administrator name and Administrator password.

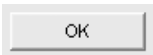
Administrator name: admin
Administrator password: *****

The default settings of both items are “admin.”

Note

You cannot change the Administrator name and Administrator password in this step. To change these items, see “Setting the User – User Menu” of the User’s Guide stored in the supplied CD-ROM.

11 Confirm that all items are correctly set, then click OK.



If “Setting OK” is displayed, the IP address is correctly assigned.



12 To access the camera directly, double-click the camera name in the list.

MAC address	IP address	Model	Serial No.	Version No.
00-01-4a-cd-77-b8	192.168.0.100	SNC-R250N	001015	1.00

Tip

The factory setting of the camera network is as follows.

IP address: 192.168.0.100

Subnet mask: 255.0.0.0

Wireless LAN setting

Type: Adhoc

SSID: snc-rz50

Channel: 11 ch

WEP: nothing

IP address: 10.0.0.100

Subnet mask: 255.0.0.0

The welcome page of the network camera is displayed.



Note

If the IP address is not set correctly, the welcome page does not appear after step 12. In this case, try to set the IP address again.

Accessing the Camera Using the Web Browser

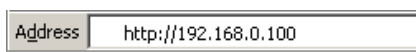
When the IP address has been assigned to the camera, check that you can actually access the camera using the Web browser installed in your computer.

This section explains how to access the camera using the Internet Explorer.

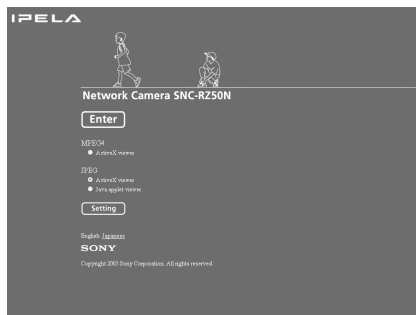
For details on the operations using the Web browser, see the User's Guide stored in the supplied CD-ROM.

1 Start the Web browser on the computer and type the IP address of this camera in the URL box.

Example:



The Welcome page is displayed.



2 Click Enter.

The main viewer is displayed.

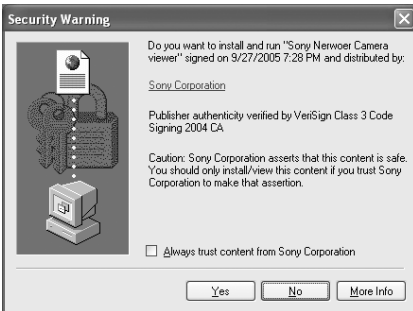


When the main viewer is correctly displayed, accessing the camera is confirmed.

When the main viewer of the camera is displayed for the first time

When you click **Enter**, “Security Warning” is displayed.

When you click **OK**, the ActiveX control is installed and the main viewer is displayed.



Notes

- If Automatic configuration is enabled in the Local Area Network (LAN) Settings on Internet Explorer, the image may not be displayed. In this case, disable Automatic configuration and set the Proxy server manually. For setting the Proxy server, consult your network administrator.
- When you install ActiveX viewer on Windows 2000 or Windows XP, you should have logged in the computer as the Administrator.

Tip

Every page of this software is optimized as display character size **Medium** for Internet Explorer.

To display the Welcome page correctly

To operate the welcome page correctly, set the security level of the Internet Explorer to **Medium** or lower, as follows:

- 1 Select **Tool** from the menu bar for Internet Explorer, then select **Internet Options** and **Security** tab in sequence.
- 2 Click the **Internet** icon (when using the camera via the Internet) or **Local intranet** icon (when using the camera via a local network).
- 3 Set the slider to **Medium** or lower. (If the slider is not displayed, click **Default Level**.)

When using antivirus software, etc. in the computer

- When you use antivirus software, security software, personal firewall or pop-up blocker in your computer, the camera performance may be reduced, for example, the frame rate for displaying the image may be lower.
- The Web page displayed when you log in the camera uses Java Script. The display of the Web page may be affected if you use antivirus software or other software described above in your computer.

Specifications

Network

Protocol	TCP/IP, ARP, ICMP, HTTP, FTP (server/client), SMTP (client), DHCP (client), DNS (client), NTP (client), SNMP (MIB-2), RTP/RTCP
----------	--

Compression

Video compression format	JPEG/MPEG4
Audio compression format	G.711/G.726 (40,32,24,16 kbps)
Image size	640 × 480 (VGA), 320 × 240 (QVGA), 160 × 120 (QQVGA)
Maximum frame rate	SNC-RZ50N: 30 fps SNC-RZ50P: 25 fps
Web browser	Internet Explorer Ver. 6.0 or later (Available OS: Microsoft Windows 2000, Windows XP)
Computer environments	CPU: Pentium 4, 1.5 GHz or higher (Pentium 4, 2.4 GHz or higher recommended) RAM: 256 MB or more Display size: 1024 × 768
Maximum user access	20 users
Network security	Password (basic authentication), IP filtering
Homepage customization	Starting from a homepage in the built-in flash memory, a CF memory card or an ATA memory card possible
Other functions	Detection, image trimming, built-in clock, etc.

Camera

Signal system	SNC-RZ50N: NTSC color system SNC-RZ50P: PAL color system
Image device	1/4 type color CCD Total picture elements: SNC-RZ50N: Approx. 630,000 SNC-RZ50P: Approx. 740,000 Effective picture elements: SNC-RZ50N: Approx. 340,000 SNC-RZ50P: Approx. 400,000

Lens	26× (Optical), 12× (Digital) f=3.5 to 91 mm, F1.6 to F3.8 Horizontal angle: 1.7° to 42.0°
Minimum object distance	TELE end: 1,500 mm (59 ¹ / ₈ inches) WIDE end: 320 mm (12 ⁵ / ₈ inches)
Minimum illumination	2.2 lx (F1.6/50 IRE)
Shutter speed	1 to 1/10,000 s
Horizontal resolution	SNC-RZ50N : 450 TV (WIDE end) SNC-RZ50P : 450 TV (WIDE end)
Video S/N	50 dB or more

Mechanism

Pan	-170° to +170° Maximum speed: 300° / s
Tilt	-90° to +25° Maximum speed: 300° / s

Interface

Network port	10BASE-T/100BASE-TX (RJ-45)
I/O port	Sensor input : × 2, make contact Alarm output : × 2, 24 V AC/DC, 1 A (mechanical relay outputs electrically isolated from the camera) Serial interface RS-232C: ×1
Video output	VIDEO OUT: BNC, 1.0 Vp-p, 75 ohms, unbalanced, sync negative
PC card slot	PCMCIA Type II
CF card slot	CF Type I/II
Microphone input	Minijack (monaural) Plug-in-power supported (rated voltage: 2.5 V DC) Recommended load impedance 2.2 khms
Line output	Minijack (monaural), Maximum output level: 1 Vrms

Others

Power supply	12 V DC \pm 10%
Power consumption	20 W max.
Operating temperature	0 °C to +40 °C (32 °F to 104 °F)
Storage temperature	-20 °C to +60 °C (-4 °F to +140 °F)
Operating humidity	20 to 80 %
Storage humidity	20 to 95 %
Dimensions	166 × 140 × 142 mm (6 ⁵ / ₈ × 5 ⁵ / ₈ × 5 ⁵ / ₈ inches) (h/w/d) not including the projecting parts
Mass	Approx. 1.2 kg (2 lb 10 oz)
Supplied accessories	CD-ROM (User's Guide and supplied programs) (1) AC power adaptor (1) AC power cord (1) Upper ceiling bracket (1) Lower ceiling bracket (1) Cable cover (1) Mounting bracket cover (1) Screws \oplus M3 × 6 (9) Shoulder screw \oplus M4 (1) Plug retainer (1) Rubber foot (4) Fall-prevention wire rope (1) Installation Manual (this document) (1) B&P Warranty Booklet (1) (SNC- RZ50N only)

Optional accessories

In-ceiling bracket	YT-ICB550 (clear type/tinted type)
Mounting adaptor	YT-MA550
Wireless card	SNCA-CFW1
Wireless LAN antenna	SNCA-AN1

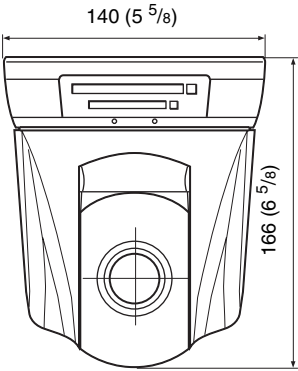
Design and specifications are subject to change without notice.

Regular parts replacement

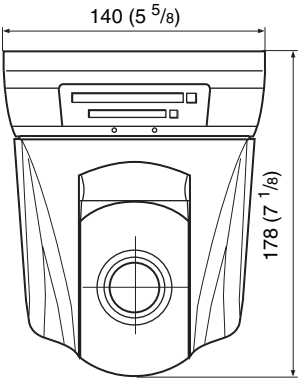
Some of the parts that make up this product (electrolytic condenser, for example) need replacing regularly depending on their life expectancies. The lives of parts differ according to the environment or condition in which this product is used and the length of time it is used, so we recommend regular checks. Consult the dealer from whom you bought it for details.

Dimensions

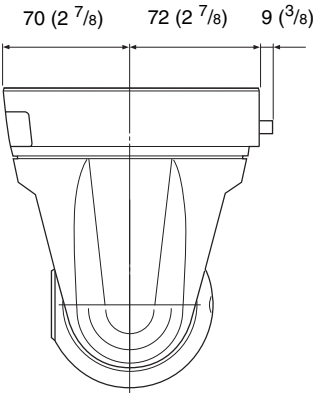
Front



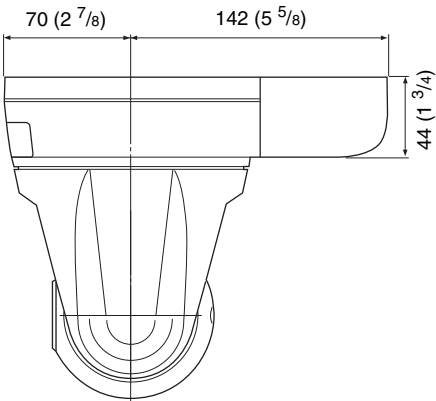
Front (with ceiling brackets)



Side



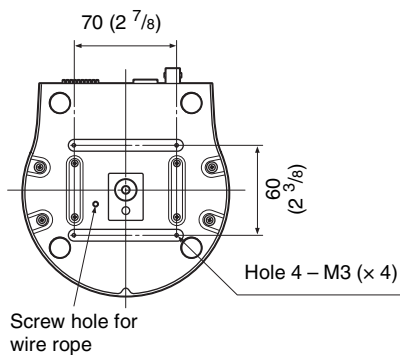
Side (with cable cover)



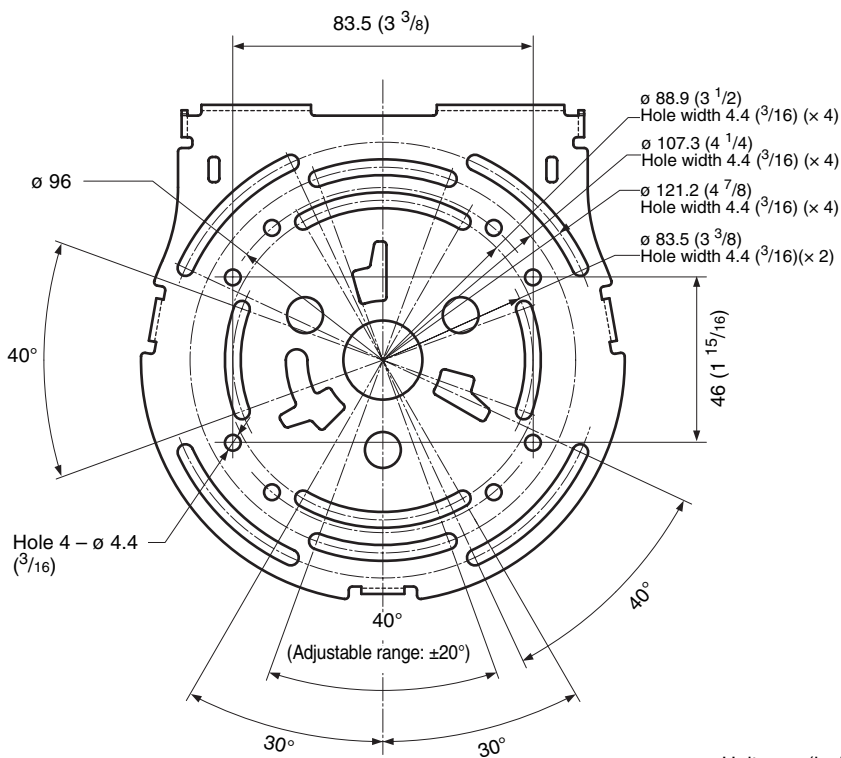
Unit: mm (inches)

Others

Bottom



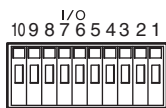
Upper ceiling bracket



Unit: mm (inches)

Pin Assignment and Use of I/O Port

Pin assignment of I/O port

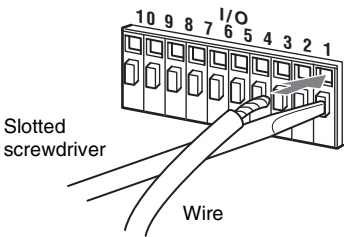


Pin No.	Pin name
1	Sensor In 1 +
2	Sensor In 1 – (GND)
3	Sensor In 2 +
4	Sensor In 2 – (GND)
5	Alarm Out 1 +
6	Alarm Out 1 –
7	Alarm Out 2 +
8	Alarm Out 2 –
9	RS232C · RX
10	RS232C · TX

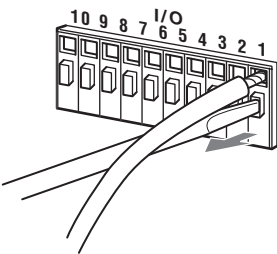
Using the I/O receptacle

While holding down the button under the slot to which you want to connect the wire (AWG No. 28 to 22) with a small slotted screwdriver, insert the wire into the slot. Then release the screwdriver from the button.

1



2

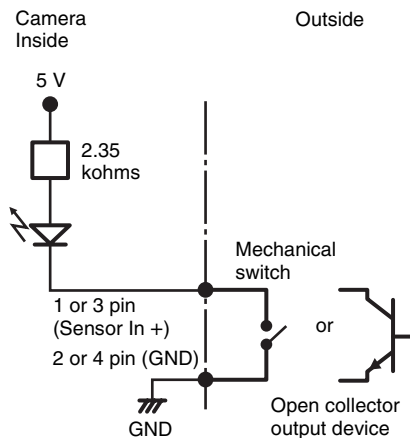


Repeat this procedure to connect all required wires.

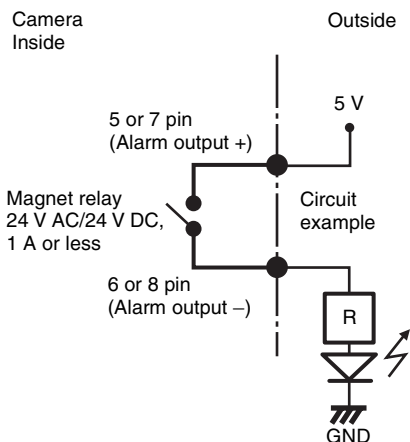
Others

Wiring diagram for sensor input

Mechanical switch/open collector output device



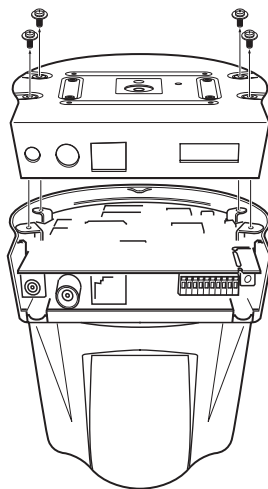
Wiring diagram for alarm output



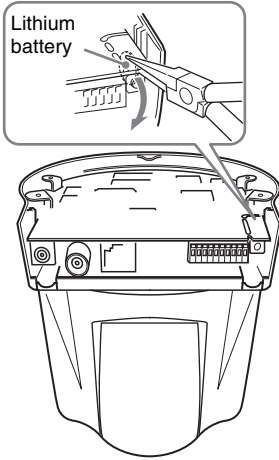
When You Discard the Camera

For environmental reasons, take out the lithium battery from the camera and discard it appropriately.

- 1 Remove the four screws illustrated below and detach the bottom panel.



- 2** Hold the board on which the lithium battery is attached using long-nose pliers. Then, bend it in the direction of the arrow illustrated below to detach the battery.



WARNING (for service personnel only)

There is danger of explosion if batteries are mishandled.

Dispose of batteries properly in accordance with the manufacturer's instructions and all applicable local regulations.

AVERTISSEMENT

Afin de réduire les risques d'incendie ou d'électrocution, ne pas exposer cet appareil à la pluie ou à l'humidité.

Afin d'écartier tout risque d'électrocution, garder le coffret fermé. Ne confier l'entretien du produit qu'à un personnel qualifié.

Adaptateur secteur

N° de modèle : MPA-AC1 (Sony)

ATTENTION : Cet appareil ne doit être utilisé qu'avec l'adaptateur secteur fourni. L'utilisation avec un autre adaptateur secteur fait courir un risque d'incendie ou autre.

AVERTISSEMENT

L'installation doit être effectuée par un technicien qualifié et se conformer à toute la réglementation locale.

AVERTISSEMENT

Un dispositif coupe-circuit facilement accessible doit être incorporé au câblage de l'installation du bâtiment.

AVERTISSEMENT (pour les installateurs seulement)

Instructions pour l'installation du matériel au plafond :

Après l'installation, assurez-vous que le montage est suffisamment solide pour supporter cinq fois le poids du matériel vers le bas.

PRECAUTION

La plaquette des caractéristiques nominales se trouve sur la face inférieure.

PRECAUTION pour le port réseau local

Pour la sécurité, ne connectez pas le port réseau local à un périphérique réseau susceptible de présenter une tension excessive.

Veillez noter que tout changement ou toute modification de ce matériel non expressément autorisés dans ce manuel peuvent entraîner la révocation de votre droit de l'utiliser.

Pour les utilisateurs au Canada (SNC-RZ50N seulement)

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Pour les utilisateurs dans d'autres pays

AVERTISSEMENT

Il s'agit d'un produit de Classe A. Dans un environnement familial, ce produit peut causer une interférence radio, auquel cas l'utilisateur devra prendre des mesures adéquates.

En cas d'interférence, consultez votre revendeur Sony agréé le plus proche.

ATTENTION

Des champs électromagnétiques à des fréquences spécifiques peuvent avoir une incidence sur l'image de cet appareil.

Table des matières

Description générale

Caractéristiques	4
Précautions	5
Précautions d'utilisation	6
Phénomènes caractéristiques du	
CCD	7
Accessoires fournis	8
Notes sur les manuels fournis	10
Noms des manuels	10
Utilisation des manuels sur le	
CD-ROM	10
Emplacement et fonctions des pièces	
et commandes	11

Installation et raccordements de base

Installation de la caméra	15
Installation de la caméra au	
plafond	15
Installation de la caméra sur une	
table	20
Raccordement à un ordinateur ou à	
un réseau	21
Configuration système requise	21
Raccordement de la caméra à un	
ordinateur	21
Raccordement de la caméra à un	
réseau local	22
Alimentation à raccorder	22
Attribution d'une adresse IP à la	
caméra	23
Attribution de l'adresse IP à l'aide	
du programme	
d'installation	24
Accès à la caméra à l'aide du	
navigateur Internet	26

Autres informations

Spécifications	28
Dimensions	30
Brochage et utilisation du	
port I/O	32
Mise au rebut de la caméra	33

Caractéristiques

Visualisation d'image de haute qualité via un réseau

Vous pouvez visualiser en direct une image de haute qualité de la caméra en utilisant le navigateur Internet d'un ordinateur connecté à un réseau 10BASE-T ou 100BASE-TX. Le taux de trame maximum est de 30 fps pour la SNC-RZ50N et de 25 fps pour la SNC-RZ50P.

Jusqu'à 20 utilisateurs peuvent visualiser simultanément l'image d'une même caméra. La caméra prend en charge la compression vidéo au format JPEG et MPEG4 (codecs vidéo) et peut fonctionner en mode « Single codec » ou en mode « Dual codec ».

Le mode « Single codec » vous permet d'effectuer le contrôle avec l'un des deux codecs vidéo, et le mode « Dual codec » vous permet d'effectuer un contrôle en formats JPEG et MPEG4 simultanément.

Dispositif de panoramique/ inclinaison rapide télécommandable et objectif zoom autofocus à fort grossissement

La caméra est dotée d'un dispositif de panoramique/inclinaison rapide (rotation de 300°/seconde), permettant un pivotement allant de -170° à +170° et une inclinaison allant de -90° à +25°.

La caméra est également équipée d'un objectif zoom à fort grossissement avec zoom optique de 26 grossissements et zoom numérique de 12 grossissements, pour un total de 312 grossissements.

Réseau local sans fil

L'insertion de la carte sans fil en option SNCA-CFW1 dans la fente de carte CF ou la fente de carte PC vous permet de transmettre des images à partir de la caméra par l'intermédiaire d'un réseau local sans fil (802.11b).

Lorsque vous utilisez la fente de carte CF, insérez la carte sans fil Sony SNCA-CFW1 (en option). Lorsque vous utilisez la fente de carte PC, utilisez l'adaptateur de conversion de type Compact Flash II-PCMCIA en vente dans le commerce.

Transmission des images par courrier électronique ou FTP

Vous pouvez envoyer une image fixe à partir de la caméra en tant que pièce jointe de courrier électronique ou vers un serveur FTP en déclenchant un mécanisme à l'aide d'une entrée de capteur externe, d'une fonction de détection d'objet intégrée, ou en appuyant sur le bouton de déclenchement manuel. L'envoi séquentiel d'images fixes pendant une durée déterminée avant et après le déclenchement à un serveur FTP ou leur envoi périodique est également possible.

Positions prédéfinies et programmes Tour

Vous pouvez sauvegarder jusqu'à 16 positions prédéfinies (positions de panoramique, inclinaison et zoom) de la caméra et 5 programmes Tour composés de positions prédéfinies. Vous pouvez activer les positions prédéfinies en les synchronisant avec l'entrée du capteur externe ou de la fonction de détection intégrée.

Fonction de détection d'objet intelligente

La caméra est équipée d'un objet de détection intelligente pour regarder les images. Cette fonction associe « Moving object detection » qui détecte les objets mobiles dans les images de la caméra et « Unattended object detection » qui détecte les objets qui ne sont pas mobiles pendant un laps de temps donné dans les images de la caméra.

Sortie d'alarme

La caméra comporte deux sorties d'alarme. Vous pouvez utiliser les alarmes pour contrôler les appareils périphériques en les synchronisant avec les entrées du capteur externe, de la fonction de détection intégrée, du bouton de déclenchement manuel, de la fonction Jour/Nuit ou de la minuterie.

Panoramique/inclinaison directs

Cliquer sur un endroit désiré dans le visualiseur vous permet de faire pivoter et d'incliner la caméra en direction de ce point. Faire glisser une zone souhaitée dans le visualiseur vous permet de zoomer dans cette zone et de faire pivoter et d'incliner la caméra.

Précautions

Ce produit Sony a été conçu avec l'accent sur la sécurité. Notez, toutefois, que tout appareil électrique mal utilisé peut provoquer un incendie dans lequel on risque d'être gravement blessé.

Pour éviter de tels accidents, observez les précautions suivantes.

Respectez les précautions de sécurité

Observez impérativement les précautions de sécurité générales et les « Précautions d'utilisation ».

En cas de panne

En cas de panne, cessez l'utilisation et adressez-vous à votre revendeur Sony agréé.

En cas de fonctionnement anormal

- Si l'appareil dégage de la fumée ou une odeur anormale,
- Si de l'eau ou des objets étrangers ont pénétré dans le boîtier, ou
- Si l'appareil est tombé ou si son boîtier est endommagé :

1 Débranchez le câble de la caméra et les câbles de raccordement.

2 Adressez-vous à votre revendeur Sony agréé ou au magasin où vous avez acheté le produit.

Précautions d'utilisation

Lieu d'utilisation ou de rangement

Évitez d'utiliser ou de ranger la caméra dans les endroits suivants :

- endroits très chauds ou froids (température de fonctionnement : 0°C à +40°C [32°F à 104°F])
- endroits longuement exposés aux rayons directs du soleil ou à proximité d'un appareil de chauffage (radiateurs, par exemple)
- proximité d'une source de magnétisme puissant
- endroits proches de sources de rayonnement électromagnétique puissant (émetteurs de radio ou de télévision, par exemple)
- endroits soumis à de fortes vibrations ou chocs

Aération

Pour prévenir toute surchauffe interne, n'entravez pas la circulation d'air autour de la caméra.

Transport

Transportez la caméra dans son emballage d'origine ou dans un emballage d'égale qualité.

Nettoyage

- Utilisez un pinceau soufflant pour enlever la poussière de l'objectif ou du filtre optique.
- Utilisez un chiffon doux et sec pour nettoyer l'extérieur de la caméra. Vous pouvez faire partir les taches persistantes en frottant avec un chiffon doux imbibé d'une petite quantité de solution détergente, puis en essuyant.
- N'utilisez pas de solvants volatils tels qu'alcool, benzène ou diluants. Ils pourraient endommager la finition.

Remarque concernant les faisceaux laser

Les faisceaux laser peuvent endommager les capteurs CCD. Si vous prenez une scène comprenant un faisceau laser, veillez à ce que celui-ci ne frappe pas directement les capteurs CCD de la caméra.

- Lorsque vous surveillez l'image et le son de la caméra en réseau dont vous avez fait l'acquisition, il existe un risque que l'image de contrôle puisse être visualisée ou que le son puisse être utilisé par un tiers via le réseau. Ce service n'est fourni aux utilisateurs que comme moyen pratique d'accéder à leurs caméras via l'Internet.
Lorsque vous utilisez la caméra en réseau, veuillez prendre en compte ce fait pour assurer la confidentialité et visualisez l'objet à vos risques et périls. Veillez, en outre, à respecter le droit d'image des personnes et des biens filmés.
- L'accès à la caméra ou au système est limitée à l'utilisateur qui configure un nom d'utilisateur et un mot de passe. Aucune autre mesure d'authentification n'est fournie et l'utilisateur ne doit pas croire que le service exécute un autre filtrage quelconque.

AVIS AUX UTILISATEURS

© 2005 Sony Corporation. Tous droits réservés. Ce manuel ou le logiciel qui y est décrit ne doit pas être, même partiellement, reproduit, traduit ou réduit sous une forme lisible par les ordinateurs sans l'autorisation écrite préalable de Sony Corporation.

SONY CORPORATION NE DONNE AUCUNE GARANTIE POUR CE MANUEL, LE LOGICIEL OU TOUTE INFORMATION QU'ILS CONTIENNENT ET DÉCLINE EXPRESSÉMENT PAR LES PRÉSENTES TOUTE GARANTIE TACITE DE QUALITÉ MARCHANDE OU D'APTITUDE À UN USAGE PARTICULIER POUR CE MANUEL, LE LOGICIEL OU TOUTE INFORMATION

QU'ILS CONTIENNENT. EN AUCUN CAS, SONY CORPORATION NE POURRA ÊTRE TENU RESPONSABLE DE DOMMAGES ACCESSOIRES, INDIRECTS OU PARTICULIERS QU'ILS SOIENT BASÉS SUR LA RESPONSABILITÉ CIVILE, LE CONTRAT OU AUTRE, DUS OU AFFÉRENTS À CE MANUEL, AU LOGICIEL OU À TOUTE AUTRE INFORMATION QU'ILS CONTIENNENT OU À LEUR UTILISATION.

Sony Corporation se réserve le droit de modifier ce manuel ou les informations qu'il contient à tout moment sans préavis. Le logiciel décrit dans ce manuel peut également être régi par les clauses d'un contrat de licence utilisateur séparé.

- « IPELA » et **IPELA** sont les marques de Sony Corporation.
- « VISCA » est une marque de Sony Corporation.
- Microsoft, Windows, Internet Explorer et MS-DOS sont des marques déposées de Microsoft Corporation aux États-Unis et/ou dans d'autres pays.
- Java est une marque de Sun Microsystems, Inc. aux États-Unis et dans d'autres pays.
- Intel et Pentium sont des marques déposées d'Intel Corporation ou de ses filiales aux États-Unis et dans d'autres pays.
- Adobe, Acrobat et Adobe Reader sont les marques d'Adobe Systems Incorporated aux États-Unis et/ou dans d'autres pays.
- CompactFlash et CF sont les marques de SanDisk Corporation déposées aux États-Unis et dans d'autres pays.

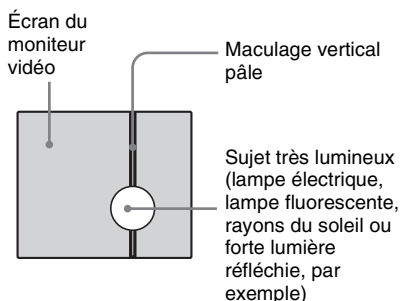
Tous les autres noms de société et de produit sont des marques ou des marques déposées des sociétés respectives ou de leurs fabricants respectifs.

Phénomènes caractéristiques du CCD

Il se peut que vous constatiez les phénomènes ci-dessous sur l'écran du moniteur pendant l'utilisation d'une caméra vidéo couleur CCD*. Ces phénomènes sont dus à la haute sensibilité des capteurs d'image CCD et ne sont pas le signe d'une anomalie de la caméra.

Maculage vertical

Des sujets très lumineux peuvent provoquer un « maculage » vertical comme sur la figure ci-dessous.



Ce phénomène est commun aux photosites des CCD à transfert d'interligne et se manifeste lorsque la charge électrique induite par le rayonnement infrarouge à l'intérieur du capteur photosensible est transférée aux résistances.

Crénelage

Lorsque vous filmez de fines rayures, des lignes droites ou des motifs similaires, les lignes peuvent apparaître légèrement « en escalier ».

Défauts d'aspect

Un capteur d'image CCD est constitué par une rangée d'éléments d'image individuels (pixels). Le dysfonctionnement d'un élément du capteur se manifeste par le défauts d'aspect d'un pixel dans l'image. Ceci ne pose généralement pas de problème.

Mouchetures blanches

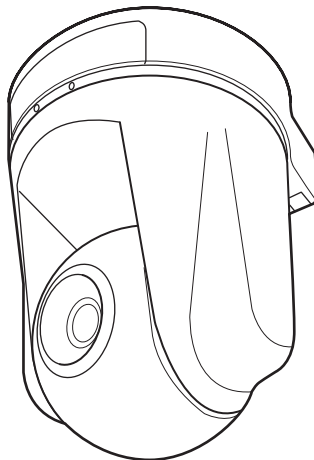
Lorsque vous filmez un sujet faiblement éclairé sous une température élevée, de petits points blancs peuvent apparaître sur toute la surface de l'image à l'écran.

* CCD : Dispositif à couplage de charge

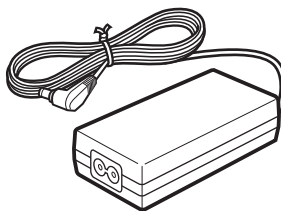
Accessoires fournis

Au déballage, assurez-vous qu'aucun des accessoires fournis ne manque.

Caméra (1)

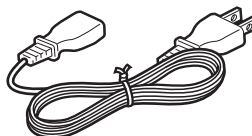


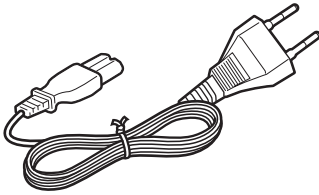
Adaptateur secteur (1)



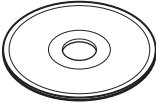
Cordon d'alimentation secteur (1)

Modèle pour les États-Unis et le Canada

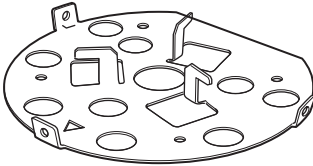




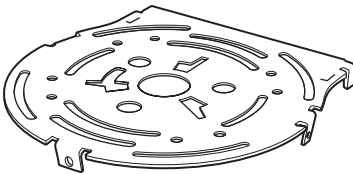
CD-ROM (contenant le Guide de l'utilisateur et d'autres programmes) (1)



Support inférieur de montage au plafond (1)



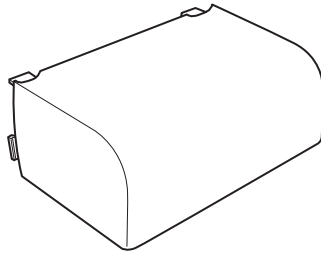
Support supérieur de montage au plafond (1)



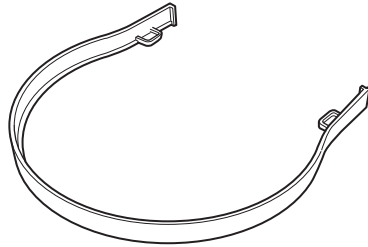
Câble métallique de protection contre les chutes (1)



Enveloppe du câble (1)



Enveloppe du support de fixation (1)



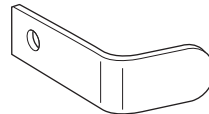
Vis \oplus M3 \times 6 (9)



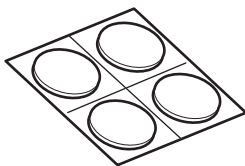
Vis épaulée \oplus M4 (1)



Dispositif de retenue de la serrure (1)



Pied en caoutchouc (4)



**Manuel d'installation (ce document)
(1)**

**Livret de garantie B&P (1)
(SNC-RZ50N seulement)**

Notes sur les manuels fournis

Noms des manuels

Les manuels suivants sont fournis avec cet appareil.

Manuel d'installation (ce document)

Le Manuel d'installation décrit la nomenclature et les fonctions des pièces, l'installation et les raccordements de la caméra, etc. Lisez-le impérativement avant l'utilisation.

Guide de l'utilisateur (sur le CD-ROM)

Le Guide de l'utilisateur décrit l'installation de la caméra et les opérations depuis le navigateur Internet.

Pour ouvrir le Guide de l'utilisateur, voir « Utilisation des manuels sur le CD-ROM » ci-dessous.

Utilisation des manuels sur le CD-ROM

Le CD-ROM fourni contient les Guides de l'utilisateur pour cet appareil (versions japonaise, anglaise, française, allemande, espagnole, italienne et chinoise).

Configuration système requise de CD-ROM

La configuration suivante est requise pour l'accès au CD-ROM fourni :

- Ordinateur : Ordinateur avec processeur Intel Pentium
Mémoire installée : 64 Mo ou plus
Lecteur de CD-ROM : x 8 ou plus puissant
- Écran : Écran avec une résolution de 1 024 × 768 ou plus
- Système d'exploitation : Microsoft Windows 2000, Windows XP

Si ces conditions ne sont pas satisfaites, l'accès au CD-ROM peut être lent ou impossible.

Préparation

Pour pouvoir ouvrir le Guide de l'utilisateur se trouvant sur le CD-ROM, le logiciel Adobe Acrobat Reader Version 4.0 ou plus récente ou Adobe Reader Version 6.0 ou plus récente doit être installé sur l'ordinateur.

Remarque

Si le logiciel Adobe Acrobat Reader ou Adobe Reader n'est pas installé sur l'ordinateur, vous pouvez le télécharger à l'adresse suivante :
<http://www.adobe.com/products/acrobat/readstep2.html>

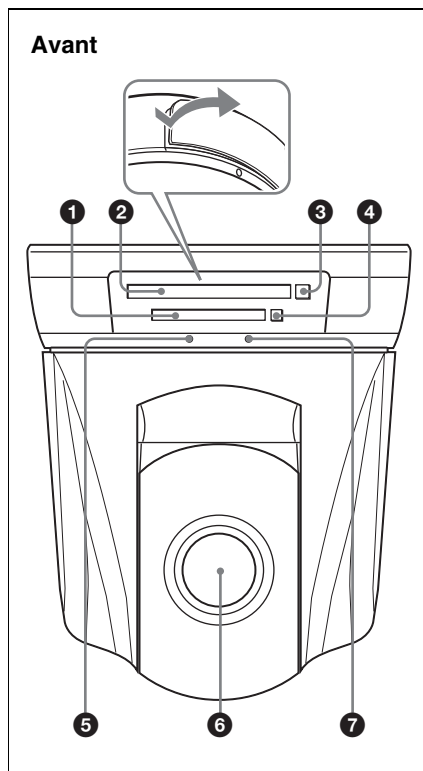
Lecture du manuel sur le CD-ROM

- 1 Insérez le CD-ROM fourni dans le lecteur de CD-ROM.
Après un court instant, une fenêtre affichant les fichiers du CD-ROM s'ouvre.
- 2 Cliquez sur « Française ».
L'application est lancée, puis la page de couverture du Guide de l'utilisateur s'affiche.
Cliquez sur un élément de la Table des matières pour sauter à la page concernée.

Remarque

Si vous égariez le CD-ROM ou ne parvenez pas à en lire le contenu (en raison d'une défaillance du matériel, par exemple), adressez-vous au service après-vente Sony.

Emplacement et fonctions des pièces et commandes



1 Fente carte CF

Insérez la carte sans fil « SNCA-CFW1 » en option spécialement destinée à cette caméra ou la carte mémoire CF recommandée dans la fente.

En outre, la carte SNCA-CFW1 peut être raccordée avec l'antenne de réseau local sans fil SNCA-AN1 en option. Elle peut étendre la zone de transmission avec le réseau local sans fil.

Remarques

- Insérez la carte mémoire CF avec son côté avant vers le témoin NETWORK.
- Pour les cartes mémoire CF vérifiées, consultez votre revendeur Sony agréé.

② Fente carte PC

Cette fente est utilisée pour la carte sans fil SNCA-CFW1 en option ou la carte mémoire ATA recommandée.

Dans le cas d'une carte sans fil :

Insérez la carte SNCA-CFW1 dans un adaptateur en vente dans le commerce de type II-PCMCIA et insérez l'adaptateur dans la fente du PC.
Une zone de réseau local sans fil plus étendue est disponible si l'antenne de réseau local sans fil SNCA-AN1 en option est connectée à la carte SNCA-CFW1.

Remarques

- Insérez la carte mémoire PC avec son côté avant vers le bas de la caméra.
- Pour les cartes mémoire ATA vérifiées, consultez votre revendeur Sony agréé.

③ Levier carte PC

Appuyez sur le loquet pour enlever la carte PC de la fente du PC.

④ Levier carte CF

Appuyez sur le loquet pour enlever la carte mémoire CF de la fente du CF.

⑤ Témoin NETWORK (vert)

Le témoin s'allume ou clignote en vert lorsque la caméra est connectée au réseau.

Le témoin s'éteint lorsque la caméra n'est pas connectée au réseau.

⑥ Objectif

Un objectif zoom autofocus × 26 optique est monté en standard.

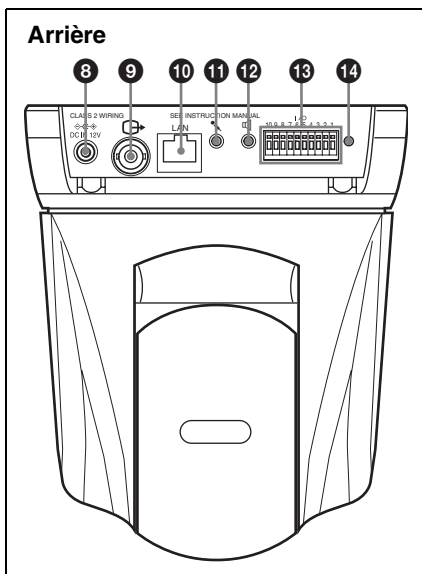
⑦ Témoin POWER (vert)

À la mise sous tension, la caméra vérifie le système.

Si le système fonctionne normalement, ce témoin s'allume.

Si une erreur système est détectée, ce témoin clignote toutes les secondes.

Consultez alors votre revendeur Sony agréé.



⑧ Connecteur DC IN 12 V (entrée d'alimentation)

Permet de brancher l'adaptateur secteur fourni.

⑨ Connecteur (sortie vidéo) (type BNC)

Sortie du signal vidéo composite. Raccordez ce port au connecteur d'entrée vidéo composite d'un moniteur vidéo, etc.

⑩ Port LAN (réseau) (RJ45)

Raccordez ce port à un réseau 10BASE-T ou 100BASE-TX à l'aide d'un câble réseau (UTP, catégorie 5).

⑪ Prise (entrée de micro) (mini-fiche, mono)

Permet de raccorder un micro en vente dans le commerce. Cette prise prend en charge des micros autoalimentés (tension nominale : 2,5 V CC).

Vous pouvez raccorder des micros ayant les spécifications suivantes à cette caméra.

Type : Micro à condensateur électrique

Système autoalimenté

Directivité : Omnidirectionnel

Sensibilité : $-40 \pm 3,5$ dB

Plage de fréquences : 50 – 15 000 Hz

Fiche : Mini-fiche $\phi 3,5$

12 Prise \square (sortie de ligne) (mini-fiche, mono)

Permet de raccorder des enceintes amplifiées en vente dans le commerce.

Vous pouvez raccorder des enceintes ayant les spécifications suivantes à cette caméra.

Type : Enceinte amplifiée

Impédance : Impédance d'entrée

4,7 kohms ou plus

Fiche : Mini-fiche $\phi 3,5$

13 Port I/O (Entrée/Sortie)

Ce port comporte un port RS-232C, deux entrées de capteur et deux sorties d'alarme.

Le port RS-232C est utilisé lorsque vous connectez des périphériques à la caméra à l'aide de l'interface RS-232C et contrôlez la caméra ou transmettez/recevez des données à partir des périphériques.

L'entrée de capteur est utilisée comme entrée d'alarme. Le fonctionnement de la caméra peut être synchronisé avec une application de messagerie électronique (SMTP) ou autre.

La sortie d'alarme est utilisée pour contrôler les appareils périphériques en les synchronisant avec les entrées du capteur externe, de la fonction de détection intégrée, du bouton de déclenchement manuel, de la fonction Jour/Nuit ou de la minuterie.

Pour le brochage et le câblage, voir « Brochage et utilisation du port I/O » à la page 32.

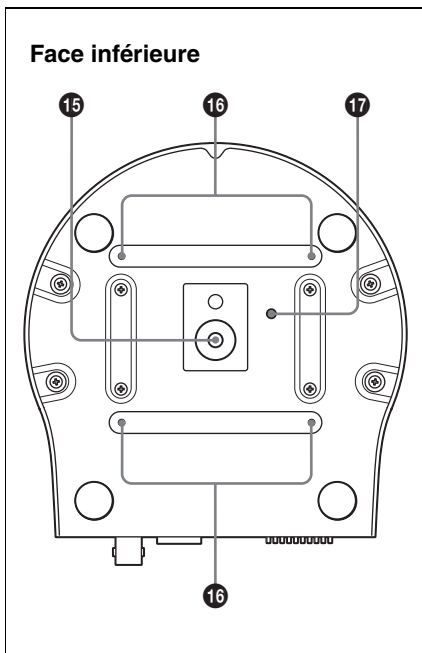
Remarque

Le port I/O de cet appareil répond aux commandes VISCA. Certaines commandes ne sont, toutefois, pas prises en charge.

14 Interrupteur de réinitialisation

Pour réinitialiser la caméra aux réglages d'usine, mettez la caméra sous tension tout en maintenant cet interrupteur enfoncé avec un objet pointu.

Pour plus d'informations sur les différentes fonctions et les paramétrages requis, voir le Guide de l'utilisateur sur le CD-ROM fourni.



15 Orifice pour trépied

Utilisez cet orifice pour fixer la caméra à un trépied (vis : 1/4 po., 20 UNC).



U1/4 po., 20 UNC
 $\ell = 4,5 \text{ mm} \pm 0,2 \text{ mm}$
 (norme ISO)

Attention

Utilisez une vis de montage avec une longueur de 4,5 mm \pm 0,2 mm seulement. L'utilisation d'autre vis pourrait entraîner un montage incorrect et endommager des pièces à l'intérieur de la caméra.

16 Orifices de vis de fixation de support de montage au plafond

Lorsque vous installez la caméra au plafond, fixez les supports de montage au plafond fournis à ces orifices à l'aide des vis données (\oplus M3 \times 6).

17 Orifices de vis pour les câbles métalliques de protection contre les chutes

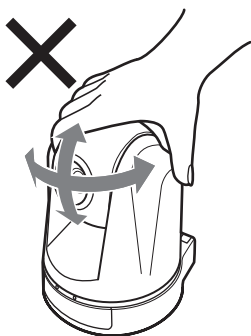
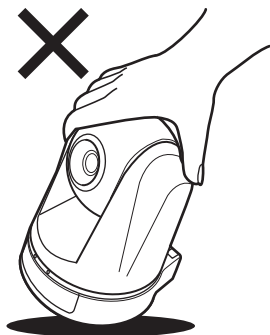
Lorsque vous installez la caméra au plafond, fixez le câble métallique de protection contre les chutes fourni à cet orifice en utilisant la vis épaulée fournie (\oplus M4).

*Pour l'installation au plafond, voir
« Installation de la caméra au plafond » à la
page 15.*

Installation de la caméra

Remarques

- Ne transportez pas la caméra en la tenant par la tête.
- Ne tournez pas la tête de la caméra manuellement. Ceci provoquerait un dysfonctionnement de la caméra.



Installation de la caméra au plafond

Pour le montage de la caméra au plafond, vous pouvez utiliser des boîtes de jonction existantes, etc., avec les supports de montage au plafond, le câble métallique et les vis fournis.

Veillez à ce que le plafond sur lequel vous installez la caméra soit horizontal. Si vous devez installer la caméra sur un plafond incliné ou irrégulier, assurez-vous que l'inclinaison ne dépasse pas ± 5 degrés par rapport à l'horizontale afin que le mécanisme de panoramique/inclinaison puisse fonctionner correctement.

Attention

- Confiez l'installation au plafond de la caméra à un prestataire ou installateur expérimenté.
- Si vous installez la caméra au plafond, assurez-vous que celui-ci est suffisamment résistant pour supporter le poids de la caméra et des supports de montage au plafond, puis montez la caméra solidement. La caméra risquerait autrement de tomber et de provoquer de graves blessures.
- Pour empêcher la caméra de tomber, fixez impérativement le câble métallique fourni.
- Si la caméra est montée au plafond, vérifiez l'installation périodiquement (au moins une fois par an) pour vous assurer que le montage est toujours solide. Si les conditions le permettent, effectuez cette vérification périodique plus fréquemment.

Avant l'installation

Après avoir décidé de l'orientation de la caméra pour la prise de vue, percez les orifices nécessaires pour la boîte de jonction et les câbles de raccordement.

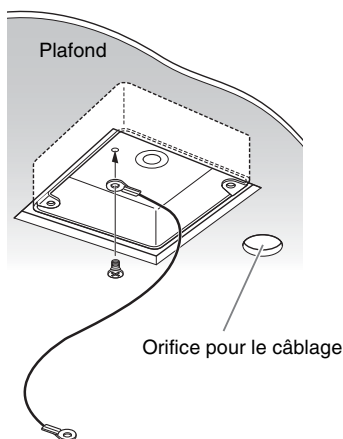
Remarque

Vous ne pouvez pas faire passer les câbles de raccordement par le support supérieur de montage au plafond. Un orifice pour le câblage est nécessaire dans le plafond à l'arrière de la caméra au point de montage au plafond.

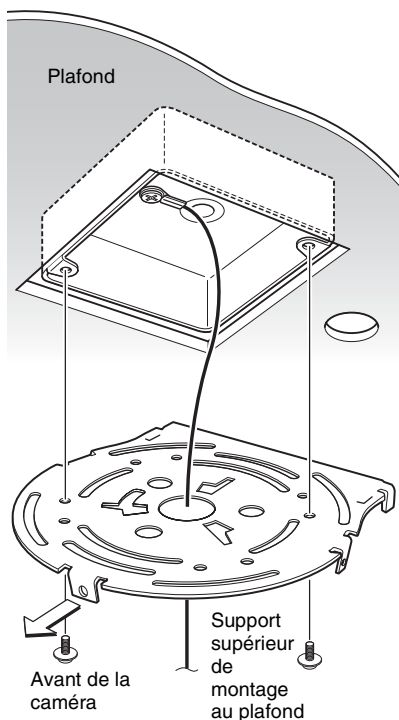
Installation

- 1 Attachez le câble métallique de protection contre les chutes à la boîte de jonction du plafond.

Utilisez l'orifice de vis et une vis (non fournie) de la boîte de jonction pour fixer le câble métallique.



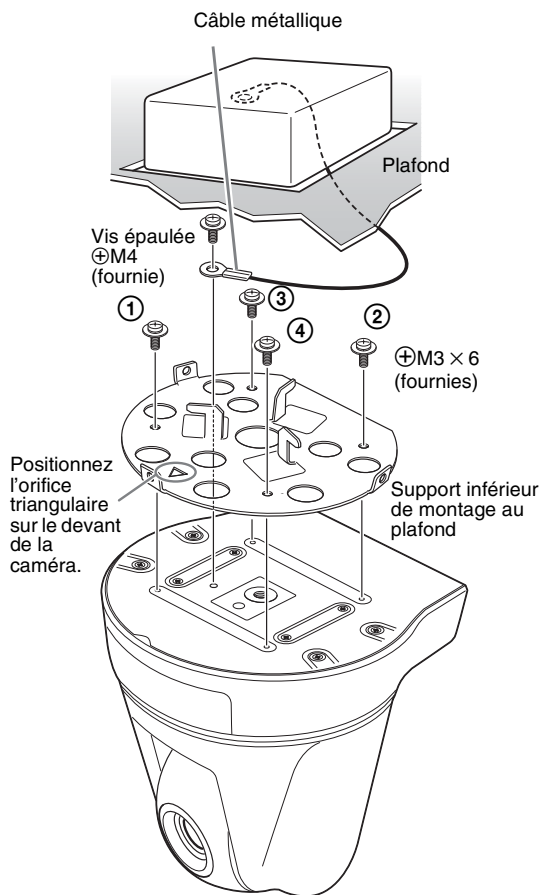
- 2 Reliez le support supérieur de montage au plafond à la boîte de jonction fixée au plafond.
Alignez les orifices du support sur ceux de la boîte de jonction et utilisez des vis appropriées (non fournies).
Il y a des orifices allongés pour les vis autour des coins arrondis du support supérieur de montage au plafond.
L'avant de la caméra sera positionné plus tard le long de ce coin. Tournez la caméra vers l'avant, réglez la visée et fixez-la solidement.



- 3** Reliez le support inférieur de montage au plafond au bas de la caméra en utilisant les quatre vis épaulée fournies ($\oplus M3 \times 6$).

Reliez aussi le câble métallique au bas de la caméra à l'aide de la vis épaulée fournie ($\oplus M4$).

Lorsque vous faites cela, alignez les orifices de vis situés sur le bas de la caméra avec ceux du support de montage au plafond, et positionnez l'orifice triangulaire du support de montage sur le devant de la caméra.

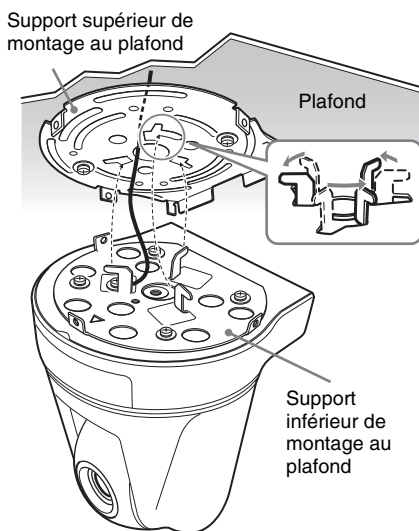


Serrez les vis progressivement dans l'ordre numérique indiqué sur l'illustration. Après avoir serré provisoirement et correctement toutes les vis, serrez solidement chacune d'elles l'une après l'autre.

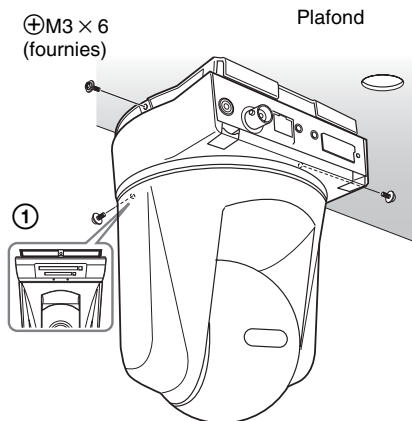
Attention

Pour fixer le support de montage au plafond, utilisez uniquement les vis fournies avec la caméra. L'utilisation d'autres vis pourrait endommager la caméra.

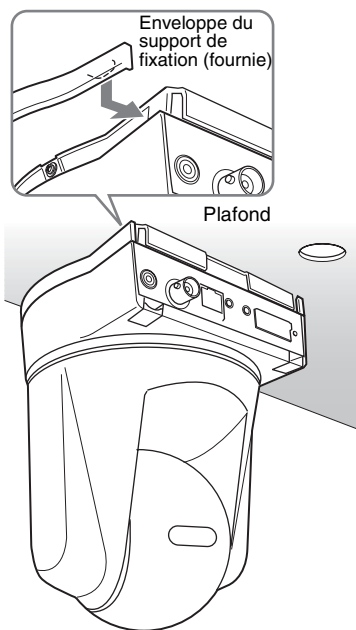
- 4** Insérez les ergots soulevés du support inférieur de montage au plafond dans les ouvertures fournies de du support supérieur de montage au plafond puis fixez-les provisoirement en faisant tourner la caméra et le support inférieur de montage au plafond dans le sens des aiguilles d'une montre.



- 5** Fixez-la à l'aide des trois vis fournies (⊕M3 × 6), en commençant par la vis sur la position ①.

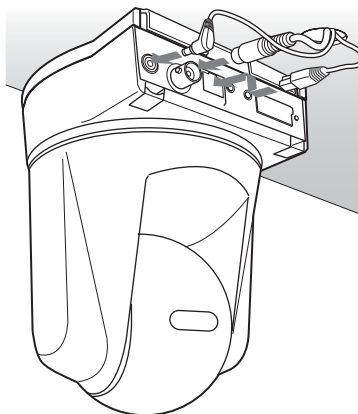


- 6** Fixez l'enveloppe du support de montage autour du support de plafond.

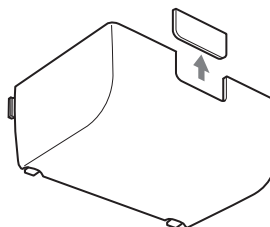


- 7** Branchez les câbles aux connecteurs à l'arrière de la caméra.

Plafond

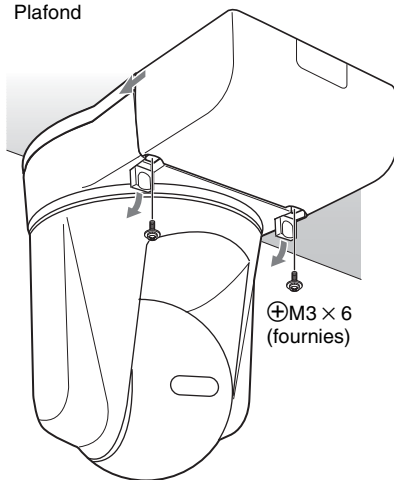


- 8** Pour faire sortir les câbles à l'arrière de l'enveloppe, coupez la partie la plus fine de l'enveloppe à l'aide d'un cutter.



- 9** Attachez provisoirement l'enveloppe du câble en insérant ses ergots soulevés dans les ouvertures situées à l'arrière du support supérieur de montage au plafond. Fixez ensuite l'enveloppe du câble en utilisant les deux vis fournies ($\oplus M3 \times 6$).

Plafond

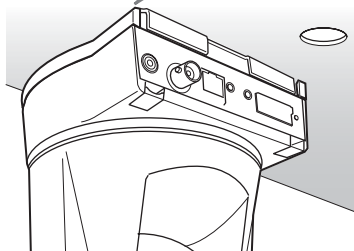
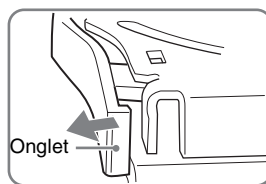


Remarque

Prenez les mesures nécessaires pour éviter que la charge des câbles branchés ne pose de problème.

Retrait de la caméra

- 1** Retirez les deux vis utilisées pour fixer l'enveloppe du câble à l'étape 9 de « Installation » et enlevez l'enveloppe du câble.
- 2** Déconnectez les câbles des connecteurs à l'arrière de la caméra.
- 3** Retirez l'enveloppe du support de montage fixée à l'étape 6 de « Installation ». Retirez d'abord la languette du bord comme le montre l'illustration.

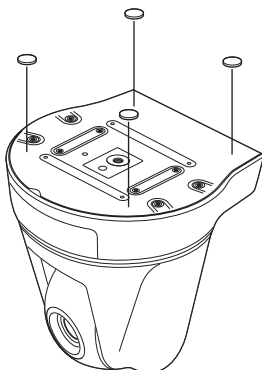


- 4** Retirez les trois vis ayant été utilisées pour fixer la caméra à l'étape 5 de « Installation ».
- 5** Tout en poussant l'ensemble de la caméra vers le haut et vers le plafond, faites-la tourner dans le sens des aiguilles d'une montre aussi loin que possible, et retirez-la.

Installation de la caméra sur une table

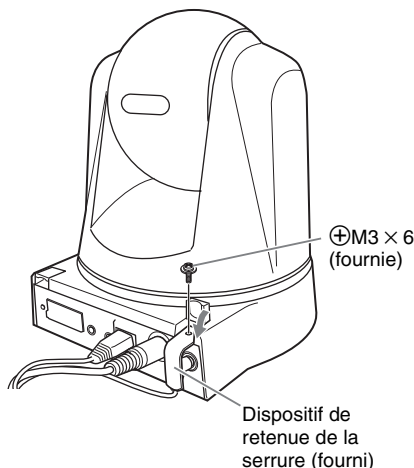
Veillez à ce que la surface sur laquelle vous installez la caméra soit horizontale. Si vous devez installer la caméra sur une surface inclinée ou irrégulière, assurez-vous que l'inclinaison ne dépasse pas ± 5 degrés par rapport à l'horizontale afin que le mécanisme de panoramique/inclinaison puisse fonctionner correctement. Dans ce cas, assurez-vous de prendre des mesures pour l'empêcher de tomber.

- 1 Collez les quatre pieds en caoutchouc fournis au-dessous de la caméra.

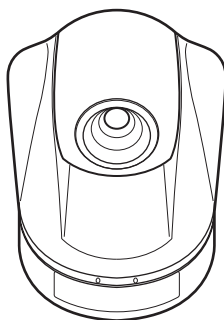


- 2 Tournez l'étiquette Sony du devant pour bien tenir au-dessus et au-dessous.

- 3 Connectez l'adaptateur secteur et attachez le dispositif de retenue de la serrure en utilisant la vis fournie ($\oplus M3 \times 6$) pour l'empêcher de sortir.



- 4 Placez la caméra sur la table.



Remarque

Par défaut, les images de la caméra sont affichées normalement lorsque la caméra est installée au plafond. Pour afficher les images de la caméra tête en haut lorsque la caméra est placée sur une table, utilisez la fonction E.flip.

Pour l'activation de la fonction E.flip, consultez le Guide de l'utilisateur sur le CD-ROM fourni.

Raccordement à un ordinateur ou à un réseau

Pour la connexion à l'ordinateur, utilisez un câble réseau en vente dans le commerce (câble croisé).

Pour la connexion au réseau, utilisez un câble réseau en vente dans le commerce (câble droit).

Configuration système requise

La configuration ci-dessous est requise pour l'ordinateur de visualisation de l'image ou de commande de la caméra.

Processeur

Intel Pentium 4, 1,5 GHz ou plus puissant (Pentium 4, 2,4 GHz ou plus puissant recommandé)

Mémoire vive

256 Mo ou plus

Système d'exploitation

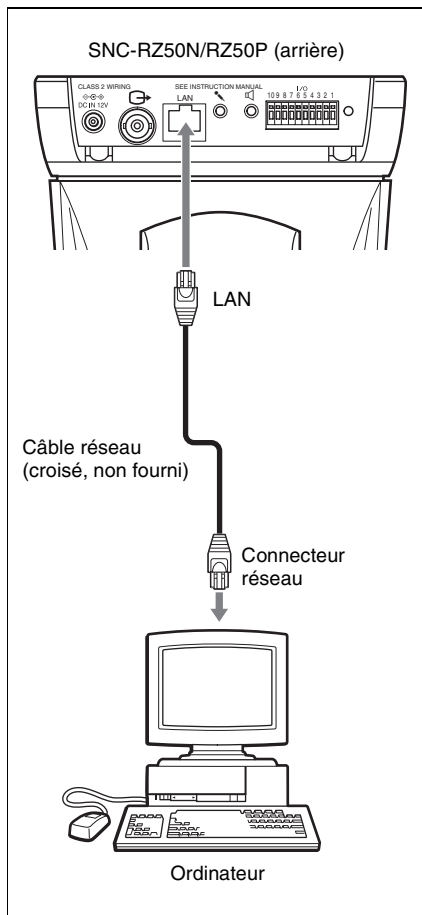
Microsoft Windows 2000, Windows XP

Navigateur Internet

Microsoft Internet Explorer Version 6.0 ou ultérieure

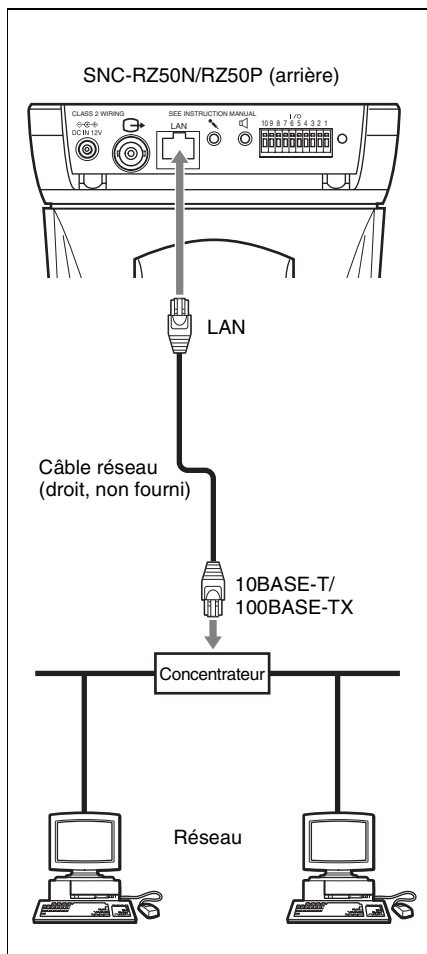
Raccordement de la caméra à un ordinateur

A l'aide d'un câble réseau en vente dans le commerce (croisé), connectez le port LAN situé sur la caméra au connecteur du réseau d'un ordinateur.



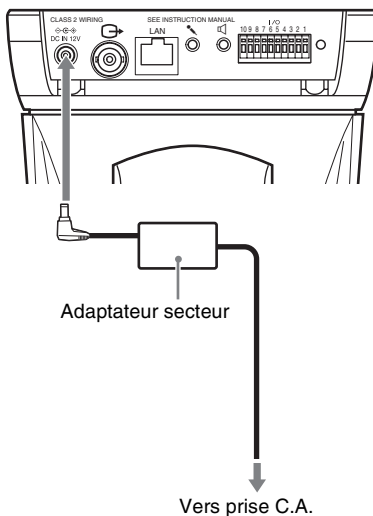
Raccordement de la caméra à un réseau local

A l'aide d'un câble réseau en vente dans le commerce, connectez le port LAN situé sur la caméra à un concentrateur dans le réseau.



Alimentation à raccorder

Branchez le cordon d'alimentation à l'adaptateur secteur fourni, puis branchez le connecteur DC IN 12V de la caméra à une prise C.A.



Attribution d'une adresse IP à la caméra

Pour connecter la caméra à un réseau, vous devez lui attribuer une nouvelle adresse IP. Avant l'attribution d'une adresse IP, raccordez la caméra à un ordinateur ou à un réseau.

Pour plus d'informations, voir « Raccordement à un ordinateur ou à un réseau » à la page 21.

Vous pouvez attribuer l'adresse IP de deux manières :

- **Utilisation du programme d'installation sur le CD-ROM fourni**

Pour plus d'informations sur les opérations, voir « Attribution de l'adresse IP à l'aide du programme d'installation » à la page 24.

- **Utilisation des commandes ARP (Address Resolution Protocol)**

Ouvrez une ligne de commande sur l'ordinateur et saisissez les commandes ARP spécifiées.

Pour plus d'informations sur les opérations, voir « Attribution d'une adresse IP à la caméra à l'aide des commandes ARP » dans le Guide de l'utilisateur sur le CD-ROM fourni.

Remarque

Pour déterminer l'adresse IP à attribuer à la caméra, consultez votre administrateur système.

Remarque concernant Windows XP Service Pack 2

- Il se peut que le programme de configuration ne fonctionne pas correctement si vous utilisez un logiciel pare-feu ou un logiciel antivirus sur votre ordinateur. Le cas échéant, désactivez le logiciel ou assignez une adresse IP à la caméra par une autre méthode. Consultez le Guide de l'utilisateur sur le CD-ROM fourni.
- Lorsque vous utilisez Windows XP Service Pack 2, désactivez la fonction Pare-feu de Windows. Sinon, le programme d'installation IP ne fonctionnera pas correctement. Pour désactiver le pare-feu Windows, effectuez l'opération suivante.

1 Ouvrez **Pare-feu Windows** à partir du **Panneau de configuration**.

Lorsque la catégorie s'affiche, vous voyez **Pare-feu Windows** dans le **Centre de contrôle**.

2 Sélectionnez **Arrêt**, et cliquez sur **OK**.

Attribution de l'adresse IP à l'aide du programme d'installation

1 Insérez le CD-ROM fourni dans le lecteur CD-ROM.

Après un court instant, une fenêtre affichant les fichiers du CD-ROM s'ouvre.

2 Cliquez sur l'icône Setup de IP Setup Program.

La boîte de dialogue File Download s'ouvre.

3 Cliquez sur Open.

Remarque

Vous ne pouvez pas installer correctement IP Setup Program si vous cliquez sur **Save** dans la boîte de dialogue File Download.

Supprimez le fichier téléchargé et cliquez à nouveau sur l'icône Setup.

4 Installez IP Setup Program sur l'ordinateur en suivant les instructions de l'assistant à l'écran.

Si le « Software License Agreement » s'affiche, lisez-le attentivement et acceptez-le pour pouvoir poursuivre l'installation.

5 Démarrez IP Setup Program.

Le programme détecte la ou les caméras réseau connectées sur le réseau local et en donne la liste dans la fenêtre de l'onglet **Network**.

6 Cliquez sur la caméra à laquelle vous désirez attribuer une nouvelle adresse IP sur la liste.

MAC address	IP address	Model	Serial No.	Version No.
00-01-4a-cd-77-b8	192.168.0.100	SNC-R250N	001015	1.00

Les paramètres réseau pour la caméra sélectionnée s'affichent.

7 Spécifiez l'adresse IP.

Pour obtenir automatiquement l'adresse IP depuis un serveur DHCP :

Sélectionnez **Obtain an IP address automatically**.

IP address (address IP), Subnet mask (masque de sous réseau) et Default gateway (passerelle par défaut) sont attribués automatiquement.

Pour spécifier l'adresse IP manuellement :

Sélectionnez **Use the following IP address**, puis tapez les valeurs des paramètres IP address, Subnet mask et Default gateway dans les zones de texte appropriées.

Remarque

Lorsque vous sélectionnez **Obtain an IP address automatically**, assurez-vous qu'un serveur DHCP fonctionne sur le réseau.

8 Spécifiez l'adresse du serveur DNS.

Pour obtenir les adresses de serveur DNS automatiquement : Sélectionnez **Obtain DNS server address automatically**.

Pour spécifier les adresses de serveur DNS manuellement : Sélectionnez **Use the following DNS server address**, puis tapez les valeurs des paramètres Primary DNS server address et Secondary DNS server address dans les zones de texte appropriées.

Remarque

Les paramètres Third DNS server address et Fourth DNS server address ne peuvent pas être utilisés pour cette caméra.

9 Spécifiez HTTP port number.

Sélectionnez normalement **80** pour le numéro de port HTTP. Pour utiliser un autre numéro de port, sélectionnez la zone de texte et tapez un nombre entre 1024 et 65535.

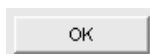
10 Tapez Administrator name et Administrator password.

Les valeurs par défaut de ces deux paramètres sont « admin ».

Remarque

Vous ne pouvez pas changer les paramètres Administrator name et Administrator password à cette étape. Pour modifier ces éléments, voir « Paramétrage des utilisateurs — Menu User » du Guide de l'utilisateur qui se trouve dans le CD-ROM fourni.

11 Assurez-vous que tous les paramètres ont été correctement définis, puis cliquez sur OK.



L'adresse IP a été correctement attribuée si « Setting OK » s'affiche.



12 Pour accéder directement à la caméra, double-cliquez sur le nom de la caméra sur la liste.

MAC address	IP address	Model	Serial No.	Version No.
00-01-4a-cd-77-b8	192.168.0.100	SNC-RZ50N	001015	1.00

Conseil

Le réseau de la caméra a été paramétré en usine comme suit :

IP address : 192.168.0.100

Subnet mask : 255.0.0.0

Réglage du réseau local sans fil

Type : Adhoc

SSID : snc-rz50

Canal : Canal 11

WEP : Rien

IP address : 10.0.0.100

Subnet mask : 255.0.0.0

La page d'accueil de la network camera s'affiche.



Remarque

Si l'adresse IP n'a pas été correctement spécifiée, la page d'accueil n'apparaît pas après l'étape 12. Essayez alors de spécifier à nouveau l'adresse IP.

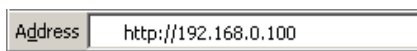
Accès à la caméra à l'aide du navigateur Internet

Après l'attribution de l'adresse IP à la caméra, assurez-vous que vous pouvez accéder à la caméra avec le navigateur Internet installé sur votre ordinateur. Cette section explique comment accéder à la caméra à l'aide d'Internet Explorer.

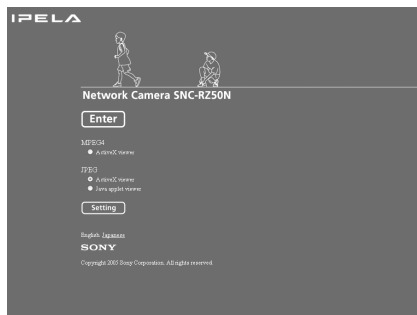
Pour plus d'informations sur les opérations à l'aide du navigateur Internet, voir le Guide de l'utilisateur sur le CD-ROM fourni.

1 Démarrez le navigateur Internet sur l'ordinateur et tapez l'adresse IP de cette caméra dans la zone URL.

Exemple :



La page d'accueil s'affiche.



2 Cliquez sur Enter.

La page du visualiseur principal s'affiche.

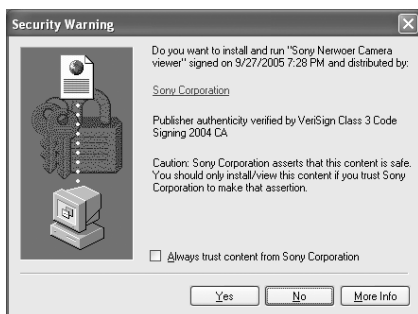


Si le visualiseur principal s'affiche correctement, l'accès à la caméra est confirmé.

Lorsque le visualiseur principal de la caméra s'affiche pour la première fois

Lorsque vous cliquez sur **Enter**, « Security Warning » s'affiche.

Lorsque vous cliquez sur **OK**, ActiveX control est installé et le visualiseur principal s'affiche.



Remarques

- Si l'option Configuration automatique est activée dans Local Area Network (LAN) Settings d'Internet Explorer, il se peut que l'image ne s'affiche pas. Désactivez alors Configuration automatique et configurez le serveur Proxy manuellement. Pour configurer le serveur Proxy, consultez votre administrateur réseau.

- Pour pouvoir installer ActiveX viewer sous Windows 2000 ou Windows XP, vous devez avoir ouvert une session sur l'ordinateur en tant qu'administrateur.

Conseil

L'affichage des pages de ce logiciel a été optimisé pour la taille du texte **Moyen** d'Internet Explorer.

Pour afficher correctement la page d'accueil

Pour que la page d'accueil puisse être utilisée correctement, réglez le niveau de sécurité d'Internet Explorer sur **Moyen** ou plus bas en procédant comme suit :

- 1 Sélectionnez **Outils** dans la barre de menus pour Internet Explorer, puis sélectionnez **Options Internet** et l'onglet **Sécurité** dans cet ordre.
- 2 Cliquez sur l'icône **Internet** (si vous utilisez la caméra via Internet) ou l'icône **Intranet local** (si vous utilisez la caméra via un réseau local).
- 3 Placez le curseur de sélection sur **Moyen** ou plus bas. (Si le curseur de sélection n'est pas affiché, cliquez sur **Niveau par défaut**.)

Lorsque vous utilisez un logiciel antivirus, etc. sur votre ordinateur

- Quand vous utilisez un logiciel antivirus, un logiciel de sécurité, un pare-feu personnel ou un bloqueur d'écrans « pop-up » sur votre ordinateur, la performance de la caméra peut être réduite ; par exemple, le taux de trame pour l'affichage de l'image peut être inférieur.
- La page Web affichée lorsque vous accédez à la caméra utilise Java Script. L'affichage de la page Web peut être affecté si vous utilisez un logiciel antivirus ou d'autres logiciels décrits ci-dessus sur votre ordinateur.

Spécifications

Réseau

Protocole TCP/IP, ARP, ICMP, HTTP, FTP (serveur/client), SMTP (client), DHCP (client), DNS (client), NTP (client), SNMP (MIB-2), RTP/RTCP

Compression

Format de compression vidéo JPEG/MPEG4
Format de compression audio G.711/G.726 (40, 32, 24, 16 kbps)
Taille d'image 640 × 480 (VGA), 320 × 240 (QVGA), 160 × 120 (QQVGA)

Taux de trame maximum
SNC-RZ50N : 30 trames/seconde
SNC-RZ50P : 25 trames/seconde

Navigateur Internet
Internet Explorer Version 6.0 ou ultérieure (Système d'exploitation disponible : Microsoft Windows 2000, Windows XP)

Environnements de l'ordinateur
Processeur : Pentium 4, 1,5 GHz ou plus puissant (Pentium 4, 2,4 GHz ou plus puissant recommandé)
Mémoire vive : 256 Mo ou plus
Taille d'affichage : 1 024 × 768

Accès utilisateur maximum
20 utilisateurs

Sécurité réseau
Mot de passe (authentification de base), filtrage IP

Personnalisation de page de démarrage
Démarrage depuis une page d'accueil de la mémoire flash embarquée, une carte mémoire CF ou une carte mémoire ATA possible

Autres fonctions
Détection, ajustement de l'image, horloge intégrée, etc.

Caméra

Système de signal
SNC-RZ50N : Système couleur NTSC
SNC-RZ50P : Système couleur PAL

Dispositif d'image

CCD couleur de type 1/4
Nombre total d'éléments d'image :
SNC-RZ50N : 630 000 environ
SNC-RZ50P : 740 000 environ
Éléments d'image utiles :
SNC-RZ50N : 340 000 environ
SNC-RZ50P : 400 000 environ

Objectif 26× (optique), 12× (numérique)
f = 3,5 à 91 mm, F1,6 à F3,8
Angle horizontal : 1,7° à 42,0°

Distance minimale du sujet
Côté TELE : 1 500 mm (59¹/₈ pouces)
Côté WIDE : 320 mm (12⁵/₈ pouces)

Éclairage minimum
2,2 lx (F1,6/50 IRE)

Vitesse d'obturation
1 à 1/10 000 s

Résolution horizontale
SNC-RZ50N : 450 lignes TV (côté WIDE)
SNC-RZ50P : 450 lignes TV (côté WIDE)

S/N vidéo 50 dB ou plus

Mécanisme

Panoramique -170° à +170°
Vitesse maximale : 300°/s
Inclinaison -90° à +25°
Vitesse maximale : 300°/s

Interface

Port réseau 10BASE-T/100BASE-TX (RJ-45)
Port I/O Entrée de capteur : × 2, contact de fermeture

Sortie d'alarme : × 2, 24 V CA/CC, 1 A (sorties de relais mécanique électriquement isolées de la caméra)

Interface série RS-232C : × 1
Sortie vidéo VIDEO OUT : BNC, 1,0 Vc-c, 75 ohms, asymétrique, sync négative

Fente carte PC PCMCIA Type II

Fente carte CF CF Type I/II

Entrée de micro Mini-fiche (mono)
Micro auto-alimenté pris en charge (tension nominale : 2,5 V CC)
Impédance de charge recommandée 2,2 kohms

Sortie de ligne

Mini-fiche (mono), Niveau de sortie maximum : 1 Vrms

Autres informations

- Alimentation 12 V CC \pm 10 %
- Puissance consommée 20 W max.
- Température de fonctionnement 0 °C à +40 °C (32 °F à 104 °F)
- Température de stockage -20 °C à +60 °C (-4 °F à +140 °F)
- Humidité de fonctionnement 20 à 80 %
- Humidité de stockage 20 à 95 %
- Dimensions 166 × 140 × 142 mm (6⁵/₈ × 5⁵/₈ × 5⁵/₈ pouces) (h/l/p)
pièces saillantes non compris
- Poids 1,2 kg (2 lb 10 oz) environ
- Accessoires fournis
 - CD-ROM (Guide de l'utilisateur et autres programmes) (1)
 - Adaptateur secteur (1)
 - Cordon d'alimentation CA (1)
 - Support supérieur de montage au plafond (1)
 - Support inférieur de montage au plafond (1)
 - Enveloppe du câble (1)
 - Enveloppe du support de fixation (1)
 - Vis \oplus M3 × 6 (9)
 - Vis épaulée \oplus M4 (1)
 - Dispositif de retenue de la serrure (1)
 - Pied en caoutchouc (4)
 - Câble métallique de protection contre les chutes (1)
 - Manuel d'installation (ce document) (1)
 - Livret de garantie B&P (1) (SNC-RZ50N seulement)

Accessoires en option

- Support de montage au plafond YT-ICB550 (type clair/teinté)
- Adaptateur de fixation YT-MA550
- Carte de réseau sans fil SNCA-CFW1
- Antenne du réseau local sans fil SNCA-AN1

La conception et les spécifications sont susceptibles d'être modifiées sans préavis.

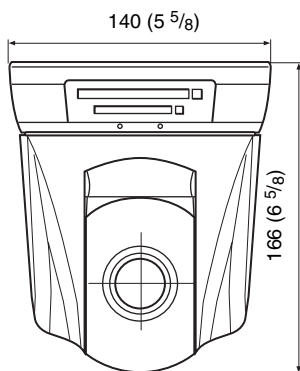
Remplacement régulier de pièces

Certaines pièces de ce produit (condensateur électrolytique, par exemple) doivent être remplacées régulièrement car leur durée de service est limitée.

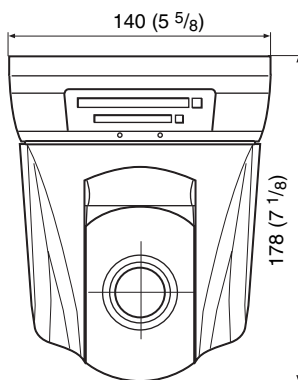
La durée de service des pièces diffère selon l'environnement ou les conditions d'utilisation du produit et la durée d'utilisation. Aussi, recommandons-nous d'effectuer des vérifications régulières. Pour plus d'informations, consultez votre revendeur.

Dimensions

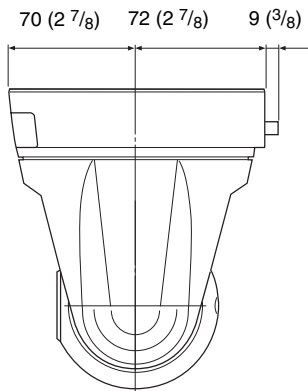
Avant



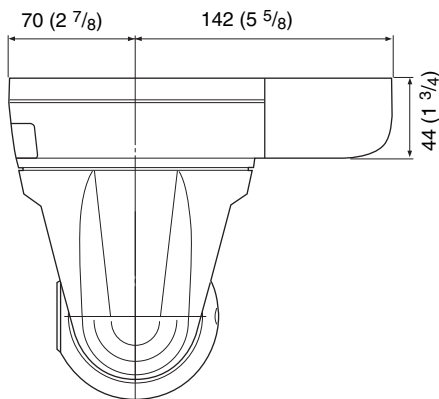
Avant (avec supports de montage au plafond)



Côté

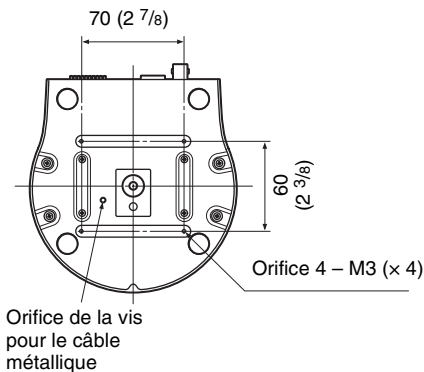


Côté (avec enveloppe de câble)

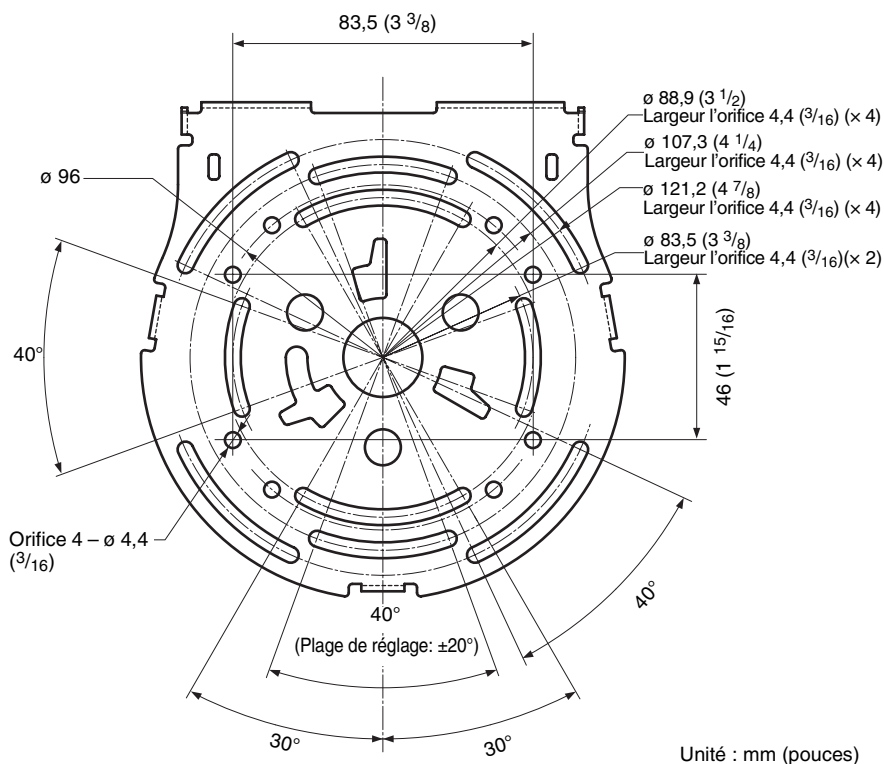


Unité : mm (pouces)

Face inférieure

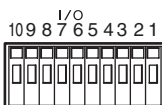


Support supérieur de montage au plafond



Brochage et utilisation du port I/O

Brochage du port I/O

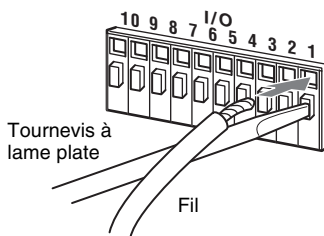


N° de broche	Nom de broche
1	Entrée de capteur 1 +
2	Entrée de capteur 1 – (Terre)
3	Entrée de capteur 2 +
4	Entrée de capteur 2 – (Terre)
5	Sortie d'alarme 1 +
6	Sortie d'alarme 1 –
7	Sortie d'alarme 2 +
8	Sortie d'alarme 2 –
9	RS232C · RX
10	RS232C · TX

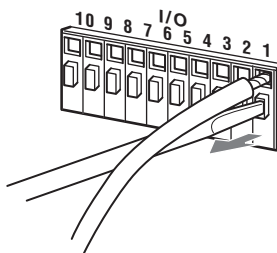
Utilisation de la prise I/O

Insérez le fil dans la fente tout en enfonçant le bouton sous la fente où vous désirez connecter le fil (n° 28 à 22 AWG) avec un petit tournevis pour écrous à fente. Relâchez ensuite le tournevis du bouton.

1



2



Répétez cette opération pour connecter tous les fils nécessaires.

Schéma de câblage pour l'entrée de capteur

Contacteur mécanique/dispositif de sortie à collecteur ouvert

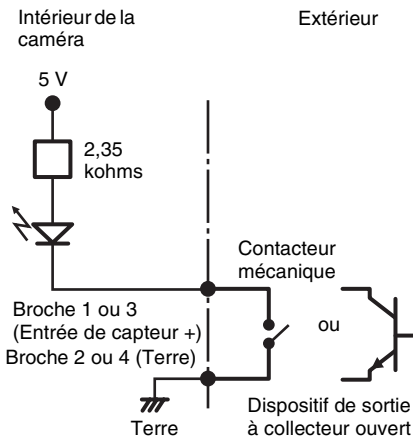
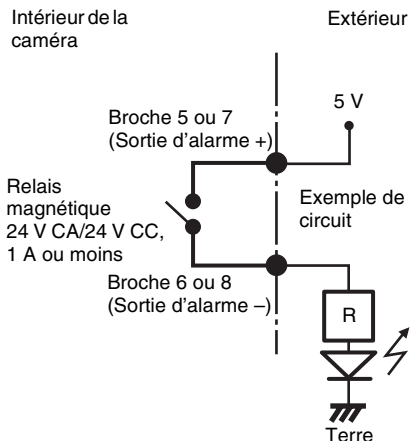


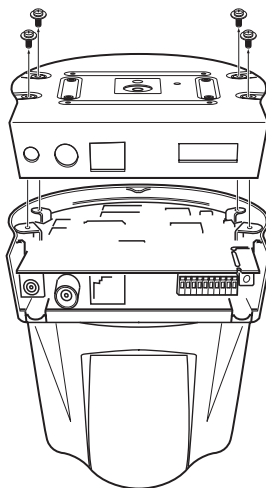
Schéma de câblage pour la sortie d'alarme



Mise au rebut de la caméra

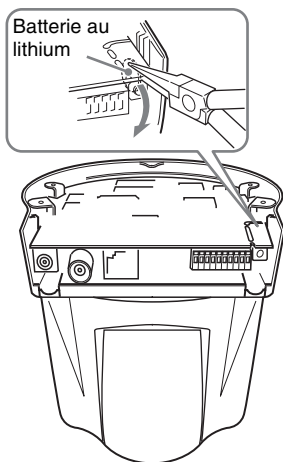
Pour des raisons de protection de l'environnement, retirez la batterie au lithium de la caméra et mettez-la au rebut de manière appropriée.

- 1 Retirez les quatre vis illustrées ci-dessous et enlevez le panneau inférieur.



Autres informations

- 2** Tenez la carte sur laquelle est montée la batterie au lithium avec une pince à long bec. Puis courbez-la dans le sens de la flèche illustrée ci-dessous pour détacher la batterie.



AVERTISSEMENT (à réparer par un personnel qualifié uniquement)

Il existe un danger d'explosion en cas de manipulation incorrecte des piles.
Mettre les piles au rebut en accord avec les directives du fabricant et de la réglementation locale applicable.

ADVERTENCIA

Para reducir el riesgo de incendio o electrocución, no exponga este producto a la lluvia ni a la humedad.

Para evitar recibir descargas eléctricas, no abra el aparato. Contrate exclusivamente los servicios de personal cualificado.

Adaptador de alimentación de CA

Nº de modelo: MPA-AC1 (Sony)

PRECAUCIÓN: Esta unidad sólo debe utilizarse con el adaptador de CA que se suministra. Su uso con otros adaptadores de CA implica riesgos tales como el de incendio.

ADVERTENCIA

Esta instalación debe ser realizada por personal de servicio cualificado y debe cumplir todas las normas locales.

ADVERTENCIA

Debe incorporarse un dispositivo de desconexión de fácil acceso en el cableado de instalación del edificio.

ADVERTENCIA (sólo para instaladores)

Instrucciones para instalar el equipo en el techo:

Después de la instalación, asegúrese de que la conexión sea capaz de soportar cinco veces el peso del equipo hacia abajo.

PRECAUCIÓN

La etiqueta de valor nominal se encuentra en la parte inferior.

PRECAUCIÓN para el puerto LAN

Por razones de seguridad, no conecte el puerto LAN a ningún dispositivo de red que pueda tener una tensión excesiva.

Se le advierte que cualquier cambio o modificación que no se apruebe expresamente en este manual puede dejar sin efecto su autoridad para utilizar este equipo.

ADVERTENCIA

Éste es un producto de Clase A. En un entorno doméstico este producto puede provocar interferencias de radio, en cuyo caso es posible que el usuario deba tomar las medidas adecuadas.

Si se producen interferencias, consulte con el centro autorizado de servicio de Sony más cercano.

ATENCIÓN

Los campos electromagnéticos de determinadas frecuencias pueden influir sobre las imágenes de esta unidad.

Índice

Introducción

Características	4
Precauciones	5
Precauciones de uso	6
Fenómenos típicos de los CCD	7
Accesorios que se suministran	8
Acerca de los manuales que se suministran	10
Nombres de los manuales	10
Usar los manuales del CD-ROM	10
Ubicación y función de las partes y controles	11

Instalación y conexiones básicas

Instalar la cámara	15
Instalación de la cámara en el techo	15
Instalación de la cámara sobre el escritorio	20
Conectar a un ordenador o a una red	21
Requisitos del sistema	21
Conectar la cámara a un ordenador	21
Conectar la cámara a una red local	22
Conexión de la alimentación	22
Asignar direcciones IP a la cámara	23
Asignar la dirección IP mediante el programa de configuración	24
Acceso a la cámara mediante el explorador Web	26

Otros

Especificaciones	28
Dimensiones	30
Asignación de contactos y uso del puerto I/O	32
Cuando deseches la cámara	33

Características

Monitorización de alta calidad a través de la red

Puede monitorizar una imagen real de alta calidad, procedente de la cámara, a través del explorador Web de un ordenador conectado a una red 10BASE-T o 100BASE-TX. La frecuencia máxima de cuadros es de 30 fps para la SNC-RZ50N y de 25 fps para la SNC-RZ50P.

En un momento dado, puede haber hasta 20 usuarios viendo la imagen procedente de una sola cámara.

La cámara es compatible con la compresión de vídeo JPEG y MPEG4 (codecs de vídeo) y puede funcionar en modo “Single codec” o “Dual codec”. El modo “Single codec” permite monitorizar en uno de los dos codecs de vídeo, y el modo “Dual codec” permite monitorizar simultáneamente en JPEG y MPEG4.

Mecanismo de barrido horizontal y vertical de alta velocidad, con control remoto, y objetivo zoom de enfoque automático y alta capacidad de ampliación

La cámara está provista de un mecanismo de barrido horizontal y vertical de alta velocidad (300° de rotación/segundo), que permite un barrido horizontal de -170° a $+170^\circ$ y un barrido vertical de -90° a $+25^\circ$. La cámara está provista además de un objetivo zoom de alta capacidad de ampliación con un zoom óptico de 26 aumentos y un zoom digital de 12 aumentos, que dan en total 312 aumentos.

Red LAN inalámbrica

Si se inserta la tarjeta inalámbrica opcional SNCA-CFW1 en la ranura de la tarjeta CF o en la ranura de la tarjeta PC, es posible transmitir las imágenes de la cámara a través de una red LAN inalámbrica (802.11b). Cuando utilice la ranura de la tarjeta CF, inserte en ella la tarjeta inalámbrica Sony SNCA-CFW1 (opcional). Cuando utilice la ranura de la tarjeta PC, úsela con el adaptador de conversión Compact Flash Tipo II-PCMCIA, disponible en el mercado.

Transmisión de imágenes mediante un correo electrónico o FTP

Es posible enviar una imagen fija procedente de la cámara como adjunto de un mensaje de correo electrónico, o enviarla a un servidor FTP, como respuesta a la entrada de un sensor externo, a la función de detección de objetos incorporada o por el botón de disparo manual. También es posible enviar a un servidor FTP una secuencia de imágenes estáticas durante un periodo de tiempo determinado, antes y después del disparo, o enviarlas periódicamente.

Posiciones preestablecidas y programas de recorrido

Puede guardar hasta 16 posiciones preestablecidas (de barrido horizontal, barrido vertical y zoom) de la cámara, y un máximo de 5 programas de recorrido compuestos a partir de las posiciones preestablecidas. Puede activar las posiciones preestablecidas sincronizándolas con la entrada de un sensor externo o con la función de detección incorporada.

Función de detección inteligente de objetos

La cámara está provista de una función inteligente de detección de objetos para la observación de imágenes.

Esta función combina “Moving object detection”, que detecta objetos en movimiento en las imágenes de la cámara, con “Unattended object detection”, que detecta objetos que no se mueven durante un periodo especificado de tiempo en las imágenes de la cámara.

Salida de alarma

La cámara está equipada con dos conjuntos de salidas de alarma. Puede utilizar las alarmas para controlar dispositivos periféricos mediante la sincronización con las entradas del sensor externo, la función de detección incorporada, el botón de disparo manual, la función Día/Noche o el temporizador.

Barrido horizontal y vertical directo

Puede hacer clic en el punto que desee del visor para que la cámara realice un barrido horizontal y vertical de ese punto. Puede arrastrar sobre el área que desee del visor para ampliar esa área, y para hacer un barrido horizontal y vertical de la cámara.

Precauciones

Este producto Sony ha sido diseñado pensando en la seguridad. Sin embargo, si no se utilizan correctamente, los productos eléctricos pueden provocar incendios, que pueden producir lesiones corporales graves. Para evitar tales accidentes, tenga en cuenta lo siguiente.

Tenga presentes las precauciones de seguridad

No olvide seguir las precauciones generales de seguridad y las “Precauciones de uso”.

En caso de avería

Si el sistema se avería, deje de utilizarlo y póngase en contacto con el distribuidor autorizado de Sony.

En caso de funcionamiento anormal

- Si la unidad emite humo o algún olor extraño,
- Si en la carcasa entra agua o algún objeto extraño, o
- Si deja caer la unidad o daña la carcasa:

- 1** Desconecte el cable de la cámara y los cables de conexión.
- 2** Póngase en contacto con el distribuidor Sony autorizado o con el comercio donde adquirió el producto.

Precauciones de uso

Lugar de funcionamiento o almacenamiento

Evite utilizar o almacenar la cámara en los lugares siguientes:

- Lugares extremadamente calientes o fríos (Temperatura de funcionamiento: 0°C a +40°C [32°F a 104°F])
- Lugares expuestos a la luz directa del sol durante mucho tiempo, o cerca de equipos de calefacción (p.e., cerca de radiadores)
- Cerca de fuentes intensas de magnetismo
- Cerca de fuentes potentes de radiación electromagnética, tales como radios o transmisores de TV
- Lugares sometidos a fuertes vibraciones o sacudidas

Ventilación

Para evitar el recalentamiento, no bloquee la circulación de aire alrededor de la cámara.

Transporte

Para transportar la cámara, empaquétela como se empaquetó originalmente en la fábrica, o con materiales de igual calidad.

Limpieza

- Utilice un soplador para eliminar el polvo del objetivo o del filtro óptico.
- Utilice un paño suave y seco para limpiar las superficies externas de la cámara. Las manchas persistentes pueden eliminarse con un paño suave humedecido con una pequeña cantidad de solución detergente; a continuación, seque la unidad.
- No utilice disolventes volátiles tales como alcohol, benceno o diluyente, ya que pueden dañar el acabado de las superficies.

Notas sobre los rayos láser

Los rayos láser pueden dañar los CCD. Si graba una escena que incluya un rayo láser, tenga cuidado de evitar que el rayo láser se dirija a los CCD de la cámara.

- Al monitorizar las imágenes y el audio de la Cámara de red que ha adquirido, existe el riesgo de que las imágenes o el audio monitorizado sean vistos o utilizados por terceros a través de la red. Se proporciona sólo para que las personas accedan de forma cómoda y sencilla a sus cámaras a través de Internet.

Cuando utilice la Cámara de red Ud. deberá cumplir con las restricciones previstas en la legislación aplicable en relación con los derechos de imagen, honor e intimidad de los sujetos afectados y los derechos de propiedad intelectual de los contenidos difundidos.

- El acceso a la cámara o al sistema está limitado al usuario que configura un nombre de usuario y una contraseña. No se ofrece ninguna otra autenticación, y el usuario no debe asumir que el servicio realice tal filtrado.

AVISO PARA LOS USUARIOS

© 2005 Sony Corporation. Reservados todos los derechos. Este manual, así como el software que se describe, no pueden ser reproducidos, traducidos ni reducidos a ningún formato legible por máquinas, en todo ni en parte, sin el permiso previo por escrito de Sony Corporation.

SONY CORPORATION NO OFRECE NINGUNA GARANTÍA RELACIONADA CON ESTE MANUAL, CON EL SOFTWARE NI CON NINGUNA OTRA INFORMACIÓN QUE AQUÍ SE CONTENGA, Y POR LO TANTO RENUNCIA EXPRESAMENTE A CUALQUIER GARANTÍA DE COMERCIALIZACIÓN NI IDONEIDAD PARA CUALQUIER PROPÓSITO EN PARTICULAR RELACIONADA CON ESTE MANUAL, EL SOFTWARE NI CUALQUIER OTRO TIPO DE INFORMACIÓN. SONY CORPORATION NO SERÁ RESPONSABLE EN NINGÚN CASO POR NINGÚN DAÑO FORTUITO, RESULTANTE NI ESPECIAL, YA SEA SOBRE LA BASE DE UN AGRAVIO, DEL CONTRATO O CUALQUIER OTRA, QUE SE PRODUZCA COMO

CONSECUENCIA O EN RELACIÓN CON ESTE MANUAL, CON EL SOFTWARE O CUALQUIER OTRA INFORMACIÓN AQUÍ CONTENIDA, O DEL USO QUE SE HAGA DE ELLOS.

Sony Corporation se reserva el derecho de modificar como desee este manual o la información que contiene, en cualquier momento y sin previo aviso.

El software aquí descrito puede estar gobernado también por los términos de un contrato separado de licencia de usuario.

- “IPELA” y **IPELA** son marcas comerciales de Sony Corporation.
- “VISCA” es una marca comercial de Sony Corporation.
- Microsoft, Windows, Internet Explorer y MS-DOS son marcas comerciales registradas de Microsoft Corporation en los Estados Unidos y/o en otros países.
- Java es una marca comercial de Sun Microsystems, Inc. en los Estados Unidos y en otros países.
- Intel y Pentium son marcas comerciales registradas de Intel Corporation o sus filiales en Estados Unidos y en otros países.
- Adobe, Acrobat y Adobe Reader son marcas comerciales de Adobe Systems Incorporated en Estados Unidos y/o en otros países.
- CompactFlash y CF con marcas comerciales de SanDisk Corporation, registradas en Estados Unidos y en otros países.

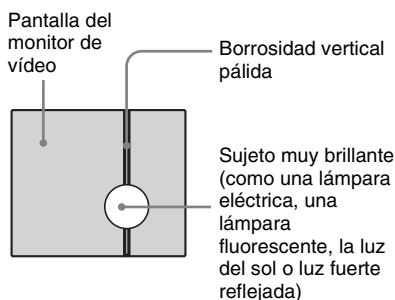
Todos los demás nombres de compañías y productos son marcas comerciales o marcas comerciales registradas de sus respectivas compañías o sus respectivos propietarios de la marca.

Fenómenos típicos de los CCD

Mientras se utiliza una cámara de vídeo en color CCD*, en la pantalla del monitor pueden aparecer los siguientes fenómenos. Estos fenómenos tienen su origen en la elevada sensibilidad de los sensores de imagen CCD, y no indican ningún defecto de la cámara.

Borrosidad vertical

Puede aparecer una “borrosidad” que se extiende verticalmente desde los objetos muy brillantes, como se muestra a continuación.



Este fenómeno es común a los elementos de imagen CCD que utilizan un sistema de transferencia entre líneas, y se origina cuando la carga eléctrica inducida por la radiación infrarroja en el interior profundo del sensor de fotografía se transfiere a los resistores.

Escalonamiento

Cuando se filman bandas finas, líneas rectas o patrones similares, las líneas pueden aparecer ligeramente escalonadas.

Manchas

Un sensor de imagen CCD consta de una matriz de elementos de imagen individuales (píxeles). Un elemento de sensor averiado se mostrará como una mancha de un solo píxel en la imagen. Generalmente, esto no representa un problema.

Puntos blancos

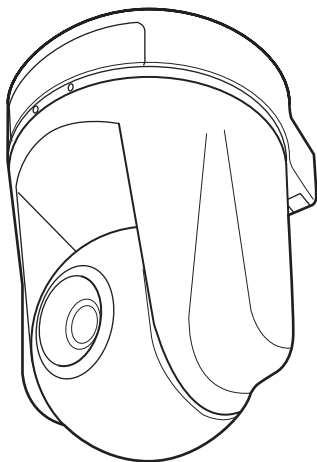
Cuando se filma un objeto poco iluminado a alta temperatura, pueden aparecer pequeños puntos blancos por toda la imagen de la pantalla.

* CCD: Charge-Coupled Device (Dispositivo acoplado por carga)

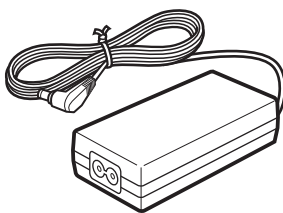
Accesorios que se suministran

Cuando abra el paquete, compruebe que incluye todos los accesorios que se suministran.

Cámara (1)

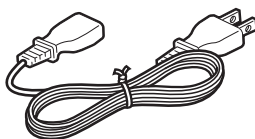


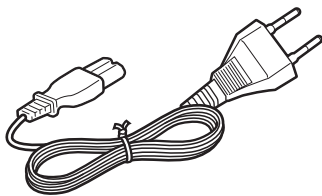
Adaptador de alimentación CA (1)



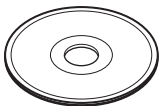
Cable de alimentación CA (1)

Modelo para EE.UU. y Canadá

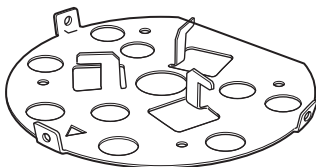




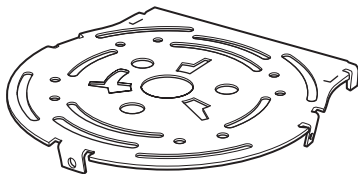
CD-ROM (incluye la Guía del usuario y los programas que se suministran) (1)



Fijación para techo inferior (1)



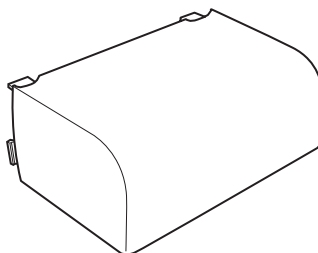
Fijación para techo superior (1)



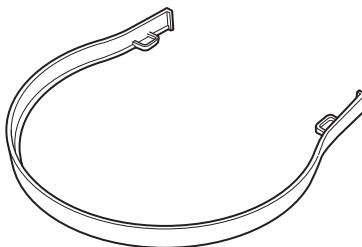
Cable de seguridad frente a caídas (1)



Cubierta del cable (1)



Cubierta de la abrazadera de montaje (1)



Tornillos \oplus M3 x 6 (9)



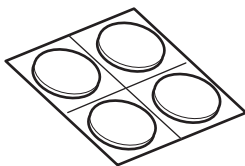
Tornillo con pivote \oplus M4 (1)



Soporte de enchufe (1)



Base de goma (4)



Manual de instalación (este documento) (1)

**Folleto de garantía B&P (1)
(sólo SNC-RZ50N)**

Acerca de los manuales que se suministran

Nombres de los manuales

Con esta unidad se suministran los manuales siguientes.

Manual de instalación (este documento)

El manual de instalación describe los nombres y las funciones de las partes de la cámara, la instalación y las conexiones de la cámara, etc. No olvide leerlo antes de hacer funcionar la cámara.

Guía del usuario (almacenada en el CD-ROM)

La guía del usuario describe la configuración de la cámara y las operaciones desde el explorador Web.

Para abrir la guía del usuario, vea “Usar los manuales del CD-ROM” más adelante.

Usar los manuales del CD-ROM

El disco CD-ROM que se suministra incluye las guías del usuario de esta unidad (versiones en japonés, inglés, francés, alemán, español, italiano y chino).

Requisitos del sistema del CD-ROM

Para tener acceso al disco CD-ROM que se suministra, se necesita lo siguiente.

- Ordenador: PC con CPU Intel Pentium
Memoria instalada: 64 MB o más
Unidad de CD-ROM: $\times 8$ o más rápida
- Monitor: monitor compatible con una resolución de 1.024×768 o superior
- S.O.: Microsoft Windows 2000, Windows XP

Si no se cumplen estos requisitos, es posible que el acceso al disco CD-ROM sea lento, o que no sea posible en absoluto.

Preparativos

Para utilizar la guía del usuario que se encuentra en el disco CD-ROM, debe estar instalado en el ordenador Adobe Acrobat Reader Version 4.0 o posterior, o Adobe Reader Version 6.0 o posterior.

Nota

Si no está instalado Adobe Acrobat Reader o Adobe Reader, se puede descargar en la dirección URL siguiente:

<http://www.adobe.com/products/acrobat/readstep2.html>

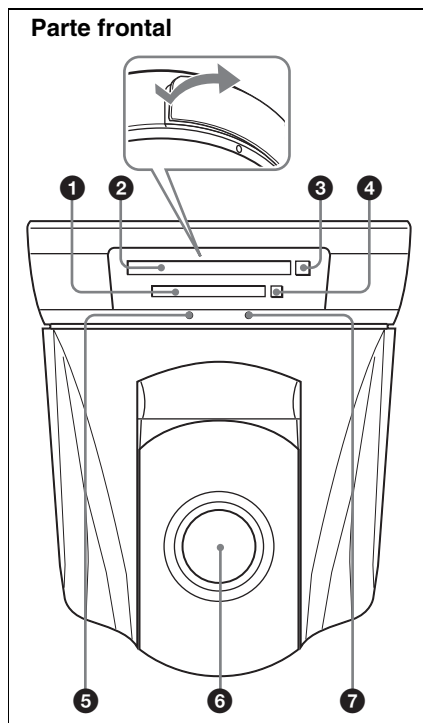
Leer el manual del CD-ROM

- 1 Inserte en la unidad de CD-ROM el CD-ROM que se suministra.
Después de unos momentos, se abrirá una ventana que muestra los archivos del CD-ROM.
- 2 Haga clic en “Español”.
Se iniciará la aplicación y se mostrará la portada de la guía del usuario.
Si hace clic en un elemento de la table de contenido, se saltará a la página correspondiente.

Nota

Si pierde el disco CD-ROM o no puede leer ya su contenido, por ejemplo debido a una avería de hardware, póngase en contacto con un representante del servicio técnico de Sony.

Ubicación y función de las partes y controles



1 Ranura de la tarjeta CF

Inserte en la ranura la tarjeta inalámbrica opcional SNCA-CFW1 diseñada especialmente para su uso con esta cámara o la tarjeta de memoria CF recomendada.

Además, en la SNCA-CFW1 se puede instalar la antena de red LAN inalámbrica opcional SNCA-AN1. Puede ampliar el área de transmisión con la red LAN inalámbrica.

Notas

- Inserte la tarjeta de memoria CF con el lado frontal hacia el indicador NETWORK.
- Consulte con el distribuidor autorizado de Sony acerca de las tarjetas de memoria CF verificadas.

② Ranura de la tarjeta PC

Esta ranura se usa para la tarjeta inalámbrica opcional SNCA-CFW1 o la tarjeta de memoria recomendada ATA.

En el caso de la tarjeta inalámbrica:

Inserte la SNCA-CFW1 en un adaptador Tipo II-PCMCIA, disponible en el mercado, e inserte el adaptador en la ranura de la tarjeta PC. Si se instala la antena de red LAN inalámbrica opcional SNCA-AN1 en la SNCA-CFW1, el área de red LAN inalámbrica disponible es más amplia.

Notas

- Inserte la tarjeta de memoria PC con el lado frontal hacia la parte inferior de la cámara.
- Consulte con el distribuidor autorizado de Sony acerca de las tarjetas de memoria ATA verificadas.

③ Palanca de la tarjeta PC

Presione la palanca para retirar la tarjeta PC de la ranura de la tarjeta PC.

④ Palanca de la tarjeta CF

Presione la palanca para retirar la tarjeta de memoria CF de la ranura de la tarjeta CF.

⑤ Indicador NETWORK (verde)

El indicador se ilumina o parpadea en verde cuando la cámara está conectada a la red.

El indicador se apaga cuando la cámara no está conectada a la red.

⑥ Objetivo

Como equipo estándar, se monta un objetivo óptico zoom × 26, de enfoque automático.

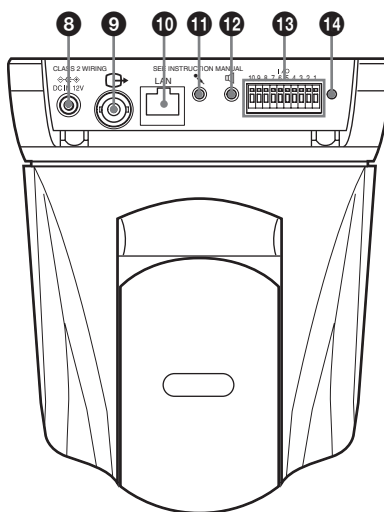
⑦ Indicador POWER (verde)

Cuando se suministra energía a la cámara, ésta inicia la comprobación del sistema.

Si el sistema funciona normalmente, se ilumina este indicador.

Si se produce un error en el sistema, el indicador parpadea cada segundo. En este caso, consulte con el distribuidor autorizado de Sony.

Parte posterior



⑧ Conector DC IN 12 V (entrada de alimentación)

Conecte el adaptador de alimentación de CA suministrado.

⑨ Conector (salida de vídeo) (tipo BNC)

Ofrece una señal de vídeo compuesto. Conéctelo al conector de entrada de vídeo compuesto de un monitor de vídeo, etc.

⑩ Puerto LAN (red) (RJ45)

Conéctelo a una red 10BASE-T o 100BASE-TX mediante un cable de red (UTP, categoría 5).

11 Toma (entrada de micrófono) (minitoma, monofónico)

Conecte un micrófono comercial. Esta toma admite micrófonos de alimentación directa (tensión nominal: 2,5 V CC).

Puede conectar a esta cámara micrófonos con las especificaciones siguientes.

Tipo: micrófono de condensador eléctrico, sistema de alimentación directa

Directividad: omnidireccional

Sensibilidad: $-40 \pm 3,5$ dB

Intervalo de frecuencias: 50 – 15.000 Hz

Clavija: miniclavija ø3,5

12 Toma (salida de línea) (minitoma, monofónico)

Conecte un sistema de altavoces comercial al amplificador incorporado.

Puede conectar a esta cámara unos altavoces con las especificaciones siguientes.

Tipo: altavoz activo

Impedancia: impedancia de entrada de 4,7 Kohmios o más

Clavija: miniclavija ø3,5

13 Puerto I/O (Entrada/Salida)

Este puerto está equipado con un puerto RS-232C, dos entradas de sensor y dos salidas de alarma.

El puerto RS-232C se utiliza cuando se conectan dispositivos periféricos a la cámara mediante la interfaz RS-232C, y controla la cámara, o transmite y recibe datos de los dispositivos.

La entrada de sensor se utiliza como entrada de alarma. El funcionamiento de la cámara puede sincronizarse mediante correo electrónico (SMTP) u otras aplicaciones.

La salida de alarma se utiliza para controlar los dispositivos periféricos conectados mediante la sincronización con la entrada de un sensor externo, la función de detección incorporada, un botón de disparo manual, la función Día/Noche o la función de temporizador.

Para ver la asignación de pines y el cableado, consulte “Asignación de contactos y uso del puerto I/O” en la página 32.

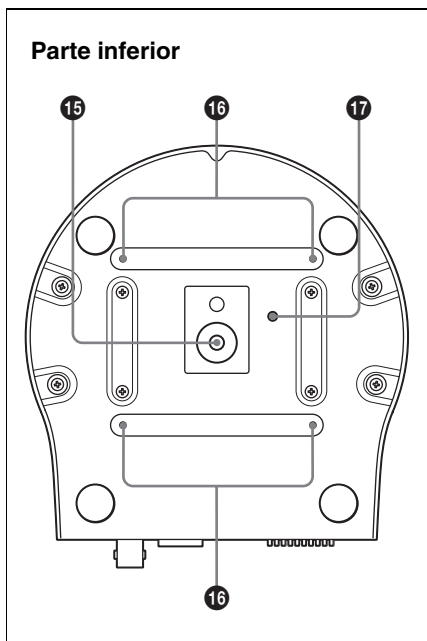
Nota

El puerto I/O de esta unidad responde a comandos VISCA. No obstante, algunos comandos no son compatibles.

14 Interruptor de reinicio

Para restablecer en la cámara los ajustes predeterminados de fábrica, suministre energía a la cámara mientras mantiene pulsado este interruptor con un objeto puntiagudo.

Para obtener información detallada sobre cada función y sobre las configuraciones necesarias, consulte la guía del usuario almacenada en el CD-ROM que se suministra.



17 Orificio del tornillo para el cable de seguridad frente a caídas

Cuando instale la cámara en el techo, fije a este orificio el cable de seguridad frente a caídas mediante el tornillo con pivote suministrado (\oplus M4).

Para ver cómo instalar la cámara en el techo, consulte “Instalación de la cámara en el techo” en la página 15.

15 Orificio de trípode

Utilice este orificio para instalar la cámara en un trípode (tornillo: 1/4", 20 UNC)



U1/4", 20 UNC
 $l = 4,5 \text{ mm} \pm 0,2 \text{ mm}$
 (estándar ISO)

Precaución

Utilice sólo el tornillo de montaje cuya longitud es de $4,5 \text{ mm} \pm 0,2 \text{ mm}$. El uso de otros tornillos puede causar un montaje incorrecto y daños a las piezas del interior de la cámara.

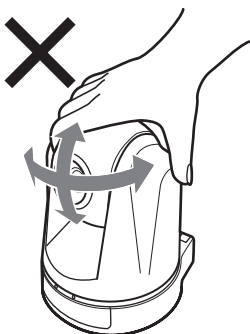
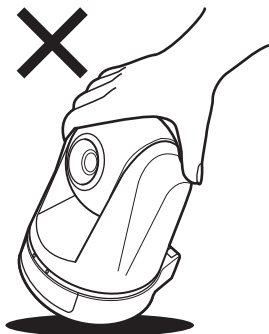
16 Orificios para los tornillos de montaje en la fijación del techo

Cuando instale la cámara en el techo sujete a estos orificios, mediante los tornillos suministrados (\oplus M3 \times 6), las fijaciones para techo que se suministran.

Instalar la cámara

Notas

- No tome la cámara por el cabezal mientras la transporta.
- No gire manualmente el cabezal de la cámara. Si lo hace así, puede provocar que la cámara se averíe.



Instalación de la cámara en el techo

Con las fijaciones para techo, el cable y los tornillos que se suministran, puede utilizar cajas de empalmes existentes, etc. para fijar la cámara al techo.

Quando instale la cámara, hágalo siempre en un techo nivelado. Si tiene que instalarla en un techo inclinado o irregular, asegúrese de que el lugar en el que la instala está dentro de un margen de ± 5 grados respecto a la horizontal, para garantizar que los mecanismos de barrido horizontal y vertical funcionen correctamente.

Precaución

- Si monta la cámara en el techo, confíe la instalación a un contratista o instalador experimentado.
- Si instala la cámara en el techo, asegúrese de que el techo sea lo suficientemente firme para soportar el peso de la cámara más el de las fijaciones para techo y, a continuación, fije firmemente la cámara. Si el techo no es suficientemente fuerte, la cámara puede caerse y causar heridas graves.
- Para evitar que la cámara se caiga, no olvide instalar el cable que se suministra.
- Si instala la cámara en el techo, compruebe regularmente, al menos una vez al año, que la conexión no se haya aflojado. Si las condiciones lo exigen, realice esta inspección periódica con más frecuencia.

Antes de la instalación

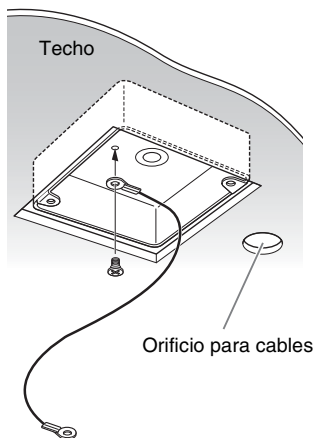
Después de decidir en qué dirección estará orientada la cámara, haga los orificios necesarios para la caja de empalmes y los cables de conexión.

Nota

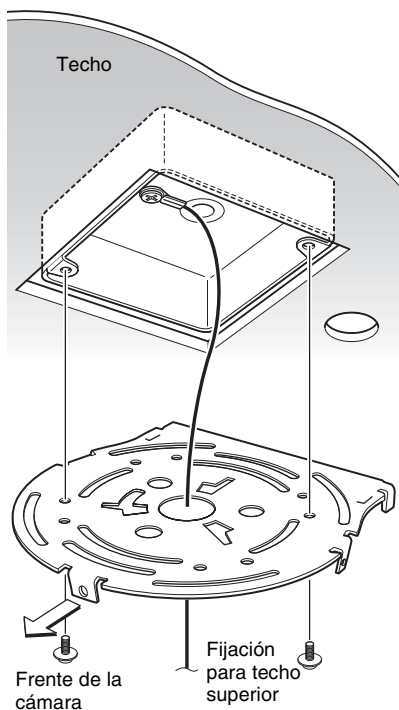
Los cables de conexión no pueden pasar por la fijación para el techo superior. Es necesario un orificio para los cables en el techo, detrás de la cámara, donde se vaya a montar en el techo.

Instalación

- 1 Sujete el cable de seguridad frente a caídas a la caja de empalmes del techo. Utilice un orificio para tornillo y un tornillo (no suministrado) de la caja de empalmes para sujetar el cable.



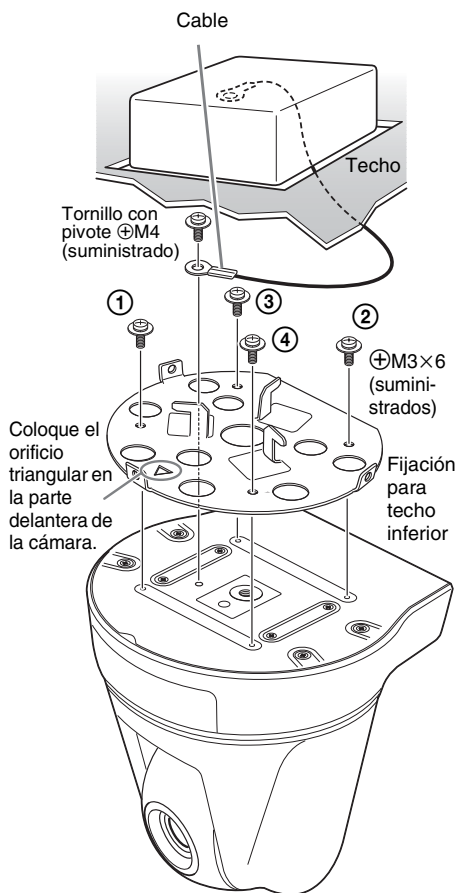
- 2 Sujete la fijación para techo superior a la caja de empalmes del techo. Alinee los orificios de la fijación con los de la caja de empalmes y utilice los tornillos adecuados (no suministrados). Hay ranuras para los tornillos a lo largo de los bordes redondeados de la fijación para techo superior. Más tarde, la parte frontal de la cámara se orientará alrededor de este borde. Oriente la cámara hacia el frente, ajuste la dirección y sujétela firmemente.



- 3** Sujete la fijación para techo inferior a la parte inferior de la cámara, con los cuatro tornillos que se suministran ($\oplus M3 \times 6$).

Sujete también el cable a la parte inferior de la cámara, utilizando el tornillo con pivote suministrado ($\oplus M4$).

Cuando lo haga, alinee los orificios de los tornillos de la parte inferior de la cámara con los de la fijación para techo, y coloque el orificio triangular de la fijación para techo en la parte delantera de la cámara.

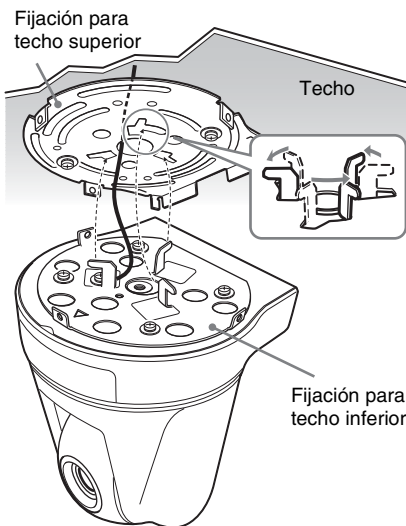


Apriete los tornillos poco a poco en el orden que indican los números de la ilustración. Una vez apretados correctamente todos los tornillos de forma temporal, apriételos firmemente de uno en uno.

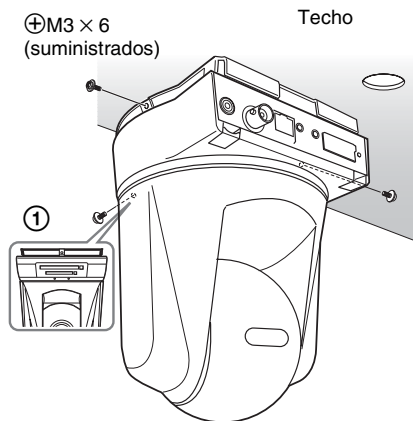
Precaución

Para sujetar la fijación para techo, utilice sólo los tornillos que se suministran con la cámara. Si utiliza otros tornillos puede dañar la cámara.

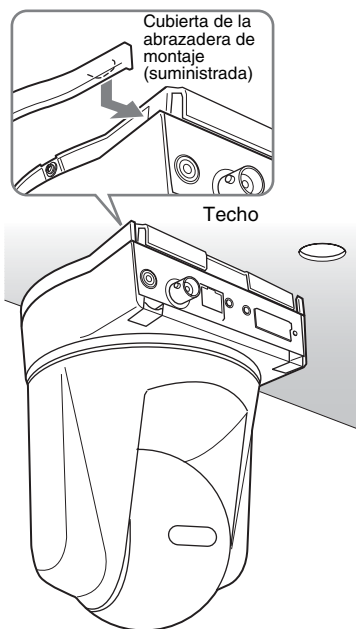
- 4** Inserte los salientes elevados de la fijación para techo inferior en los espacios que ofrece la fijación para techo superior, y fíjelos temporalmente haciendo girar la cámara, con la fijación para techo inferior, en sentido horario.



- 5** Sujétela con los tres tornillos que se suministran ($\oplus M3 \times 6$), empezando por el tornillo de la posición ①.

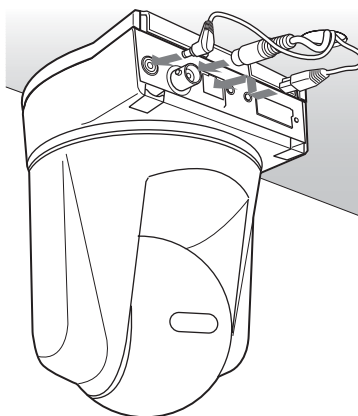


- 6** Sujete la cubierta de la fijación de montaje alrededor de la fijación para el techo.

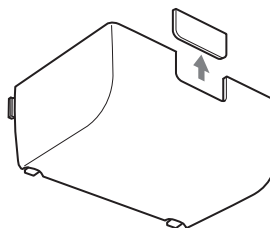


- 7** Conecte los cables a los conectores de la parte posterior de la cámara.

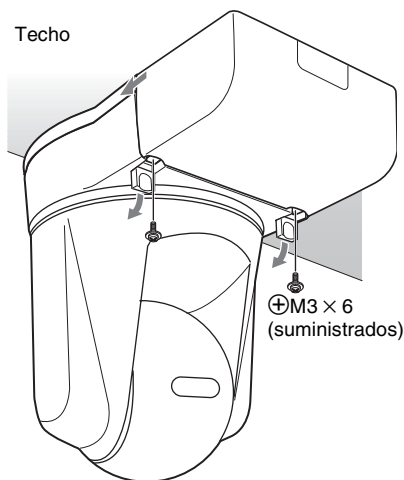
Techo



- 8** Para extender los cables a través de la parte posterior de la cubierta del cable, recorte la parte más fina de la cubierta con un cortador.



- 9** Sujete temporalmente la cubierta del cable insertando los salientes elevados de la cubierta del cable en los huecos de la parte posterior de la fijación para el techo superior. A continuación, fije la cubierta del cable utilizando los dos tornillos suministrados ($\oplus M3 \times 6$).



Nota

Tome las medidas necesarias para asegurarse de que la carga de los cables conectados no causa problemas.

Retirar la cámara

- 1** Retire los dos tornillos utilizados para sujetar la cubierta del cable en el paso 9 de “Instalación” y retire la cubierta del cable.
- 2** Desconecte los cables de los conectores de la parte posterior de la cámara.
- 3** Retire la cubierta de la fijación de montaje que montó en el paso 6 de la “Instalación”.
En primer lugar, quite la pestaña del borde, como se muestra en la ilustración.

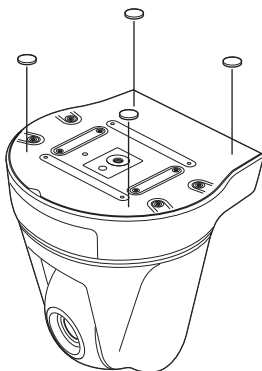


- 4** Retirar los tres tornillos utilizados para sujetar la cámara en el paso 5 de la “Instalación”.
- 5** Empujando la cámara hacia el techo, gírela a fondo en sentido antihorario y, a continuación, tire de ella.

Instalación de la cámara sobre el escritorio

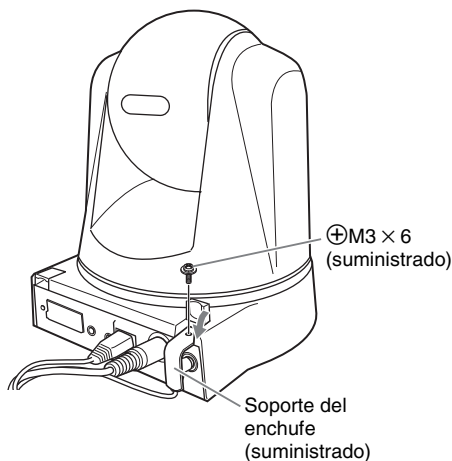
Cuando instale la cámara, hágalo siempre en una superficie nivelada. Si tiene que instalarla en una superficie inclinada o irregular, asegúrese de que el punto en el que la instala está dentro de un margen de ± 5 grados respecto a la horizontal, para garantizar que los mecanismos de barrido horizontal y vertical funcionen correctamente. En este caso, no olvide adoptar las medidas de prevención frente a caídas.

- 1 Adhiera en la parte inferior de la cámara las cuatro bases de goma que se suministran.

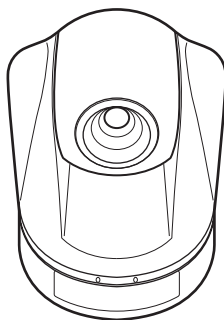


- 2 Gire la marca Sony de la parte frontal para orientarla correctamente.

- 3 Conecte el adaptador de alimentación CA e instale el soporte del enchufe, con el tornillo que se suministra ($\oplus M3 \times 6$), para evitar que se salga.



- 4 Coloque la cámara sobre el escritorio.



Nota

De forma predeterminada, las imágenes de la cámara se muestran normalmente cuando la cámara está instalada en el techo. Para mostrar correctamente las imágenes de la cámara cuando la cámara se encuentra sobre el escritorio, utilice la función E.flip.

Para configurar la función E.flip, consulte la guía del usuario almacenada en el CD-ROM que se suministra.

Conectar a un ordenador o a una red

Para conectar al ordenador, utilice un cable de red comercial (cable cruzado).
Para conectar a la red, utilice un cable de red comercial (cable recto).

Requisitos del sistema

Éstos son los requisitos para que el ordenador pueda mostrar las imágenes o controlar la cámara.

Procesador

Intel Pentium 4, 1,5 GHz o superior (se recomienda Pentium 4, 2,4 GHz o superior)

RAM

256 MB o más

S.O.

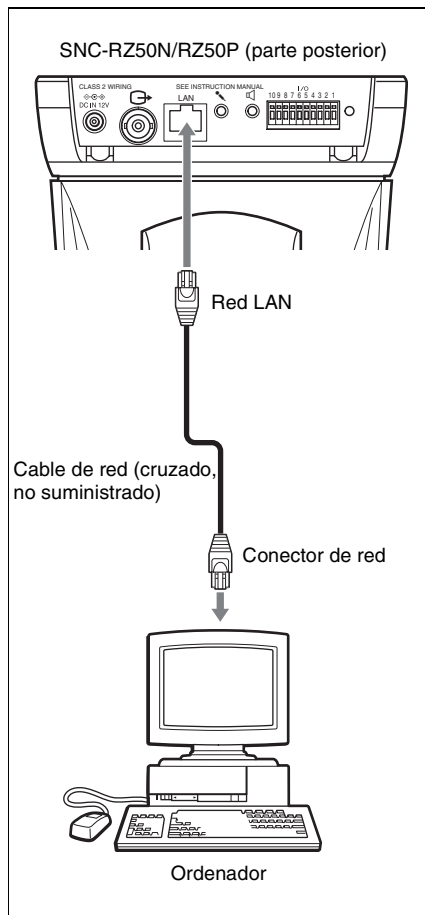
Microsoft Windows 2000, Windows XP

Explorador Web

Microsoft Internet Explorer Ver. 6.0 o posterior

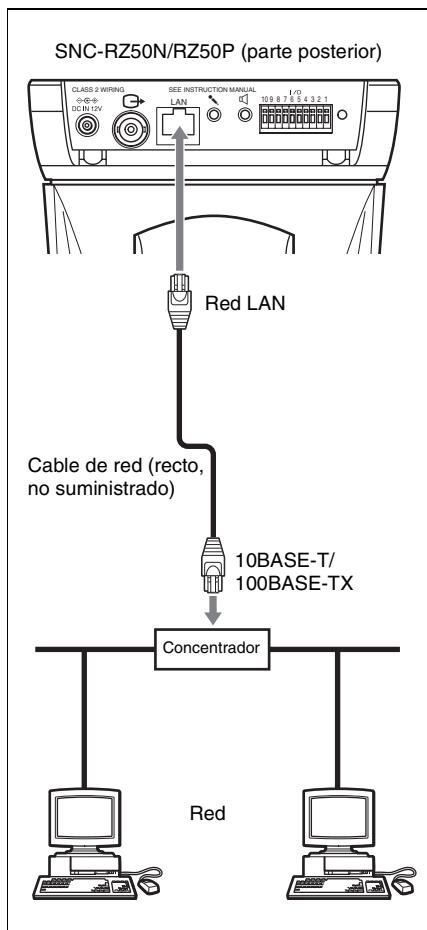
Conectar la cámara a un ordenador

Utilizando un cable de red comercial (cruzado), conecte el puerto de red LAN de la cámara al conector de red de un ordenador.



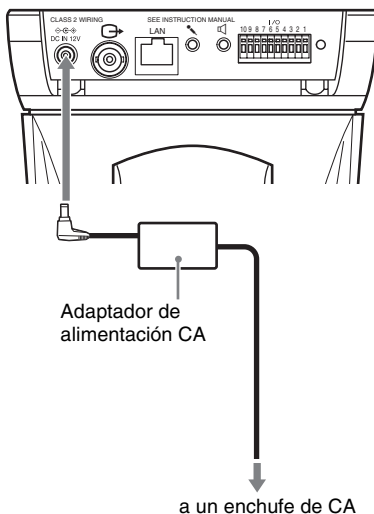
Conectar la cámara a una red local

Utilizando un cable de red comercial, conecte el puerto de red LAN de la cámara a un concentrador de la red.



Conexión de la alimentación

Conecte el cable de alimentación que se suministra al adaptador de alimentación CA que se suministra, y conecte el conector DC IN 12 V de la cámara a un enchufe CA.



Asignar direcciones IP a la cámara

Para conectar la cámara a una red, deberá asignar una nueva dirección IP a la cámara. Antes de asignar la dirección IP, conecte la cámara a un ordenador o a una red.

Para obtener información detallada, consulte “Conectar a un ordenador o a una red” en la página 21.

Hay dos maneras de asignar la dirección IP:

- **Utilizando el programa de configuración almacenado en el CD-ROM que se suministra**

Para obtener información detallada sobre las operaciones, consulte “Asignar la dirección IP mediante el programa de configuración” en la página 24.

- **Utilizando los comandos ARP (Address Resolution Protocol, Protocolo de resolución de direcciones)**

Abra el símbolo del sistema en el ordenador y escriba los comandos ARP especificados.

Para ver información detallada sobre las operaciones, consulte “Asignar la dirección IP a la cámara utilizando comandos ARP”, en la guía del usuario almacenada en el CD-ROM que se suministra.

Nota

Para determinar la dirección IP que se asignará a la cámara, consulte con el administrador del sistema.

Nota para Windows XP Service Pack 2

- Es posible que el programa de configuración no funcione correctamente si se utiliza software personal de servidor de seguridad o antivirus en el ordenador. En ese caso, deshabilite el software o asigne una dirección IP a la cámara utilizando otro método. Consulte la guía del usuario almacenada en el CD-ROM que se suministra.
- Cuando utilice Windows XP Service Pack 2, deshabilite la función Firewall de Windows. De lo contrario, el programa de configuración de IP no funcionará correctamente.
Para deshabilitar el Firewall de Windows, realice la operación siguiente.

1 Abra Firewall de Windows desde el Panel de control.

En la pantalla de categorías, puede encontrar al **Firewall de Windows** en el **Centro de seguridad**.

2 Seleccione **Desactivado** y haga clic en **Aceptar**.

Asignar la dirección IP mediante el programa de configuración

1 Inserte en la unidad de CD-ROM el disco CD-ROM que se suministra.

Después de unos momentos, se abrirá una ventana que muestra los archivos del CD-ROM.

2 Haga clic en el icono Setup del IP Setup Program.

Se abrirá el cuadro de diálogo de descarga de archivos.

3 Haga clic en Open.

Nota

Si hace clic en **Save** en el diálogo de descarga de archivos, no podrá instalar correctamente IP Setup Program. Elimine el archivo descargado y haga clic de nuevo en el icono Setup.

4 Instale IP Setup Program en el ordenador siguiendo las indicaciones del asistente.

Si se muestra "Software Licence Agreement", léalo detenidamente y acéptelo para continuar la instalación.

5 Inicie IP Setup Program.

El programa detecta la(s) cámara(s) de red conectada(s) a la red local y la(s) muestra en una lista en la ventana de la ficha **Network**.

MAC address	IP address	Model	Serial No.	Version No.
00-01-4a-cd-77-b8	192.168.0.100	SNC-R250N	001015	1.00

☒ Obtain an IP address automatically
☐ Use the following IP address

IP address:
 Subnet mask:
 Default gateway:

☒ Obtain DNS server address automatically
☐ Use the following DNS server address

Primary DNS server address:
 Secondary DNS server address:
 Third DNS server address:
 Fourth DNS server address:

HTTP port No.: ☒ 80 ☐ (1024 to 65535)

Administrator name:
 Administrator password:

6 Haga clic, en la lista, en la cámara a la que desea asignar una nueva dirección IP.

MAC address	IP address	Model	Serial No.	Version No.
00-01-4a-cd-77-b8	192.168.0.100	SNC-R250N	001015	1.00

Se mostrará la configuración de red de la cámara seleccionada.

7 Establezca la dirección IP.

Para obtener la dirección IP automáticamente desde un servidor DHCP:

Seleccione **Obtain an IP address automatically**.

☒ Obtain an IP address automatically
☐ Use the following IP address

Se asignará automáticamente IP address, Subnet mask y Default gateway.

Para especificar manualmente la dirección IP:

Seleccione **Use the following IP address** y escriba los valores de IP

address, Subnet mask y Default gateway en los cuadros correspondientes.

Obtain an IP address automatically
☒ Use the following IP address
 IP address: 192 . 168 . 0 . 100
 Subnet mask: 255 . 0 . 0 . 0
 Default gateway:

Nota

Si selecciona **Obtain an IP address automatically**, compruebe que haya un servidor DHCP en funcionamiento en la red.

8 Establezca la dirección del servidor DNS.

Para obtener las direcciones del servidor DNS automáticamente:

Seleccione **Obtain DNS server address automatically**.

☒ Obtain DNS server address automatically
☐ Use the following DNS server address

Para especificar manualmente las direcciones del servidor DNS:

Seleccione **Use the following DNS server address** y escriba los valores de Primary DNS server address y Secondary DNS server address en los cuadros correspondientes.

☒ Use the following DNS server address
 Primary DNS server address: 192 . 168 . 0 . 200
 Secondary DNS server address: 192 . 168 . 0 . 201
 Third DNS server address:
 Fourth DNS server address:

Nota

Third DNS server address y Fourth DNS server address no son válidos para esta cámara.

9 Establezca el HTTP port No.

HTTP port No. ☒ 80 ☐ (1024 to 65535)

Normalmente, seleccione **80** como HTTP port No. Para utilizar otro número de puerto, seleccione el cuadro de texto y escriba un número de puerto entre 1024 y 65535.

10 Escriba los valores de Administrator name y Administrator password.

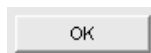
Administrator name: admin
 Administrator password: *****

Las configuraciones predeterminadas para ambos elementos son “admin”.

Nota

En este paso, no es posible cambiar Administrator name y Administrator password. Para cambiar estos elementos, consulte “Configurar el usuario – Menú User” en la guía del usuario, almacenada en el CD-ROM que se suministra.

11 Confirme que todos los elementos están establecidos correctamente y, a continuación, haga clic en OK.



Si se muestra “Setting OK”, la dirección IP está configurada correctamente.



12 Para acceder directamente a la cámara, haga doble clic en el nombre de la cámara en la lista.

MAC address	IP address	Model	Serial No.	Version No.
00-01-4a-cd-77-b8	192.168.0.100	SVC-RZ50N	001015	1.00

Sugerencia

La configuración de fábrica de la red de la cámara es la siguiente.

IP address: 192.168.0.100

Subnet mask: 255.0.0.0

Configuración de red LAN inalámbrica

Tipo: Adhoc

SSID: snc-rz50

Canal: 11

WEP: nada

IP address: 10.0.0.100

Subnet mask: 255.0.0.0

Se mostrará la página de bienvenida de la cámara de red.



Nota

Si no se establece correctamente la dirección IP, no aparecerá la página de bienvenida después del paso 12. En este caso, intente configurar de nuevo la dirección IP.

Acceso a la cámara mediante el explorador Web

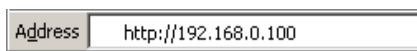
Una vez asignada una dirección IP a la cámara, compruebe que realmente puede tener acceso a ella mediante el explorador Web instalado en el ordenador.

Esta sección explica cómo tener acceso a la cámara mediante Internet Explorer.

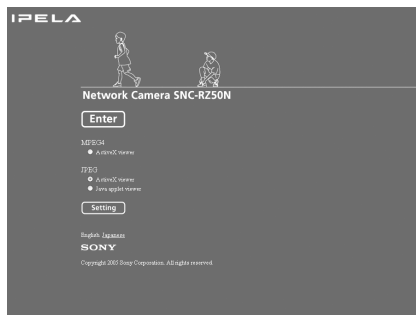
Para obtener información detallada sobre las operaciones del explorador Web, consulte la guía del usuario almacenada en el CD-ROM que se suministra.

1 Inicie el explorador Web en el ordenador y escriba la dirección IP de esta cámara en el cuadro URL.

Ejemplo:



Se muestra la página de bienvenida.



2 Haga clic en Enter.

Se mostrará el visor principal.

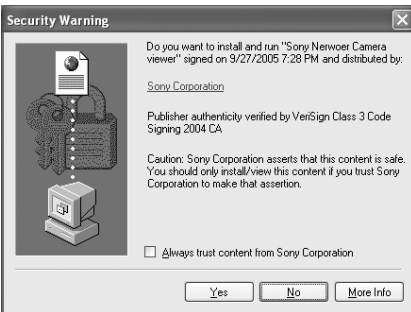


Cuando se muestra correctamente el visor principal, el acceso a la cámara queda confirmado.

Cuando se muestra por primera vez el visor principal de la cámara

Si se hace clic en **Enter**, se muestra "Security Warning".

Al hacer clic en **OK**, se instala ActiveX control y se muestra el visor principal.



Notas

- Si está habilitada la opción Automatic configuration en la configuración de la red de área local (LAN) de Internet Explorer, es posible que no se muestre la imagen. En este caso, deshabilite Automatic configuration y establezca manualmente el servidor Proxy. Para establecer el servidor Proxy, consulte con el administrador de la red.
- Para instalar ActiveX viewer en Windows 2000 o Windows XP, deberá haber iniciado la sesión en el ordenador como Administrator.

Sugerencia

Todas las páginas de este software están optimizadas con un tamaño **Media** para Internet Explorer.

Para mostrar correctamente la página de bienvenida

Para que la página de bienvenida funcione correctamente, establezca el nivel de seguridad de Internet Explorer en **Media** o un nivel inferior, de la manera siguiente:

- 1 Seleccione **Herramientas** en la barra de menús de Internet Explorer; a continuación, seleccione **Opciones de Internet** y la ficha **Seguridad**.
- 2 Haga clic en el icono **Internet** (cuando utilice la cámara a través de Internet) o en el icono **Intranet local** (cuando utilice la cámara a través de una red local).
- 3 Establezca el control deslizante en **Media** o en un nivel inferior. (Si no se muestra el control deslizante, haga clic en **Nivel predeterminado**.)

Cuando utilice software antivirus, etc. en el ordenador

- Si utiliza software antivirus, software de seguridad, un servidor de seguridad personal o un sistema de bloqueo de ventanas emergentes en el ordenador, es posible que el rendimiento de la cámara se reduzca; por ejemplo, es posible que la frecuencia de cuadros de presentación de la imagen sea menor.
- La página Web que se muestra al iniciar una sesión en la cámara utiliza Java Script. La presentación de la página Web puede verse afectada si se utiliza software antivirus, u otro software como el antes descrito, en el equipo.

Especificaciones

Red

Protocolo	TCP/IP, ARP, ICMP, HTTP, FTP (servidor/cliente), SMTP (cliente), DHCP (cliente), DNS (cliente), NTP (cliente), SNMP (MIB-2), RTP/RTCP
-----------	---

Compresión

Formato de compresión de vídeo	JPEG/MPEG4
Formato de compresión de audio	G.711/G.726 (40, 32, 24, 16 kbps)
Tamaño de imagen	640 × 480 (VGA), 320 × 240 (QVGA), 160 × 120 (QQVGA)
Frecuencia de cuadros máxima	SNC-RZ50N: 30 fps SNC-RZ50P: 25 fps
Explorador Web	Internet Explorer Ver. 6.0 o posterior (S.O. disponibles: Microsoft Windows 2000, Windows XP)
Entornos de ordenador	CPU: Pentium 4, 1,5 GHz o superior (se recomienda Pentium 4, 2,4 GHz o superior) RAM: 256 MB o más Tamaño de pantalla: 1.024 × 768
Acceso máximo de usuarios	20 usuarios
Seguridad de red	Contraseña (autenticación básica), filtrado IP
Personalización de página de inicio	Es posible empezar desde una página de inicio ubicada en la memoria Flash incorporada, en una tarjeta de memoria CF o en una tarjeta de memoria ATA
Otras funciones	Detección, recorte de imagen, reloj incorporado, etc.

Cámara

Sistema de señal	SNC-RZ50N: Sistema de señal NTSC SNC-RZ50P: Sistema de señal PAL
------------------	---

Dispositivo de imagen	CCD en color de tipo 1/4 Total de elementos de imagen: SNC-RZ50N: Aprox. 630.000 SNC-RZ50P: Aprox. 740.000 Elementos de imagen efectivos: SNC-RZ50N: Aprox. 340.000 SNC-RZ50P: Aprox. 400.000
Objetivo	26× (óptico), 12× (digital) f=3,5 a 91 mm, F1,6 a F3,8 Ángulo horizontal: 1,7° a 42,0°
Distancia mínima al objeto	Extremo TELE: 1.500 mm (59 1/8 pulgadas) Extremo WIDE: 320 mm (12 5/8 pulgadas)
Iluminación mínima	2,2 lx (F1,6/50 IRE)
Velocidad del obturador	1 a 1/10.000 s
Resolución horizontal	SNC-RZ50N: 450 TV (extremo WIDE) SNC-RZ50P: 450 TV (extremo WIDE)
Relación S/R de vídeo	50 dB o más

Mecanismo

Barrido horizontal	-170° a +170° Velocidad máxima: 300°/s
Barrido vertical	-90° a +25° Velocidad máxima: 300°/s

Interfaz

Puerto de red	10BASE-T/100BASE-TX (RJ-45)
Puerto I/O	Entrada de sensor: × 2, por contacto Salida de alarma: × 2, 24 V CA/CC, 1 A (salidas de relé mecánico aisladas eléctricamente de la cámara) Interfaz serie RS-232C: × 1
Salida de vídeo	VIDEO OUT: BNC, 1,0 Vp-p, 75 ohmios, no equilibrada, sincronización negativa
Ranura de la tarjeta PC	PCMCIA Tipo II
Ranura de tarjeta CF	CF Tipo I/II
Entrada de micrófono	Minitoma (monofónico)

Compatible con alimentación
directa (tensión nominal:
2,5 V CC)
Impedancia de carga recomendada
2,2 kohmios

Salida de línea

Minitoma (monofónico), Nivel
máximo de salida: 1 Vrms

Otros

Suministro de alimentación
12 V CC \pm 10%

Consumo de alimentación
20 W máx.

Temperatura de funcionamiento
0°C a +40°C (32°F a 104°F)

Temperatura de almacenamiento
-20°C a +60°C (-4°F a +140°F)

Humedad de funcionamiento
20 a 80%

Humedad de almacenamiento
20 a 95%

Dimensiones 166 \times 140 \times 142 mm
(6⁵/₈ \times 5⁵/₈ \times 5⁵/₈ pulgadas)
(alto/ancho/largo)
sin incluir las partes salientes

Peso Aprox. 1,2 kg (2 lb 10 oz)

Accesorios que se suministran

- CD-ROM (Guía del usuario y programas que se suministran) (1)
- Adaptador de alimentación CA (1)
- Cable de alimentación CA (1)
- Fijación para techo superior (1)
- Fijación para techo inferior (1)
- Cubierta del cable (1)
- Cubierta de la abrazadera de montaje (1)
- Tornillos \oplus M3 \times 6 (9)
- Tornillo con pivote \oplus M4 (1)
- Soporte de enchufe (1)
- Base de goma (4)
- Cable de seguridad frente a caídas (1)
- Manual de instalación (este documento) (1)
- Folleto de garantía B&P (1) (sólo SNC-RZ50N)

Accesorios opcionales

Fijación para el techo
YT-ICB550 (tipo claro/tipo
tintado)

Adaptador de montaje
YT-MA550

Tarjeta de red inalámbrica
SNCA-CFW1

Antena de red LAN inalámbrica
SNCA-AN1

El diseño y las especificaciones están sujetos a modificaciones sin previo aviso.

Recambio regular de las partes

Algunas de las partes que componen este producto (el condensador electrolítico, por ejemplo) necesitan cambiarse con regularidad, dependiendo de sus vidas útiles.

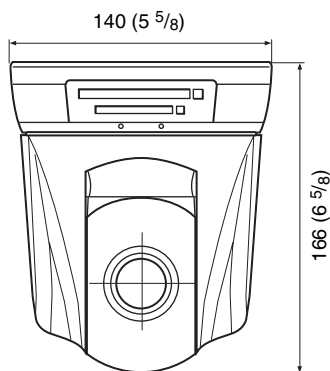
Las vidas útiles de las partes varían según el entorno o las circunstancias en las que se emplee el producto y el periodo de tiempo que se utiliza, de modo que es recomendable hacer comprobaciones periódicas.

Consulte al distribuidor donde lo adquirió para obtener más detalles.

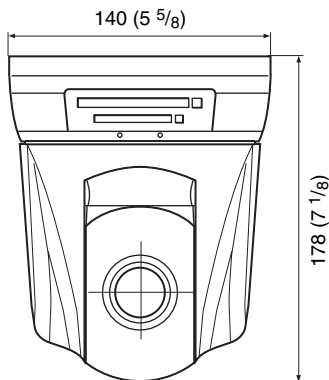
Otros

Dimensiones

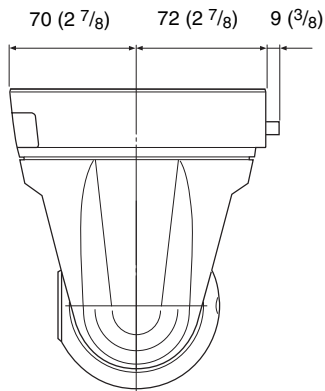
Parte frontal



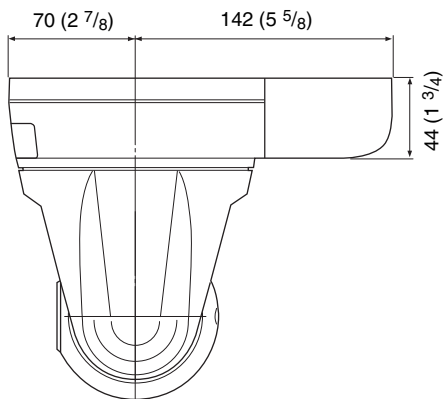
Parte frontal (con fijaciones para el techo)



Parte lateral

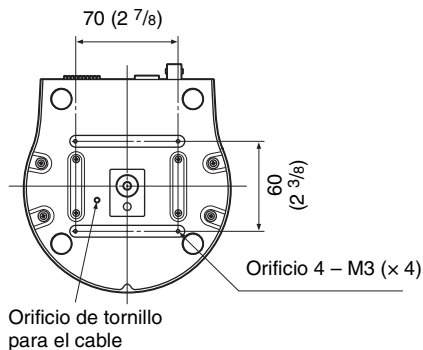


Parte lateral (con cubierta para el cable)

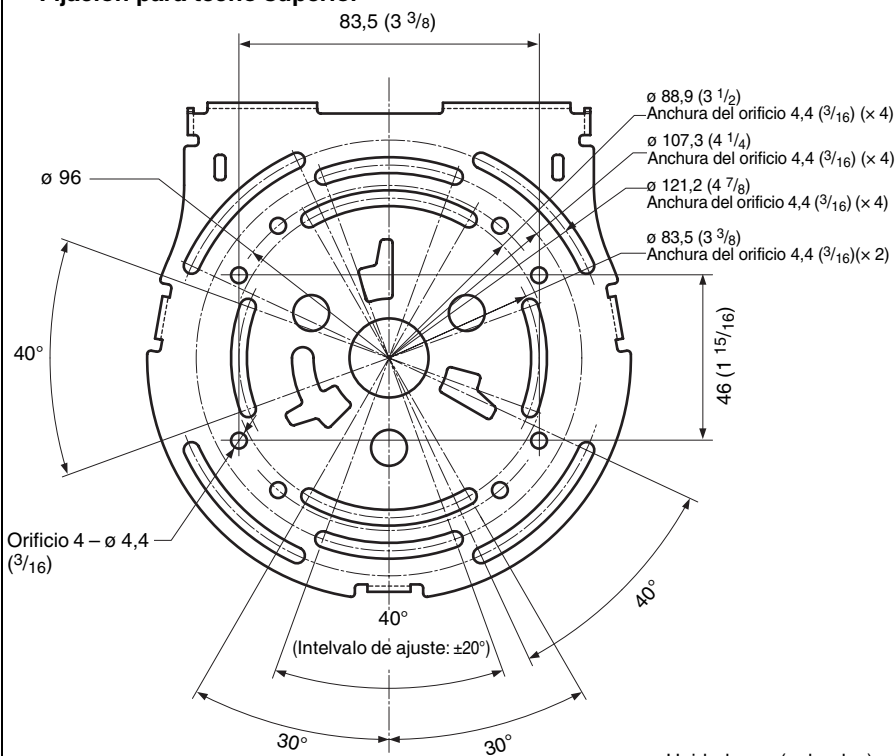


Unidad: mm (pulgadas)

Parte inferior

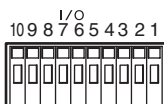


Fijación para techo superior



Asignación de contactos y uso del puerto I/O

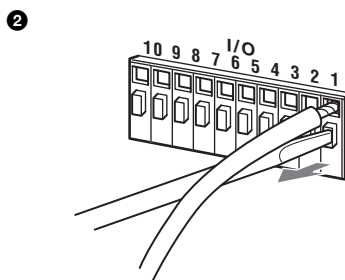
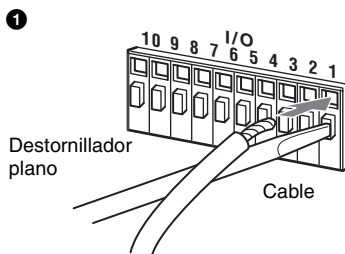
Asignación de contactos del puerto I/O



Nº de contactos	Nombre de contactos
1	Entrada de sensor 1 +
2	Entrada de sensor 1 – (Tierra)
3	Entrada de sensor 2 +
4	Entrada de sensor 2 – (Tierra)
5	Salida de alarma 1 +
6	Salida de alarma 1 –
7	Salida de alarma 2 +
8	Salida de alarma 2 –
9	RS232C · RX
10	RS232C · TX

Usar el receptáculo I/O

Mientras mantiene presionado el botón que se encuentra bajo la ranura en la que desea conectar el cable (AWG Nº 28 a 22) con un pequeño destornillador plano, inserte el cable en la ranura. A continuación, retire el destornillador del botón.



Repita este procedimiento para conectar todos los cables necesarios.

Diagrama de cableado para la entrada del sensor

Interruptor mecánico/dispositivo de salida de colector abierto

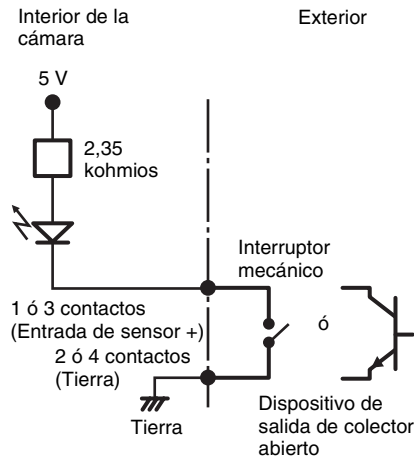
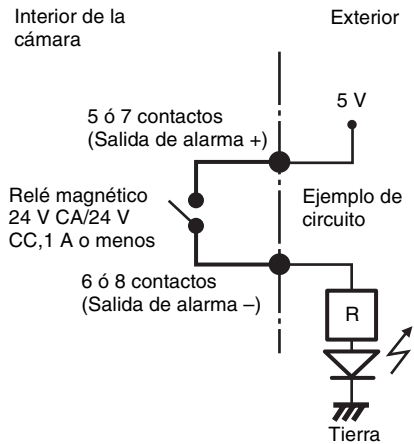


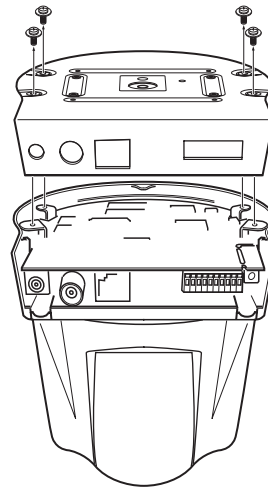
Diagrama de cableado para la salida de alarma



Cuando deseche la cámara

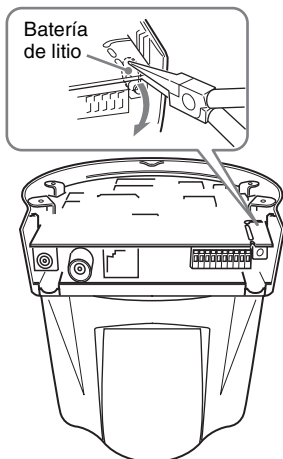
Por razones ambientales, extraiga de la cámara la batería de litio y deséchela de la forma adecuada.

- 1 Retire los cuatro tornillos que se muestran a continuación y separe el panel inferior.



Otros

- 2** Sujete con unos alicates de punta larga la tarjeta donde está instalada la batería de litio. A continuación, inclínela en la dirección de la flecha que se muestra a continuación, para separar la batería.



ADVERTENCIA (solo para el personal de servicio)

Si se manipulan las baterías de forma incorrecta, existe riesgo de explosión. Deseche correctamente las baterías, de acuerdo con las instrucciones del fabricante y con todas las normas locales correspondientes.

